

【補足資料】

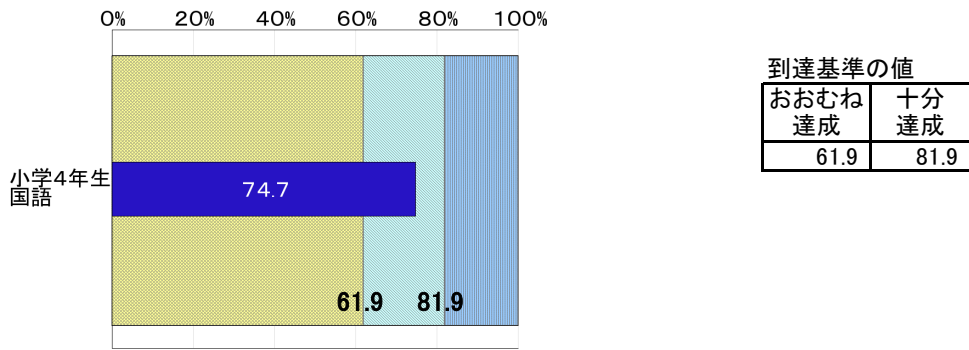
○ 教科に関する調査についての各種グラフ

- (1) 教科正答率及び設問ごと正答率
- (2) 評価の観点別正答率
- (3) 内容・領域別正答率
- (4) 「活用」に関する問題の正答率
- (5) 設問ごと正答率
- (6) 正答数度数分布

(1) 教科正答率及び設問ごと正答率

(凡例) :要努力(おおむね達成の基準を下回る) :おおむね達成 :十分達成

○国語

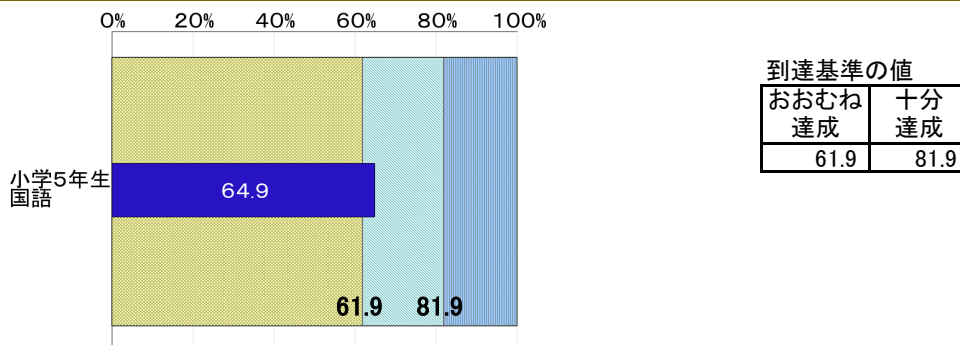


小4国語 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	一	相手や目的に応じて適切な言葉遣いで話す	選択		65	85	85.7	0.3
1	二	聞き手を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方に気を付けて話す	選択		65	85	87.5	0.3
1	三	話の内容に関心をもって聞く	選択		65	85	78.2	0.3
1	四	話の内容に関心をもって聞き、分からない点や確かめたい点を質問する	選択		60	80	83.7	0.5
1	五	メモを基に、事例などを挙げながら話す	記述	○	55	75	60.5	1.6
2	一	相手や目的に応じて、計画を立てて新聞を書く	選択		60	80	48.5	0.4
2	二	目的に応じ、伝えたい事柄を分かりやすく書く	選択		65	85	82.5	0.5
2	三	書こうとすることの中心を明確にするために、理由や事例を挙げて書く	選択		60	80	51.2	0.6
2	四	間違いを正したり、よりよい表現に書き直したりするために推敲する	選択		60	80	57.4	0.8
2	五	メモを基に、書こうとすることの中心を明確にして記事を書く	記述	○	50	70	36.6	3.4
3	一	登場人物の会話に即しながら読む	選択		60	80	76.3	0.7
3	二	行動、会話から登場人物の気持ちの変化を捉えて読む	選択		65	85	79.2	0.7
4	一	段落相互の関係を捉えて読む	選択		60	80	68.4	1.2
4	二	文章の内容を、中心となる文や語を捉えて読む	選択		60	80	67.9	1.4
4	三あ	中心となる語や文に注目して要点をまとめる	短答		60	80	61.1	3.6
4	三い	中心となる語や文に注目して要点をまとめる	短答		60	80	73.9	4.1
5	一1	文脈に即して漢字を正しく読む「通る」	短答		65	85	95.0	0.8
5	一2	文脈に即して漢字を正しく読む「笛」	短答		65	85	96.3	1.0
5	一3	文脈に即して漢字を正しく読む「放送」	短答		65	85	96.3	1.2
5	二1	文脈に即して漢字を正しく書く「茶色」	短答		65	85	85.6	2.4
5	二2	文脈に即して漢字を正しく書く「決める」	短答		65	85	81.8	3.0
5	二3	文脈に即して漢字を正しく書く「洋服」	短答		65	85	65.0	3.1
5	三	指示語の役割を理解する	選択		60	80	94.1	1.2
5	四	国語辞典の使い方を理解する	選択		60	80	38.9	1.5
5	五1	修飾と被修飾の関係を理解する	選択		65	85	94.4	1.3
5	五2	修飾と被修飾の関係を理解する	選択		65	85	94.9	1.3

小学4年生 国語

○国語

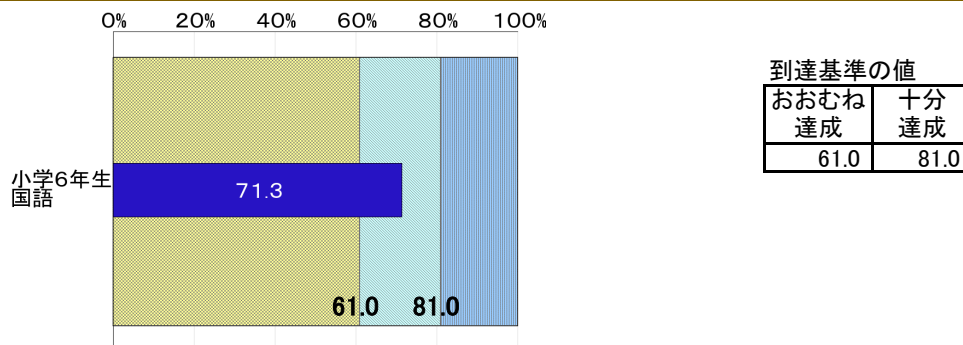


小5国語 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	一	話し手の意図を捉えながら聞く	選択		85	65	70.0	0.2
1	二	自分の立場を明確にして話す	選択		85	65	85.0	0.2
1	三	司会の役割に基づいて、話し合いを計画的に進める	選択		85	65	46.2	0.4
1	四	聞いた事柄を基に、分からない点や確かめたい点を質問する	記述	○	75	55	44.6	4.7
1	五	話し合いの意図を明確にしなが、計画的に話し合う	短答		80	60	8.6	5.5
2	一	目的や意図に応じて、見出しを書く	選択		85	65	81.9	0.2
2	二	文と文との意味のつながりを考え、接続語を使って書く	選択		85	65	73.5	0.2
2	三	書こうとするものの中心を明確にして書く	短答		80	60	63.7	2.6
2	四	自分の考えを明確に表現するために、文章の構成を考えて書く	選択		85	65	62.7	0.8
2	五	目的や意図に応じて、自分の意見を書く	記述	○	65	45	58.7	3.7
3	一	登場人物の相互関係を捉える	選択		85	65	65.0	1.4
3	二	優れた叙述に着目して、自分の考えをまとめる	記述	○	65	45	43.5	6.5
4	一	構成の仕方や叙述を捉える	選択		85	65	35.6	2.4
4	二	内容を的確に捉え、要旨をまとめる	選択		85	65	33.0	2.8
4	三	文章の内容を的確に捉え、表現の仕方に合わせてまとめる	選択		80	60	52.5	3.6
5	一1	文脈に即して漢字を正しく読む「箱」	短答		85	65	97.9	1.5
5	一2	文脈に即して漢字を正しく読む「喜ぶ」	短答		85	65	96.6	1.6
5	一3	文脈に即して漢字を正しく読む「配管」	短答		85	65	87.4	4.0
5	二1	文脈に即して漢字を正しく書く「列島」	短答		85	65	45.4	12.7
5	二2	文脈に即して漢字を正しく書く「飛ぶ」	短答		85	65	88.6	3.1
5	二3	文脈に即して漢字を正しく書く「観察」	短答		85	65	64.1	6.2
5	三	ことわざの意味を知り、適切に用いる	選択		85	65	93.4	2.4
5	四	漢字辞典を使い、読みや意味などを調べる	選択		80	60	78.2	3.0
5	五	文の構造を見て、二文に分ける	選択		80	60	82.0	3.1

小学5年生
国語

○国語

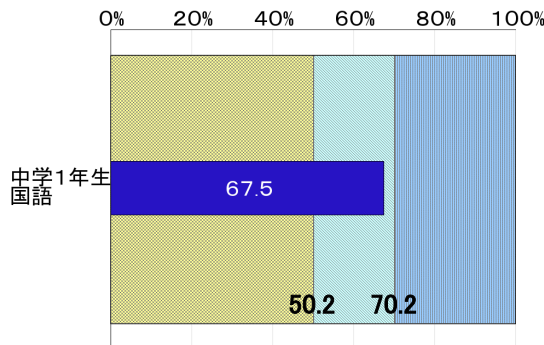


小6国語 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	一1	話の要点をメモを利用し、明確に書き留める	選択		85	65	47.0	0.1
1	一2	話の構成を工夫して話す	選択		85	65	61.2	0.2
1	二	進行の役割に基づいて、話し合いを計画に沿って進める	選択		85	65	74.7	0.1
1	三	話し手の意図を捉えて質問をする	選択		80	60	65.2	0.1
1	四	相手の発表を引用し、自分の考えをまとめて感想を話す	記述	○	70	50	67.1	3.6
2	一	目的や意図に応じて、記述の仕方について工夫する	選択		85	65	85.4	0.0
2	二	目的や意図に応じて、小見出しを書く	選択		80	60	52.8	0.1
2	三	文章の間違いを正し、よりよい表現にする	選択		85	65	87.7	0.1
2	四	自分の考えが明確に伝わるように、手紙を書く	記述	○	65	45	40.5	5.0
2	五	表現の曖昧さがないか文章を推敲する	記述		80	60	58.5	2.8
3	一1	場面についての描写を捉える	短答		85	65	59.7	2.1
3	一2	登場人物の行動を基に、場面についての描写を捉える	選択		80	60	64.6	1.9
3	二	優れた叙述について、自分の考えをまとめる	記述	○	65	45	73.7	5.5
4	一	構成の仕方や巧みな叙述などを捉える	選択		85	65	74.6	2.0
4	二	文章の内容を的確に押さえて要旨をまとめる	選択		80	60	50.9	2.6
5	一1	文脈に即して漢字を正しく読む「辺り」	短答		85	65	92.8	1.2
5	一2	文脈に即して漢字を正しく読む「常識」	短答		85	65	93.8	1.9
5	一3	文脈に即して漢字を正しく読む「率いる」	短答		85	65	96.1	1.6
5	二1	文脈に即して漢字を正しく書く「巢」	短答		85	65	74.0	3.0
5	二2	文脈に即して漢字を正しく書く「混雑」	短答		85	65	70.6	7.5
5	二3	文脈に即して漢字を正しく書く「群れる」	短答		85	65	71.1	7.3
5	三	慣用句の意味を理解する	選択		80	60	85.8	2.4
5	四	必要な語句について、辞書を利用して調べる	選択		80	60	77.5	2.8
5	五	敬語の使い方を理解する	選択		80	60	86.7	2.8

小学6年生
国語

○国語



到達基準の値

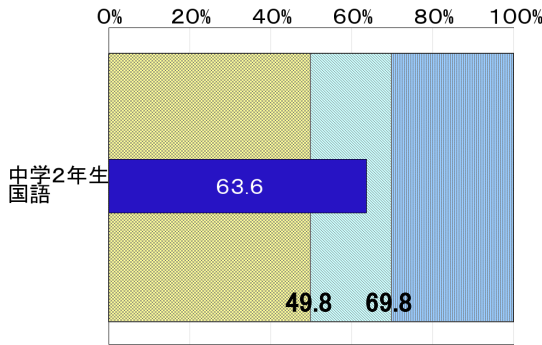
おおむね達成	十分達成
50.2	70.2

中1国語 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	一	話し手が伝えたいことを理由も含めてしっかりと聞く	選択		70	50	68.8	0.3
1	二	司会の役割を理解して進行する	選択		75	55	89.3	0.2
1	三	話合いの話題や方向を踏まえた上で話す	選択		70	50	62.3	0.2
1	四	伝えたいことを明確にし、筋道を立てて話す	選択		70	50	85.4	0.2
1	五	話し合ったことを整理して話を構成し、相手や場に応じた言葉遣いに気を付けて話す	記述	○	60	40	37.0	7.0
2	一	段落の役割を考えて文章を構成する	短答		70	50	83.2	2.3
2	二	表現の仕方についての助言を、自分の表現の参考にする	選択		75	55	69.9	0.6
3	一	自分の課題に合った材料を選ぶ	選択		75	55	34.4	1.1
3	二	伝えたい事柄について、自分の考えを根拠を明確にして書く	記述	○	60	40	38.8	9.5
3	三	語句の用法を確かめて、読みやすく分かりやすい文章にする	選択		70	50	91.9	0.8
4	一	文脈の中における語句の意味を的確に捉え、理解する	選択		70	50	55.0	0.6
4	二	文章の事実と意見などを読み分け、要旨を捉える	短答		65	45	55.5	7.8
5	一	描写に注意して読み、内容を理解する	選択		75	55	86.5	1.3
5	二	場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容を理解する	選択		70	50	59.7	1.9
5	三	情景描写に注意して読み、登場人物の心情を捉え、自分の考えをもつ	記述	○	60	40	33.9	24.2
6	一1	文脈に即して漢字を正しく読む(音読みの熟語・日常生活)「徴収」	短答		75	55	51.1	9.4
6	一2	文脈に即して漢字を正しく読む(訓読みの漢字)「傷む」	短答		75	55	93.8	1.8
6	一3	文脈に即して漢字を正しく読む(訓読みの漢字)「削る」	短答		70	50	95.0	1.5
6	一4	文脈に即して漢字を正しく読む(音読みの熟語・他教科との関連)「定規」	短答		70	50	86.5	1.4
6	一5	文脈に即して漢字を正しく読む(熟字訓)「景色」	短答		75	55	92.4	1.3
6	二1	文脈に即して漢字を正しく書く(音読みの熟語・日常生活)「救急」	短答		70	50	52.0	11.5
6	二2	文脈に即して漢字を正しく書く(訓読みの漢字)「預ける」	短答		70	50	54.6	12.7
6	二3	文脈に即して漢字を正しく書く(訓読みの熟語)「折れた」	短答		70	50	82.0	11.0
6	二4	文脈に即して漢字を正しく書く(音読みの熟語)「冷蔵庫」	短答		70	50	49.7	10.3
6	二5	文脈に即して漢字を正しく書く(音読みの熟語)「単純」	短答		70	50	71.6	10.9
6	三	文脈の中で語句や語彙を正しく使う(言葉の単位)	選択		70	50	79.8	1.3
6	四	字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して書く	選択		70	50	65.7	1.5
6	五	故事成語の意味を文脈に即して理解している	選択		75	55	73.4	2.2
6	六1	古典の作品について理解している	短答		70	50	82.9	4.1
6	六2	歴史的仮名遣いについて理解している	選択		70	50	43.5	2.0

中学1年生
国語

○国語



到達基準の値

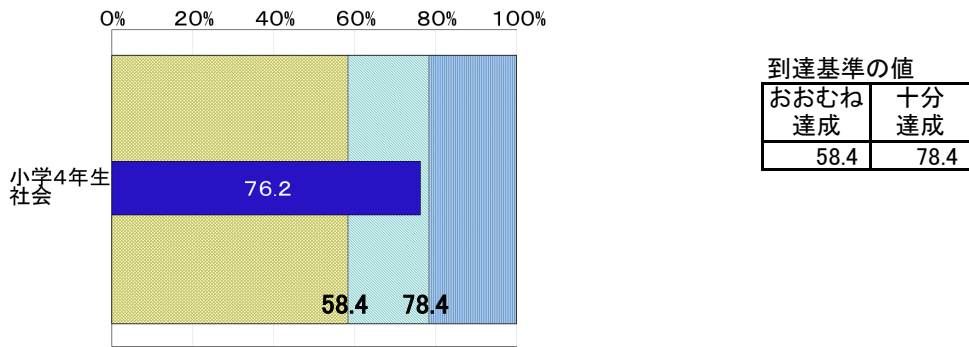
おおむね達成	十分達成
49.8	69.8

中2国語 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	一	話の構成や展開などを注意して聞く	選択		75	55	59.9	0.3
1	二	話合いの話題や方向を捉えて、自分の考えをまとめる	選択		70	50	69.4	0.3
2	一	資料を効果的に活用して説明する	選択		70	50	70.3	0.5
2	二	話の中心的な部分と付加的な部分などに注意し、論理的な構成や展開を考えて話す	選択		70	50	71.6	0.6
2	三	話の論理的な構成や展開などに注意して聞き、自分の考えと比較する	記述	○	65	45	51.7	5.1
3	一	書くために必要な情報を集める	選択		75	55	72.8	1.2
3	二	意見が相手に効果的に伝わるように工夫して書く	選択		75	55	81.6	1.6
3	三	伝えたい事実や事柄を明確にして、文章の構成を工夫する	選択		70	50	58.2	1.6
3	四	書いた文章を読み返し、語句の使い方に注意して推敲する	短答		70	50	36.8	13.0
3	五	伝えたい事実や意見について、自分の考えを明確にして書く	記述	○	60	40	40.8	17.8
4	一	文章の中心的な部分と付加的な部分を読み分け、内容を理解する	短答		65	45	24.7	4.0
4	二	文章全体と部分との関係を考えて、内容を理解する	記述	○	65	45	70.0	4.3
5	一	場面の展開や登場人物の言動の意味を考えて、内容を理解する	選択		70	50	75.5	1.8
5	二	表現の仕方について、書き手の意図を考える	選択		70	50	53.5	2.1
5	三	文章に表れている考え方について、自分の考えをもつ	記述	○	60	40	35.3	28.5
6	一1	文脈に即して漢字を正しく読む(訓読みの漢字)「放る」	短答		70	50	68.8	6.5
6	一2	文脈に即して漢字を正しく読む(訓読みの漢字)「集う」	短答		75	55	85.3	5.3
6	一3	文脈に即して漢字を正しく読む(音読みの熟語)「一切」	短答		70	50	96.6	0.9
6	一4	文脈に即して漢字を正しく読む(音読みの熟語)「激励」	短答		70	50	61.6	7.9
6	一5	文脈に即して漢字を正しく読む(熟字訓)「今朝」	短答		75	55	94.4	2.1
6	二1	文脈に即して漢字を正しく書く(音読みの熟語)「優勝」	短答		70	50	87.5	3.3
6	二2	文脈に即して漢字を正しく書く(訓読みの漢字)「降りる」	短答		70	50	83.1	7.4
6	二3	文脈に即して漢字を正しく書く(音読みの熟語)「責任」	短答		70	50	83.2	6.6
6	二4	文脈に即して漢字を正しく書く(訓読みの漢字)「従う」	短答		70	50	65.5	17.5
6	二5	文脈に即して漢字を正しく書く(音読みの熟語・同音異義語)「衛星」	短答		70	50	69.0	8.9
6	三1	文脈の中で語句や語彙を正しく使う(文節の関係)	選択		75	55	27.2	1.7
6	三2	文脈の中で語句や語彙を正しく使う(単語の分類)	選択		70	50	49.8	1.7
6	四	文脈の中で語句や語彙を正しく使う(類義語)	選択		70	50	22.3	1.7
6	五	行書の基礎的な書き方を理解して書く	短答		70	50	95.2	2.2
6	六1	歴史的仮名遣いについて理解している	短答		75	55	61.1	4.4
6	六2	主語を補って読む	短答		70	50	81.1	7.1
6	六3	文語のきまりの知識を生かして、会話文と地の文を読み分ける	短答		65	45	29.7	8.2

中学2年生
国語

○社会

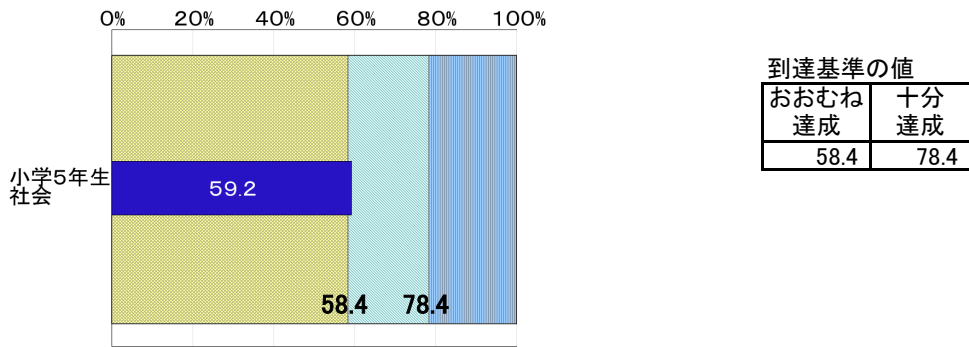


小4社会 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	地図から、東西南北の方位を読み取ることができる	選択		85	65	81.2	0.3
1	(2)ア	主な地図記号を理解している(消防署)	短答		80	60	88.5	1.0
1	(2)イ	主な地図記号を理解している(神社)	短答		80	60	91.7	0.3
1	(3)	地図から必要な情報を読み取り、条件に合わせて説明することができる	記述	○	75	55	49.8	2.5
2	(1)資料1	資料から、スーパーマーケットの集客の工夫を読み取ることができる(駐車場の工夫)	選択		80	60	93.9	0.1
2	(1)資料2	資料から、スーパーマーケットの集客の工夫を読み取ることができる(陳列の工夫)	選択		80	60	92.4	0.2
2	(2)	品物のシールから、情報を読み取ることができる	選択		75	55	86.0	0.4
2	(3)	販売の仕事に見られる工夫について、説明することができる	記述	○	70	50	47.2	2.8
3	(1)	ごみの処理に関する疑問について、適切に調べることができる	選択		80	60	74.4	0.6
3	(2)	資料を基に、ごみの出し方について考えることができる	短答		70	50	38.6	0.9
3	(3)ア	清掃工場の仕組みを理解している(ごみピット)	選択		80	60	74.9	0.9
3	(3)イ	清掃工場の仕組みを理解している(中央制御室)	選択		80	60	85.8	1.1
4	(1)ア	グラフから、水の使用量の変化について読み取ることができる	短答		80	60	82.2	2.2
4	(1)イ	グラフから、水の使われ方について読み取ることができる	短答		80	60	80.9	2.5
4	(2)ア	浄水場の名称を、理解している	短答		80	60	62.6	4.9
4	(2)イ	浄水場の働きを、理解している	記述		80	60	92.3	2.7
4	(3)	学校でできる節水の方法を考えることができる	記述	○	75	55	82.8	2.9
5	(1)	事故や事件の防止に努める警察の働きを理解している	選択		85	65	85.4	0.6
5	(2)	資料を基に、事故を防ぐ施設の働きについて説明することができる	記述	○	75	55	86.4	2.5
5	(3)	資料を基に、地域で行っている子供の安全を守るための工夫について考えることができる	記述		75	55	50.4	3.8
6	(1)①	火事が起きたときに、連絡する電話番号を理解している	短答		85	65	70.5	1.3
6	(1)②	火事が起きたときに、通信指令室から警察署に連絡する理由について理解している	選択		80	60	73.3	1.2
6	(2)	資料を基に、学校における消火器設置の目的について考えることができる	記述	○	70	50	72.9	3.6
7	(1)①②	道具の移り変わりを理解している	選択		85	65	90.4	1.2
7	(2)	昔と今の道具を示した資料を基に、人々のくらしの変化について説明することができる	記述	○	75	55	70.6	3.4

小学4年生 社会

○社会



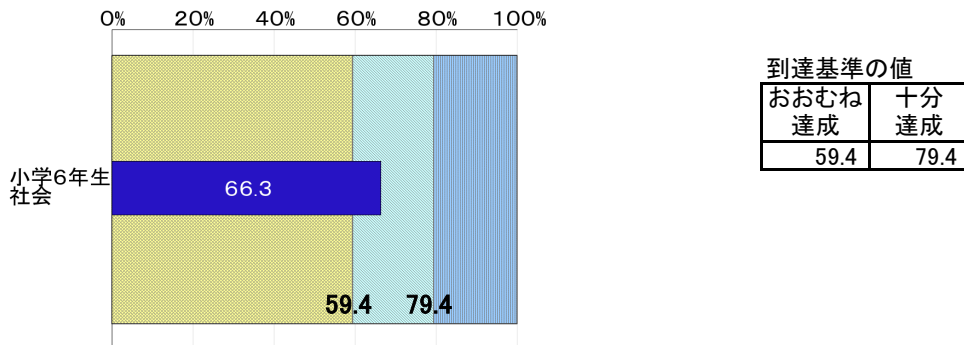
小5社会 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	自分が通う小学校がある市や町の地理的な位置を理解している(※)	選択		80	60	77.3	1.9
1	(2)①	地図から県内の特色ある地形の様子を読み取ることができる(背振山地)	選択		80	60	90.4	0.2
1	(2)②	地図から県内の特色ある地形の様子を読み取ることができる(玄界灘)	選択		80	60	57.5	0.3
1	(2)③	地図から県内の特色ある地形の様子を読み取ることができる(佐賀平野)	選択		80	60	82.3	0.3
1	(2)④	地図から県内の特色ある地形の様子を読み取ることができる(有明海)	選択		80	60	61.9	0.3
1	(3)①	都道府県の名称と位置を理解している(大分県)	短答		85	65	63.2	2.9
1	(3)②	都道府県の名称と位置を理解している(宮崎県)	短答		85	65	62.8	2.8
2	(1)	世界の大陸の名称と位置を理解している	選択		85	65	72.5	0.2
2	(2)	日本の位置を地図から読み取ることができる	選択		80	60	59.0	0.3
2	(3)ア	日本が抱える領土問題を理解している(北方領土)	短答		85	65	57.2	6.1
2	(3)イ	日本が抱える領土問題を理解している(尖閣諸島)	短答		80	60	35.1	7.1
2	(4)	沖ノ島島が属する都道府県が東京都であることを理解している	短答		80	60	32.4	8.1
3	(1)	資料から、米作りの盛んな都道府県を読み取ることができる	選択		80	60	79.9	0.3
3	(2)	米作りの1年間の流れを理解している	選択		80	60	84.1	0.5
3	(3)	農業以外にも収入を得ている農家が兼業農家であることを理解している	短答		80	60	18.1	12.2
3	(4)	資料を基に、品種改良をする理由に着目した質問を考えることができる	記述	○	75	55	42.0	8.4
4	(1)	水深200mくらいまでの海底の傾斜がゆるやかな海が大陸棚であることを理解している	短答		80	60	38.6	10.3
4	(2)	資料から、日本の漁業別生産量の変化を読み取ることができる	選択		80	60	62.3	0.8
4	(3)	資料を基に、水産資源確保のための200海里水域について、領土と関連付けて説明することができる	記述	○	65	45	39.7	11.9
4	(4)	水産資源保護の取り組みについて理解している	記述		75	55	49.5	4.5
5	(1)	食料自給率と輸入額の変化の様子を表すグラフを選択することができる	選択		80	60	58.1	1.1
5	(2)	資料から、自給率の低い食料を読み取ることができる	短答		80	60	69.0	2.9
5	(3)	資料を基に、輸入に依存することの問題点について説明することができる	記述	○	70	50	41.3	5.3
5	(4)	地産地消の取り組みについて理解している	記述		70	50	55.2	10.3
6	(1)	自動車の生産に関する疑問について、適切に調べることができる	選択		80	60	80.9	1.2
6	(2)	自動車の生産過程を、資料から読み取ることができる	選択		80	60	91.3	1.9
6	(3)	資料を基に、運搬船で輸送する理由について説明することができる	記述	○	70	50	28.6	5.6
6	(4)	自動車の現地生産の目的について理解している	選択		80	60	63.7	2.0
6	(5)	資料を基に、これからの自動車工業の在り方について自分の考えを説明することができる	記述	○	70	50	62.1	4.4

(※)平成24・25年度小学校第5学年、平成26年度小学校第5学年調査と同一問題

小学5年生
社会

○社会

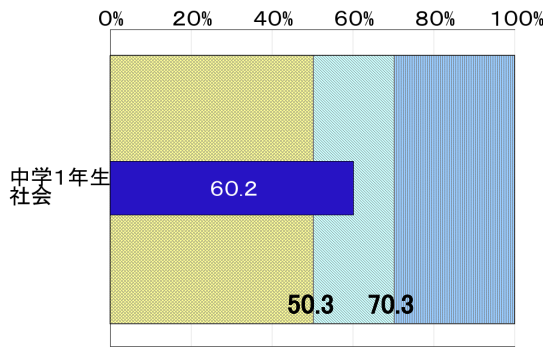


小6社会 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)あ	資料から、我が国の位置を読み取ることができる	短答		85	65	89.2	1.1
1	(1)い	資料から、我が国の位置を読み取ることができる	短答		80	60	68.3	1.3
1	(2)	日本の気候の特色を理解している	選択		80	60	76.4	0.0
1	(3)	資料を基に、那覇市や十日町市の気温と降水量の特徴について考えることができる	選択		70	50	55.5	0.3
2	(1)	縄文時代の人々が貝殻や骨などを捨てた場所の遺跡が貝塚であることを理解している	短答		85	65	67.6	5.3
2	(2)	資料から、縄文土器の特徴を読み取ることができる	選択		85	65	90.2	0.1
2	(3)	米づくりが始まったことによる人々の生活の変化を理解している	記述		80	60	89.9	1.2
3	(1)	冠位十二階の制度を定めたり、法隆寺を建立した人物が聖徳太子であることを理解している	短答		85	65	94.5	1.3
3	(2)	資料から、十七条の憲法が、役人が守るべききまりであることを読み取ることができる	選択		80	60	49.6	0.1
3	(3)ア	仏教の力によって、国づくりを進めた聖武天皇の考えについて理解している	短答		80	60	80.4	1.2
3	(3)イ	不安な世の中を国分寺や大仏造りによって、安定させようとした聖武天皇の願いについて理解している	記述		80	60	85.5	2.4
4	(1)	資料から、金閣を選ぶことができる	選択		85	65	98.9	0.1
4	(2)	資料から、書院造の特徴を読み取ることができる	短答		80	60	75.5	1.0
4	(3)	資料を基に、室町時代の文化の特色について考えることができる	記述	○	75	55	78.6	3.8
5	(1)	資料から、長篠の戦いで使用された武器が鉄砲であることを読み取ることができる	短答		80	60	94.5	0.5
5	(2)	資料を基に、検地と刀狩が社会に与えた影響について説明することができる	記述	○	65	45	26.6	6.1
5	(3)④⑤	安土・桃山時代から江戸時代初期までの出来事について理解している	選択		85	65	48.8	0.3
6	(1)	発言の内容を基に、伊能忠敬の業績についての学習問題を考えることができる	記述	○	70	50	34.1	2.2
6	(2)①	国学の発展に貢献した人物が本居宣長であることを理解している	選択		85	65	78.2	0.3
6	(2)②	解体新書を記した人物の一人が杉田玄白であることを理解している	選択		85	65	89.3	0.2
6	(2)③	歌舞伎や人形浄瑠璃の作者が近松門左衛門であることを理解している	選択		85	65	80.0	0.2
6	(3)	踏絵を行った目的について理解している	記述		80	60	70.3	4.9
7	(1)アイ	資料を基に、岩倉使節団と遣隋使や遣唐使の共通の目的について考えることができる	短答		75	55	23.9	17.9
7	(2)	資料を基に、ノルマントン号事件の問題点について説明することができる	記述	○	65	45	34.9	5.5
7	(3)③	不平等条約改正に力を尽くした陸奥宗光について理解している	選択		80	60	57.5	0.4
7	(3)④	不平等条約改正に力を尽くした小村寿太郎について理解している	選択		80	60	57.9	0.8
7	(4)	資料を基に、明治政府の政策の目的について考えることができる	記述		80	60	37.0	5.2
8	(1)	資料から、満州の位置を読み取ることができる	選択		80	60	74.8	0.4
8	(2)	資料を基に、国民生活が制限された理由について説明することができる	記述	○	70	50	25.6	4.9
8	(3)	長崎とともに原爆を投下された場所が、広島であることを理解している	短答		85	65	97.6	0.8
8	(4)	終戦直前に、満州や樺太南部、千島列島にソビエト連邦が攻め込んできたことを理解している	短答		80	60	25.1	2.0

小学6年生
社会

○社会

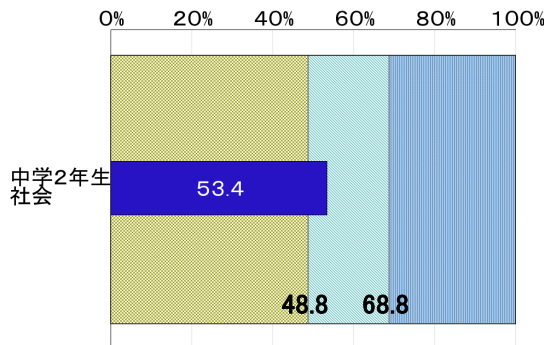


中1社会 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	オセアニア州の位置と名称を理解している	短答		75	55	64.3	2.8
1	(2)	世界一面積の小さい国が、バチカン市国であることを理解している	短答		75	55	75.1	12.3
1	(3)	資料から、赤道にあるエクアドルの位置を読み取ることができる	選択		70	50	59.0	0.7
1	(4)①	経度0度の線が本初子午線であることを理解している	短答		75	55	72.4	7.7
1	(4)②	資料に示された地点の緯度と経度を読み取ることができる	選択		70	50	53.8	1.2
1	(5)	資料から、ユーラシア大陸の位置を読み取ることができる	選択		70	50	78.3	0.8
2	(1)	アンデス山脈の位置と名称を理解している	短答		75	55	22.6	8.5
2	(2)	標高の高い地域に住む人々の生活の特色について理解している	選択		70	50	38.3	0.6
2	(3)	乾燥帯の雨温図を読み取ることができる	選択		70	50	58.2	0.7
2	(4)	世界の宗教の分布と特色を読み取ることができる	選択		65	45	79.6	1.0
2	(5)	資料を基に、高床式の住居になっている理由を、永久凍土と関連付けて説明することができる	記述	○	60	40	43.2	9.3
3	(1)	アジア州を区分した東南アジアについて理解している	選択		75	55	81.4	0.5
3	(2)	季節風について理解している	選択		70	50	65.0	0.6
3	(3)	資料を基に、モンゴルで移動式住居が使用されている理由を、気候と農業の特色とを関連付けて説明することができる	記述	○	60	40	35.6	16.3
3	(4)	資料を基に、中国の大気汚染の原因を説明することができる	記述		60	40	58.1	8.7
3	(5)	資料を基に、タイの産業の変化を考察することができる	選択		65	45	87.0	0.9
4	(1)	資料を基に、人々が大型動物を追って日本に渡ってくる理由を説明することができる	記述	○	60	40	30.7	11.2
4	(2)	打製石器が使われた時代が、旧石器時代であることを理解している	短答		75	55	50.3	7.9
4	(3)	土偶が作られた目的について理解している	選択		70	50	63.8	1.0
4	(4)	青銅器について理解している	短答		75	55	53.9	18.4
4	(5)	資料を基に、古墳時代の日本の様子を考察することができる	選択		65	45	70.2	1.4
4	(6)	進んだ技術や文化を伝えた人々が、渡来人であることを理解している	短答		75	55	76.3	8.4
5	(1)①	平城京があった場所が、現在の奈良県であることを理解している	短答		75	55	49.7	5.9
5	(1)②	墾田永年私財法が制定された後の社会の変化について理解している	選択		70	50	45.3	1.7
5	(2)	中大兄皇子が行った政治改革が、大化の改新であることを理解している	短答		75	55	65.9	15.7
5	(3)	天皇が幼少や女性のときに天皇に変わって政治を行う役職が、摂政であることを理解している	選択		70	50	76.5	1.4
5	(4)	冠位十二階が、才能ある人物を役人として登用する目的であることを理解している	選択		70	50	63.5	2.0
5	(5)	古代の政治の流れについて理解している	選択		70	50	34.1	2.1
6	(1)	弥生時代を代表する遺跡である吉野ヶ里遺跡について理解している	選択		70	50	64.5	1.3
6	(2)	法隆寺について理解している	短答		75.0	55	55	12.7
6	(3)	はにわについて理解している	短答		75.0	55	74.3	8.7
6	(4)	仮名文字について理解している	短答		75.0	55	72.5	8.7
6	(5)	原始・古代の生活や文化の流れについて理解している	選択		70	50	69.5	2.5

中学1年生
社会

○社会

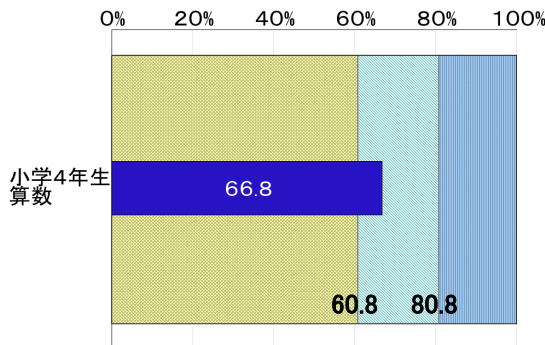


中2社会 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)①	ブラジルの公用語が、ポルトガル語であることを理解している	選択		75	55	48.9	0.5
1	(1)②	アマゾン川の名称と位置を理解している	短答		75	55	66.6	5.5
1	(1)③	ブラジルでは、さとうきびの栽培が行われていることを理解している	短答		70	50	65.9	10.2
1	(1)④	熱帯の雨温図を読み取ることができる	選択		70	50	66.6	1.1
1	(2)①	オーストラリアで進んでいる多文化社会について理解している	短答		70	50	18.0	25.0
1	(2)②	資料から、オーストラリアの他地域との結び付きの変化を読み取ることができる	選択		70	50	27.4	1.8
2	(1)①	経度の違いから、時差を求めることができる	短答		65	45	29.7	20.3
2	(1)②	日本と世界各地との位置関係を理解し、日本との時差が一番小さい国を考えることができる	選択		60	40	55.2	3.4
2	(2)	日本の防災対策として、ハザードマップを作成していることを理解している	短答		70	50	70.8	10.9
2	(3)	資料から、インドと比較した日本の人口構成の特徴を読み取ることができる	選択		70	50	89.0	1.3
3	(1)	筑後川の名称と位置を理解している	短答		75	55	75.2	10.8
3	(2)	促成栽培について理解している	短答		70	50	82.8	5.4
3	(3)	北九州市の環境への取組について理解している	短答		70	50	66.3	16.8
3	(4)	資料から、火山の近くに多く分布している発電所が、地熱発電であることを読み取ることができる	短答		70	50	60.1	4.9
3	(5)	資料を基に、九州地方の南部で行われている農業の特徴を、シラスと関連付けて説明することができる	記述	○	55	35	44.2	19.4
4	(1)	時代区分の「中世」について理解している	選択		70	50	69.7	1.1
4	(2)	武士として初めて政権を握った人物が、平清盛であることを理解している	短答		70	50	47.4	18.8
4	(3)	将軍と御家人との関係が、御恩と奉公であることを理解している	短答		70	50	35.7	16.7
4	(4)	承久の乱が幕府に与えた影響について理解している	選択		70	50	46.8	1.6
4	(5)	元寇での元軍と幕府軍との戦いの様子について理解している	選択		70	50	73.6	2.1
4	(6)	資料を基に、技術面の進歩により、農業生産が高まった理由を説明することができる	記述	○	60	40	41.3	20.0
4	(7)	鎌倉時代の仏教について理解している	選択		70	50	32.3	2.0
5	(1)	ヨーロッパ人がアジアに進出した背景について理解している	選択		75	55	46.4	1.4
5	(2)①	豊臣秀吉について理解している	短答		75	55	59.2	15.4
5	(2)②	兵農分離について理解している	短答		70	50	41.3	22.7
5	(2)③	朝鮮出兵のための城が、現在の佐賀県に築かれたことを理解している	短答		70	50	33.7	13.0
5	(3)	資料から、安土・桃山文化の特色を読み取ることができる	選択		70	50	42.8	2.4
5	(4)	資料を基に、参勤交代が大名に与えた影響を説明することができる	記述		60	40	44.6	19.2
6	(1)	資料を基に、大阪が「天下の台所」とよばれ、経済の中心として繁栄した理由を説明することができる	記述	○	55	35	24.1	21.2
6	(2)	公事方御定書について理解している	選択		70	50	68.5	1.9
6	(3)	江戸時代の産業の発展に大きく関わっていた株仲間について理解している	短答		70	50	59.6	15.9
6	(4)	寛政の改革について理解している	選択		70	50	52.6	2.0
6	(5)	百姓一揆や打ちこわしについて理解している	選択		70	50	74.5	1.7

中学2年生 社会

○算数



到達基準の値

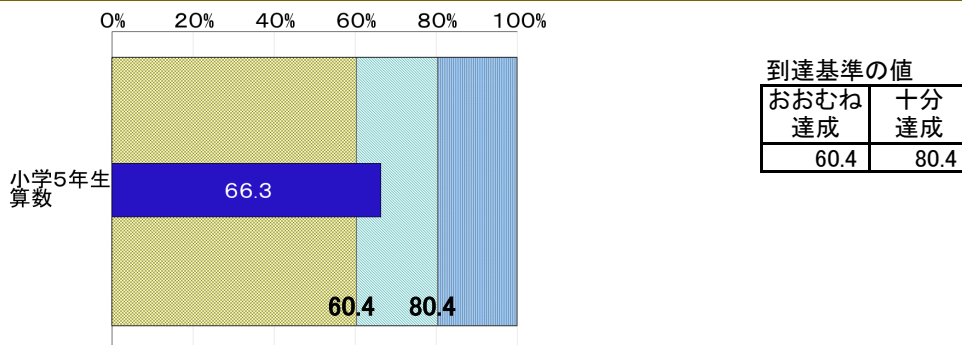
おおむね達成	十分達成
60.8	80.8

小4算数 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	2位数×2位数の乗法の計算をすることができる	短答		85	65	85.4	0.2
1	(2)	除数が2位数で、被除数が3位数である除法の計算をすることができる	短答		85	65	82.9	1.5
1	(3)	1/10の位までの小数の加法の計算をすることができる	短答		80	60	90.2	0.3
1	(4)	()を用いた式の計算をすることができる	短答		80	60	92.1	0.5
2	(1)	未知の数量を口を用いて表現し、立式することができる	選択		80	60	56.6	0.7
2	(2)	日常生活の中で必要となる時刻を求めることができる	短答		85	65	79.5	0.9
2	(3)	示された位までの概数にする際、一つ下の位の数を四捨五入して処理する方法について理解している	選択		80	60	82.3	0.2
3	(1)	折れ線グラフから変化の様子を読み取ることができる	選択		85	65	89.1	0.3
3	(2)	折れ線グラフで表されていることを基に分かったことを説明することができる	短答		75	55	52.5	0.5
4	(1)	兆の単位について知り、十進位取り記数法について理解している	短答		80	60	86.4	0.6
4	(2)	数直線から1億より大きい数を読み取ることができる	短答		80	60	54.1	2.1
5		場面と図と式を関連付けて、二つの数量の関係を理解している	選択		80	60	72.5	0.6
6	(1)	分度器を用いて180°より小さい角の大きさを求めることができる	短答		85	65	93.7	0.2
6	(2)	分度器を用いて180°より大きい角の大きさを求めることができる	短答		80	60	55.4	0.3
7	(1)	長方形の面積の公式を理解し、面積と縦の長さから、横の長さの求め方を考えることができる	短答		80	60	87.2	0.8
7	(2)	複合図形の面積の求め方を考えることができる	短答		75	55	63.3	1.6
8	(1)	重さについての感覚を身に付けている	選択		85	65	46.2	0.4
8	(2)	長さについての感覚を身に付けている	選択		85	65	69.8	0.5
9		示された条件を基に、給食が始まる時刻を考えることができる	短答	○	75	55	24.2	2.3
10	垂直	直線の位置関係に着目し、垂直な2つの直線を見付けることができる	選択		85	65	76.4	1.2
10	平行	直線の位置関係に着目し、平行な2つの直線を見付けることができる	選択		85	65	71.4	1.2
11		用意した小麦粉を配ることができるかどうかを、はかりを適切に読み取って判断し、その理由を説明することができる	記述	○	70	50	37.0	4.2
12	(1)	平行四辺形の特徴を理解している	選択		80	60	44.1	2.6
12	(2)	対角線の意味と用語について理解している	短答		85	65	50.3	7.2
12	(3)	コンパスを用いて円を作図することができる	短答		85	65	81.5	3.5
13		示された情報を基に、長方形のタイルの面積を求め、その求め方を説明することができる	記述	○	70	50	13.2	13.4

小学4年生
算数

○算数

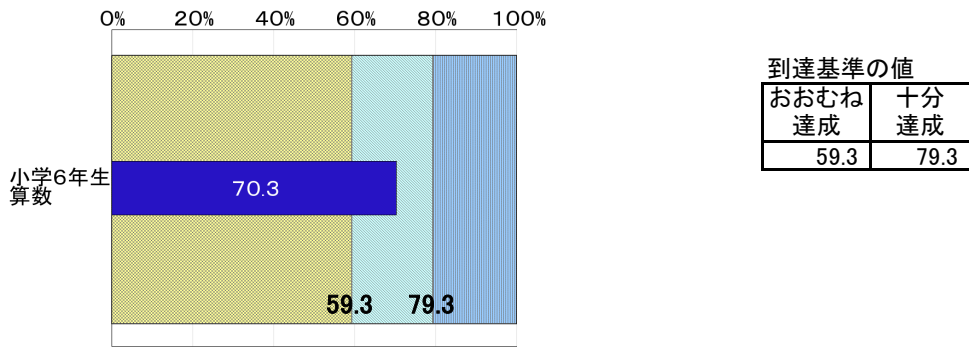


小5算数 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	被乗数、乗数が共に小数の乗法の計算をすることができる	短答		85	65	84.2	0.1
1	(2)	整数と小数が混ざった乗法の計算をすることができる	短答		80	60	84.4	0.3
1	(3)	被除数、除数が共に小数の除法の計算をすることができる	短答		85	65	83.0	0.4
1	(4)	被除数が整数、除数が小数の除法の計算をすることができる	短答		80	60	67.3	0.7
1	(5)	減法と乗法の混合した整数の計算をすることができる	短答		85	65	73.6	0.4
2	(1)	偶数の意味について理解している	選択		85	65	86.6	0.3
2	(2)	二つの整数の最大公約数を求めることができる	短答		85	65	73.8	2.3
2	(3)	二つの整数の最小公倍数を求めることができる	短答		85	65	80.9	1.1
2	(4)	整数と小数の相対的な大きさについて理解している	選択		85	65	58.9	0.3
2	(5)	余りのある除法において、被除数を求める式について理解している	選択		80	60	52.5	1.8
3	(1)	測定値の平均を求めることができる	短答		85	65	79.2	0.4
3	(2)	単位量当たりの大きさを求める除法の式の意味を理解している	選択		80	60	47.7	0.6
4	(1)	帯分数の大きさについて理解している	短答		85	65	71.6	1.0
4	(2)	分数の大小について理解している	選択		80	60	60.7	1.2
5	(1)	場面と図を関連付けて、二つの数量の関係を理解している	選択		80	60	29.8	0.9
5	(2)	1に当たる大きさを求めるために、除法が用いられることを理解している	短答		80	60	56.9	3.0
6	(1)	立方体の体積を求めることができる	短答		85	65	41.0	1.6
6	(2)	立体の体積の求め方を考えることができる	短答		75	55	65.3	1.9
6	(3)	立方体の展開図の面の位置関係を理解している	選択		80	60	92.8	0.7
7	(1)①	合同な図形の対応する辺を判断することができる	短答		80	60	82.3	0.6
7	(1)②	合同な図形の対応する角の大きさを求めることができる	短答		85	65	91.1	0.7
7	(2)	合同な三角形をかくために必要な条件を理解している	選択		80	60	66.7	0.9
8		示された情報を基に、2つの条件に当てはまる商品を選んだ理由を説明することができる	記述	○	70	50	78.3	3.0
9		4回目までのテストの点数の平均と、5回目のテストの結果を基に、5回目までのテストの点数の平均を考えることができる	短答	○	70	50	41.2	4.3
10		グラフの特徴を基に、数量の変化の様子を捉えることができる	選択	○	70	50	42.6	2.5
11		資料を二つの観点から分類整理し、表を用いて表すことができる	短答		80	60	64.5	3.9
12		示された考え方が正しいかどうかを、問題集の問題数と3日間で解いた問題数を基に判断し、その理由を説明することができる	記述	○	70	50	33.4	9.4

小学5年生
算数

○算数

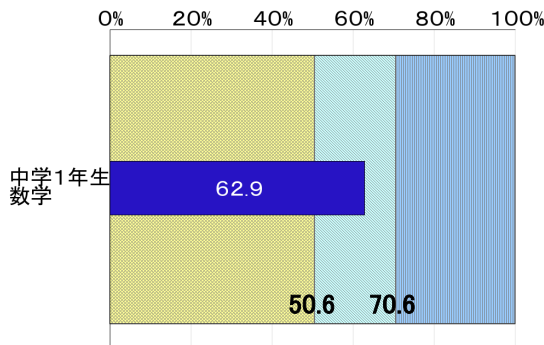


小6算数 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	被乗数、乗数が共に真分数の乗法の計算をすることができる	短答		85	65	95.2	0.2
1	(2)	被除数が真分数、除数が仮分数の除法の計算をすることができる	短答		85	65	91.1	0.4
1	(3)	被乗数が真分数、乗数が帯分数の乗法の計算をすることができる	短答		80	60	89.4	0.6
1	(4)	小数及び分数を含んだ除法の計算をすることができる	短答		80	60	71.4	1.7
1	(5)	仮分数及び真分数を含んだ乗法、除法の混合計算をすることができる	短答		80	60	81.3	1.1
2	(1)	速さと長さから時間を求めることができる	短答		85	65	95.7	0.5
2	(2)	何倍かを求めるために、除法が用いられることを理解している	短答		80	60	45.3	0.7
3	(1)	場面と数直線を関連付けて、二つの数量の関係を理解している	選択		80	60	82.1	0.3
3	(2)	1に当たる大きさを求めるために、除法が用いられることを理解している	選択		80	60	52.1	0.4
4	(1)	円を4等分した形の面積を考慮することができる	短答		75	55	72.7	0.6
4	(2)	四角柱の体積を求めることができる	短答		80	60	58.7	1.7
4	(3)	三角形の面積を求める公式を理解している	選択		80	60	77.8	0.2
5		線対称な図形における対応する辺の位置関係を理解している	短答		85	65	69.9	0.1
6		コンパスを使った正方形のかき方について、用いられている正方形の特徴を理解している	選択		80	60	77.9	0.1
7		三角柱の展開図から、展開図を組み立ててできる三角柱の高さを考えることができる	短答		75	55	81.0	0.3
8		除数が分数である除法において、除数と商の大きさの関係について理解している	選択		80	60	51.2	1.1
9	(1)	xやyを用いて、数量の関係を式に表すことができる	短答		80	60	40.2	0.4
9	(2)	百分率の意味について理解している	短答		80	60	62.6	1.7
9	(3)	等しい比について理解している	選択		80	60	67.0	0.3
9	(4)	比例の関係を基に、未知の数量を求めて表に表すことができる	短答		80	60	93.0	0.4
10		示された情報を基に、割合が同じになる砂糖の重さを比を使って考えることができる	短答	○	70	50	37.8	2.8
11		示された情報を基に、ぼうしをより安く買う方法を判断し、その理由を説明することができる	記述	○	70	50	49.3	3.7
12		等分してできる部分の大きさを表すのに分数が用いられることを理解している	選択		80	60	66.4	0.7
13	(1)	拡大図の対応する角の位置関係を理解している	短答		85	65	95.7	0.4
13	(2)	拡大図の対応する辺の長さを求めることができる	短答		85	65	73.9	0.5
14		示された情報を基に、単位量当たりの大きさなどに着目して二つの量の関係を求め、その求め方を説明することができる	記述	○	70	50	65.5	5.9
15		示された表とグラフを基に、3000円分のガソリンで自動車が進む長さを考えることができる	短答	○	70	50	53.2	3.4

小学6年生
算数

○数学



到達基準の値

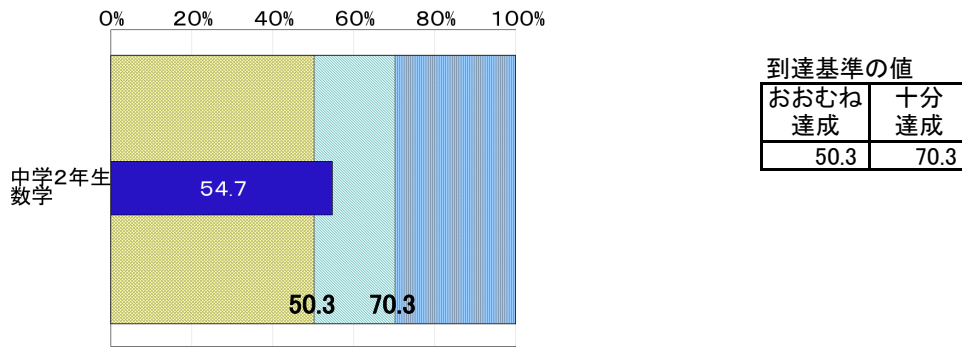
おおむね達成	十分達成
50.6	70.6

中1数学 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	正の数と負の数の減法の計算をすることができる	短答		75	55	85.3	0.4
1	(2)	正の数と負の数の除法の計算をすることができる	短答		75	55	81.4	4.6
1	(3)	四則を含む正の数と負の数の計算をすることができる	短答		70	50	62.6	1.7
2	(1)	簡単な一次式の加法、減法の計算をすることができる	短答		75	55	64.4	4.3
2	(2)	分配法則を用いて、一次式の加法、減法の計算をすることができる	短答		70	50	51.4	5.8
3	(1)	数直線上に示された負の整数を読み取ることができる	短答		75	55	75.8	1.1
3	(2)	負の数における2数の大小関係について理解している	短答		75	55	64.2	0.8
4	(1)	絶対値について理解している	短答		70	50	43.2	3.4
4	(2)	正の数と負の数の意味を実生活の場面に結び付けて理解している	短答		70	50	74.4	2.5
4	(3)	指数の計算の仕方を理解している	選択		75	55	69.7	0.7
4	(4)	文字式の意味を、具体的な事象の中で読み取ることができる	選択		70	50	58.3	1.0
4	(5)	数の範囲を拡張することによって、四則計算の可能性が拡大されることを理解している	選択		70	50	44.6	1.8
5	(1)	文字に数を代入して式の値を求めることができる	短答		75	55	80.2	4.9
5	(2)	一元一次方程式を解くことができる	短答		75	55	74.9	5.3
5	(3)	分数を含む一元一次方程式を解くことができる	短答		70	50	33.6	16.3
5	(4)	簡単な比例式を解くことができる	短答		75	55	78.0	7.1
6		具体的な事象の中の数量の関係を捉え、その大小関係を読み取り、式に表すことができる	選択		70	50	81.1	1.0
7	(1)	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	短答		70	50	72.6	2.6
7	(2)	事象と式の対応を的確に捉え、事柄が成り立つ理由を説明することができる	記述	○	55	35	29.4	22.1
8	(1)	具体的な事象の中の数量の関係を捉え、一元一次方程式をつくることができる	短答	○	65	45	79.7	6.4
8	(2)	方程式の中の文字の意味を考慮することができる	選択		65	45	42.7	2.3
9	(1)	関数の意味を理解している	選択		75	55	35.0	1.9
9	(2)	点の座標の表し方を理解している	短答		75	55	89.3	1.9
9	(3)	変域の表し方を理解している	選択		75	55	71.5	1.9
9	(4)	比例のグラフ上にある点のx座標とy座標の値の組が、その式を満たしていることを理解している	選択		75	55	57.9	1.9
9	(5)	比例の式とグラフの関係について理解している	選択		70	50	66.9	2.0
10	(1)	反比例の関係を表す表から、表中の値を求めることができる	短答		75	55	77.2	3.2
10	(2)	反比例について、比例定数の意味を理解している	選択		75	55	59.3	3.0
11	(1)	事象における数量の関係を見だし処理することができる	短答		65	45	77.0	7.3
11	(2)	与えられた情報を基に、xとyの関係が比例であることを説明することができる	記述	○	65	45	48.6	12.6
12	(1)	グラフから必要な情報を読み取り、事象を数学的に解釈することができる	選択	○	65	45	59.9	6.5
12	(2)	事象の変化を読み取り、グラフや式を基に、求め方を数学的な表現を用いて説明することができる	記述	○	55	35	22.7	31.2

中学1年生
数学

○数学

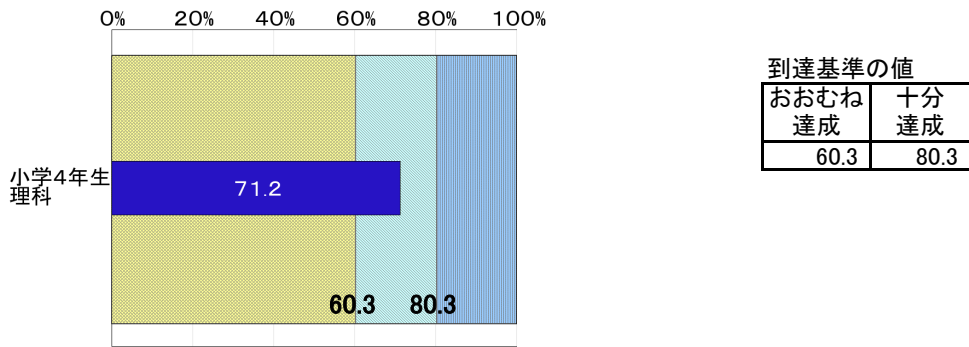


中2数学 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	同類項をまとめる計算をすることができる	短答		75	55	87.1	1.6
1	(2)	整式の加法、減法の計算をすることができる	短答		70	50	74.0	3.0
1	(3)	指数を含む式の計算をすることができる	短答		75	55	54.8	3.9
1	(4)	単項式の乗法、除法の計算をすることができる	短答		70	50	45.8	8.8
2	(1)	文字式に数を代入して式の値を求めることができる	短答		70	50	40.3	16.4
2	(2)	等式を目的に応じて変形することができる	短答		75	55	68.5	11.9
3	(1)	連立二元一次方程式を解くことができる	短答		75	55	65.5	7.9
3	(2)	連立二元一次方程式を解くことができる	短答		70	50	72.1	14.4
4	(1)	文字を用いた式と具体的な事象とを関連付け、数量の意味を読み取ることができる	選択		70	50	72.3	3.5
4	(2)	具体的な事象の中の数量の関係を捉え、連立二元一次方程式をつくることができる	短答	○	60	40	29.0	22.1
5	(1)	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	短答		70	50	79.8	7.1
5	(2)	発展的に考え、事柄が一般的に成り立つ理由を説明することができる	記述	○	60	40	43.2	34.3
6	(1)	扇形の面積を求めることができる	短答		70	50	42.7	20.6
6	(2)	空間における直線と直線との位置関係を理解している	選択		75	55	69.2	2.4
6	(3)	平面図形の運動によって構成されている立体と日常生活の身近なものとを結び付けて捉えることができる	選択	○	65	45	85.8	2.0
7		底面が合同で高さが等しい円柱と円錐の体積の関係について理解している	選択		70	50	27.2	2.0
8		錯角の意味を理解している	選択		75	55	60.5	1.5
9		多角形の外角の意味を理解している	短答		75	55	59.2	5.3
10		三角形の合同条件を理解している	選択		70	50	54.9	1.8
11		証明の必要性和意味を理解している	選択		70	50	22.0	3.5
12		証明を見直して、改善することができる	記述	○	60	40	34.3	24.7
13	(1)	一次関数の関係を表す表の特徴を理解している	選択		75	55	51.6	3.8
13	(2)	一次関数の表から、 x が1増加したときの y の増加量を求めることができる	短答		70	50	43.3	9.7
13	(3)	一次関数のグラフから式を求めることができる	短答		75	55	59.0	9.9
13	(4)	一次関数の式について、 x の値に対応する y の値を求めることができる	短答		70	50	69.4	12.0
13	(5)	連立二元一次方程式の解が、2直線の交点の座標として求められることを理解している	選択		70	50	57.5	10.4
14	(1)	事象を数学的に解釈し、表やグラフから必要な情報を読み取ることができる	短答		70	50	62.1	9.0
14	(2)	事象を数学的に解釈し、グラフや式を基に、求め方を数学的な表現を用いて説明することができる	記述	○	60	40	32.2	31.5
15	(1)	度数分布表について理解している	短答		75	55	77.9	9.5
15	(2)	資料の傾向を捉えることができる	選択		70	50	35.2	6.3
16	(1)	最頻値について理解している	短答		75	55	59.7	10.5
16	(2)	ヒストグラムから相対度数を求めることができる	短答		70	50	27.2	20.3
17		有効数字の表し方について理解している	選択		70	50	38.1	7.3

中学2年生
数学

○理科

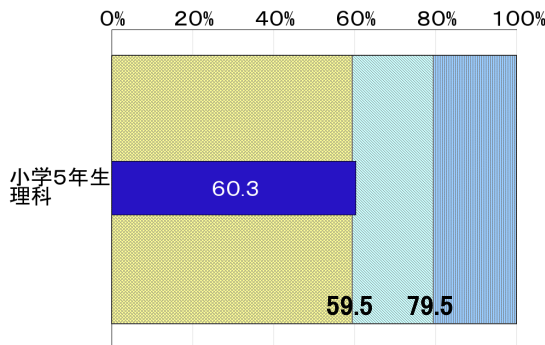


小4理科 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	チョウの育ち方には、一定の順序があることを理解している	選択		85	65	91.5	0.0
1	(2)	昆虫の体のつくりについて理解している	短答		80	60	25.0	2.4
2	(1)	風が強くなるほど、物を動かす働きが大きくなることを理解している	選択		85	65	94.1	0.2
2	(2)	ゴムは、長く伸ばすほど、物を動かす働きが大きくなることを理解している	選択		85	65	84.4	0.2
3	(1)①	一定の方向から光が当たると、影の向きはどれも同じになることを理解している	選択		85	65	92.1	0.1
3	(1)②	影の向きが時間が経つにつれて変わっていくことを、太陽の動きと関係付けて考えることができる	記述		80	60	85.6	0.8
3	(2)①	温度計の目盛りを正しく読むことができる	短答		85	65	90.4	0.3
3	(2)②	日なたの地面は、日光によって温められていることを理解している	記述		80	60	53.3	0.9
4	(1)	鉄は磁石に引き付けられることを理解している	選択		85	65	89.9	0.2
4	(2)	磁石の同極同士が退け合うことで車が動くということを説明することができる	記述	○	75	55	65.5	1.3
5	(1)①	動物の活動、植物の成長を捉えるための記録を取ることができる	選択		85	65	94.7	0.3
5	(1)②	動物の活動や植物の成長の様子から、そのときの季節を考えることができる	選択		80	60	67.5	0.4
5	(2)	グラフからツルレイシの成長の様子を読み取ることができる	選択		80	60	94.4	0.4
6		光電池が南の空を向くように置いてある理由を説明することができる	記述	○	75	55	64.5	3.5
7	(1)	骨と骨のつなぎ目で体を曲げることができる部分を関節ということを理解している	短答		80	60	79.6	0.6
7	(2)	腕を曲げ伸ばしするときの筋肉の様子を理解している	選択		80	60	65.8	0.6
8	(1)①	電気を通すものが金属であることを理解している	選択		80	60	73.8	0.9
8	(1)②	乾電池の向きを逆にすると、モーターの回転の向きは逆になり、同じ速さで回することを理解している	選択		85	65	70.1	0.9
8	(2)①	乾電池の向きを変えずに直列つなぎをすると、回路に流れる電流の向きは変わらず、電流の大きさは乾電池1個のときよりも大きくなることを理解している	選択		80	60	67.0	1.8
8	(2)②	乾電池2個を使った並列つなぎの回路のつなぎ方を考えることができる	記述		75	55	39.8	8.0
8	(2)③	並列つなぎの場合、乾電池を1個外しても、モーターの回り方は変わらないことを考えることができる	選択		75	55	33.3	1.3
9	(1)	金属球が輪を通ることを、温度による体積変化と関係付けて考えることができる	選択		80	60	86.8	1.1
9	(2)	空気を温めると体積が増えることを基に、ピンの口に寄せた一円玉が動く仕組みを説明することができる	記述	○	70	50	40.4	3.1
10	(1)①	百葉箱の名称を理解している	短答		80	60	75.2	6.0
10	(1)②	条件を整えて、正確に気温を測ることができる	選択		85	65	71.6	1.9
10	(2)	晴れの日と雨の日の気温の違いを理解し、天気と気温を関係付けて考えることができる	記述		75	55	47.5	2.4
11	(1)①	閉じ込めた空気を押し縮めて体積が小さくなると、押し返す力が大きくなることを理解している	選択		85	65	72.0	2.2
11	(1)②	閉じ込めた空気は、圧されると元に戻ろうとする性質があることを理解している	選択		80	60	76.5	2.3
11	(2)	水は空気と違って押し縮められないことを基に、実験の結果を考えることができる	選択	○	75	55	71.0	2.8
12	(1)	方位磁針を使って、方位を調べることができる	短答		80	60	69.1	3.9
12	(2)①	月は太陽と同じように東から南の方へ見える位置が変わることを理解している	短答		80	60	85.0	3.9
12	(2)②	同じ日に同じ場所で見える月は、傾きは変わるが、形は変わらないことを理解している	選択		80	60	61.0	3.7

小学4年生
理科

○理科



到達基準の値

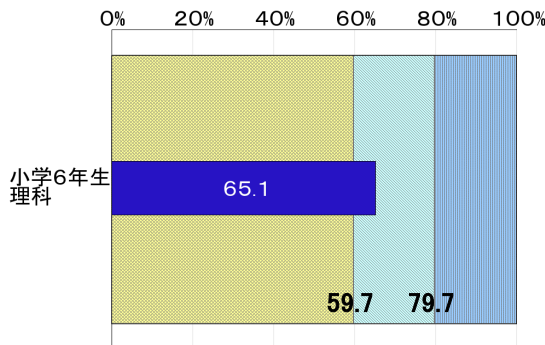
おおむね達成	十分達成
59.5	79.5

小5理科 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	アルコールランプの適切な使い方を身に付けている	選択		85	65	84.5	0.1
1	(2)	傾きがある場合でも、棒状の金属の温まり方は、熱せられた部分から遠くの方へと温まっていくことを理解している	選択		80	60	82.9	0.0
1	(3)	金属板は、熱せられた部分から同心円状に温まっていくことを理解している	選択		80	60	66.2	0.0
2	(1)	水を冷やし続けたときの温度の下がり方のグラフと水の様子とを関係付けて考えることができる	選択		75	55	14.9	0.2
2	(2)	温度計の0℃以下の目盛りを正しく読むことができる	短答		80	60	54.1	0.5
2	(3)	容器のふたが開いた現象と、水が氷になるときの体積変化とを関係付けて説明することができる	記述	○	70	50	55.9	3.5
3	(1)	冬に見られる代表的な星座の名称を理解している	短答		85	65	83.4	2.3
3	(2)	星座の観察における適切な記録方法を身に付けている	短答		80	60	56.7	3.4
3	(3)	時間が経過しても、星座の並びは変わらないことを理解している	選択		80	60	80.8	0.2
4		空気の温まり方を基に、温められた空気の動き方を考え、説明することができる	記述	○	70	50	24.3	7.3
5	(1)	メダカの雄と雌の体の特徴の違いを理解している	選択		80	60	78.2	0.4
5	(2)あ	受精のために、雄が精子を出すことを理解している	短答		85	65	82.7	2.6
5	(2)い	卵と精子が結び付くことを受精ということを理解している	短答		85	65	78.6	2.5
5	(2)う	子メダカの成長に必要な養分が、卵の中やお腹の膨らみにあることを理解している	短答		80	60	54.4	2.1
6	(1)	インゲンマメの発芽に水、日光、肥料が必要かどうかを調べる実験を計画することができる	選択		80	60	37.0	0.9
6	(2)	実験結果から、インゲンマメの発芽条件を考えることができる	選択		75	55	77.6	1.1
6	(3)	日常の現象と結び付けて、種子の発芽には適当な温度が必要であることを考えることができる	短答	○	75	55	60.5	3.1
7	(1)①	インゲンマメの種子のつくりや発芽後の子葉の様子を理解している	選択		85	65	46.0	0.6
7	(1)②	ヨウ素液を使って、でんぶんの有無を調べることができる	短答		85	65	71.1	5.5
7	(1)③	インゲンマメは種子の中の養分を基にして発芽することを理解している	記述		80	60	57.7	4.6
7	(2)	インゲンマメが条件の違いによってどのように成長していくかを考えることができる	選択		80	60	56.7	0.8
8	(1)	アサガオの花のつくりを理解している	選択		85	65	75.0	0.6
8	(2)	顕微鏡を適切に使ってアサガオの花粉を観察することができる	選択		80	60	58.4	0.6
8	(3)	アサガオの結実の条件を確かめる実験を分析し、目のアサガオにも実ができる理由として考えられることを説明することができる	記述		75	55	36.0	6.6
9	(1)	資料から、雲の動きを読み取ることができる	短答		85	65	63.2	1.1
9	(2)	雲の量や動きなどと天気の変化を関係付けて考えることができる	選択		75	55	69.3	1.4
9	(3)	夕焼けの次の日は晴れると予想できる理由を、雲の動きによる天気の変化と関係付けて考えることができる	選択	○	70	50	55.0	1.5
10	(1)	川原の石は、丸みをもった石が多いことを理解している	記述		80	60	68.5	2.6
10	(2)	川の流れの速さと堆積の働きとを関係付けて考え、川の内側に川原ができる理由を説明することができる	記述		75	55	48.8	5.6
10	(3)	雨が多量に降ったとき、侵食や運搬の働きが大きくなることを理解している	選択		80	60	20.2	2.3
11		洪水を防ぐ工夫の一つとしてのダムについて、その働きを理解している	選択		85	65	71.8	2.0

小学5年生
理科

○理科



到達基準の値

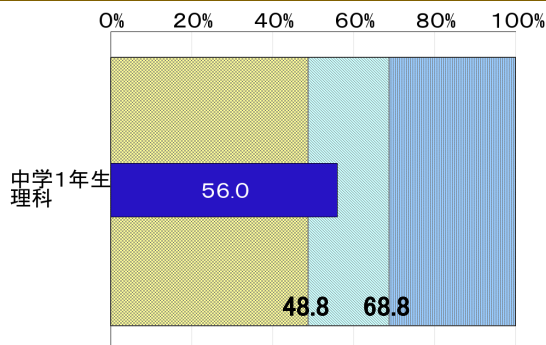
おおむね達成	十分達成
59.7	79.7

小6理科 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	電磁石にも永久磁石と同じように極があることを理解している	短答		85	65	55.4	0.1
1	(2)	電流の向きが変わると電磁石の極が変わることを理解している	選択		85	65	82.1	0.1
1	(3)①	電流の大きさと電磁石の強さとの関係を調べる実験を計画することができる	選択		80	60	36.7	0.2
1	(3)②	条件制御をして、電磁石の強さを調べる実験を適切に行うことができる	記述		80	60	61.9	2.9
1	(4)	クレーンで電磁石を使う理由を電磁石の性質と関係付けて説明することができる	記述	○	70	50	40.9	2.1
2	(1)	母親の体内で、胎児が育つところを子宮ということを理解している	短答		85	65	72.4	6.5
2	(2)	人は、受精後およそ38週間で生まれてくることを理解している	選択		85	65	72.4	0.2
2	(3)	胎児は、胎盤からへその緒を通して母親から運ばれてくる養分をもらって成長することを理解している	短答		80	60	71.9	0.9
3	(1)①	メスシリンダーを適切に操作し、水の量を調べるすることができる	短答		80	60	91.6	0.1
3	(1)②	ピペットやスポイトを適切に操作し、水の量を調節することができる	短答		85	65	85.8	2.4
3	(2)①	物が水に溶けて見えなくなっても、溶かした物の重さは変わらないことを理解している	選択		80	60	70.0	0.2
3	(2)②	物が水に溶ける量は、水の量や温度によって違うことを理解している	選択		80	60	80.3	0.1
4	(1)	振り子が10往復する時間を複数回測り、平均をとることで、1往復する時間をより正確に調べることができる	記述		80	60	52.4	4.9
4	(2)	振り子が1往復する時間は、おもりの重さでは変わらず、振り子の長さによって変わることを理解している	選択		80	60	44.2	1.2
4	(3)	メトロノームは、おもりを下に動かすと、音を出す間隔が短くなることを、振り子の性質と関係付けて説明することができる	記述	○	70	50	42.4	1.8
5	(1)	蓋をした瓶の中では、燃焼に伴って酸素が使われて減っていくので、ろうそくの火は次第に小さくなり消えることを理解している	選択		85	65	67.9	0.1
5	(2)	線香の煙の動きから、周囲の空気が瓶の底から中に入っていくことを考えることができる	記述		75	55	55.8	2.6
5	(3)	実験結果から、物を燃やした後の空気には、二酸化炭素よりも酸素の割合の方が大きいことを考えることができる	選択		75	55	46.0	0.2
5	(4)	酸素には物を燃やす働きがあり、窒素や二酸化炭素には物を燃やす働きがないことを理解している	選択		85	65	74.2	0.3
6		物が燃えるときには酸素が必要であることと火消し壺を関係付けて考えることができる	記述	○	70	50	64.2	1.4
7	(1)	人は呼吸により酸素を取り入れ二酸化炭素を出すことを理解している	選択		80	60	69.8	0.4
7	(2)①	唾液によるでんぷんの分解を調べる実験を、適切に行う方法を身に付けている	記述		80	60	58.4	5.0
7	(2)②	食べ物が唾液の働きにより、体に吸収されやすい養分に変化することを消化ということを理解している	短答		85	65	58.2	9.8
7	(3)①	肝臓の位置を理解している	選択		80	60	94.3	0.5
7	(3)②	小腸の働きを理解している	選択		80	60	41.2	0.5
8	(1)	植物の葉にでんぷんがあるかどうかを調べる実験を、安全に行う方法を身に付けている	選択		80	60	57.8	0.8
8	(2)	実験結果から、植物に日光が当たるとでんぷんがつけられることを考えることができる	記述		75	55	78.3	3.1
9	(1)	食べ物のもとをたどっていくと全て植物につながっていることを理解している	選択		85	65	71.7	0.8
9	(2)	生物には食う食われるという関係があり、バランスが保たれていることを考えることができる	記述	○	70	50	73.2	3.2
10	(1)	月の見え方を調べるモデル実験を適切に行うことができる	選択		85	65	92.5	1.3
10	(2)	月は太陽の光を反射し、太陽と月の位置関係によって見える形が違うことを理解している	選択		80	60	46.1	1.5
10	(3)	月の形の見え方は、太陽と月の位置関係によって変わることを考えることができる	選択		75	55	73.2	1.7

小学6年生 理科

○理科



到達基準の値

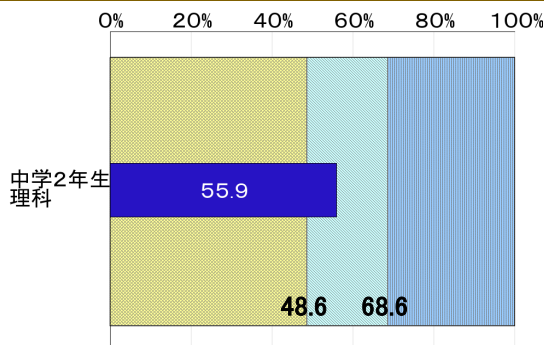
おおむね達成	十分達成
48.8	68.8

中1理科 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	顕微鏡を操作する技能を身に付けている	選択		75	55	83.0	0.2
1	(2)	プレパラートをつくる技能を身に付けている	選択		70	50	90.4	0.1
1	(3)	顕微鏡を操作する技能を身に付けている	選択		70	50	27.7	0.4
2	(1)	ルーペを使う技能を身に付けている	選択		75	55	48.9	0.3
2	(2)	ルーペを安全に使う技能を身に付けている	短答		70	50	91.9	1.6
3	(1)	シダ植物やコケ植物の体の胞子のうと胞子について理解している	短答		70	50	52.2	6.5
3	(2)	シダ植物とコケ植物それぞれについて、水の吸収の仕方を理解している	短答		70	50	22.7	5.1
3	(3)	シダ植物の仲間を理解している	選択		75	55	46.3	1.0
4	(1)	ヨウ素液を加えた葉の細胞を観察する場面において、光合成が行われている場所を指摘することができる	選択		65	45	46.2	0.8
4	(2)	光合成で二酸化炭素が使われることを調べる場面において、光合成における二酸化炭素濃度の変化について、推定することができる	選択		65	45	69.2	0.7
4	(3)	光合成で二酸化炭素が使われることを調べる場面において、実験結果から光合成に必要なものを考えることができる	短答		65	45	59.2	4.0
4	(4)	対照実験について理解している	短答		70	50	62.4	17.3
5	(1)	葉からの蒸散量を調べる実験の技能を身に付けている	記述		70	50	63.9	7.6
5	(2)①	蒸散について理解している	短答		75	55	72.2	9.0
5	(2)②	実験結果と調べたことを分析して解釈し、水の減少量を、葉の裏表にある気孔の数と関連付けて説明することができる	記述	○	60	40	60.4	12.9
6	(1)	状態変化について理解している	短答		75	55	79.6	10.5
6	(2)	物質の状態変化を粒子のモデルと関連付けて考えることができる	選択		65	45	83.0	1.0
7	(1)	融点について理解している	短答		75	55	70.0	9.1
7	(2)	状態変化の表を分析して解釈し、130℃のときの液体の状態にある物質を指摘することができる	選択	○	65	45	27.4	15.7
8	(1)	溶解度について理解している	短答		75	55	43.0	20.1
8	(2)	質量パーセント濃度を求める方法を理解している	選択		75	55	58.7	1.6
8	(3)	再結晶について理解している	短答		75	55	81.3	10.5
8	(4)	溶解度曲線を分析して解釈し、再結晶によって現れる結晶の量を推定することができる	選択		65	45	38.5	2.7
9		身の回りの物質の性質に着目して、物質を区別する実験を計画することができる	記述	○	55	35	47.2	25.3
10	(1)	密度について理解している	短答		70	50	49.7	13.6
10	(2)	異なる密度の2つの物質を上皿でんびんでつり合わせる場面において、同一質量当たりの体積を推定することができる	短答		65	45	31.1	16.6
10	(3)	物体の体積と質量から密度を求める方法を理解している	短答		70	50	57.6	17.6
10	(4)	水、氷それぞれの密度を分析し、水と氷の体積を比較することができる	短答	○	60	40	22.8	19.9
10	(5)	PETとPPを分別する場面において、密度の違いを活用してPPのみを取り出す方法を考えることができる	記述	○	60	40	36.9	32.7

中学1年生 理科

○理科



到達基準の値

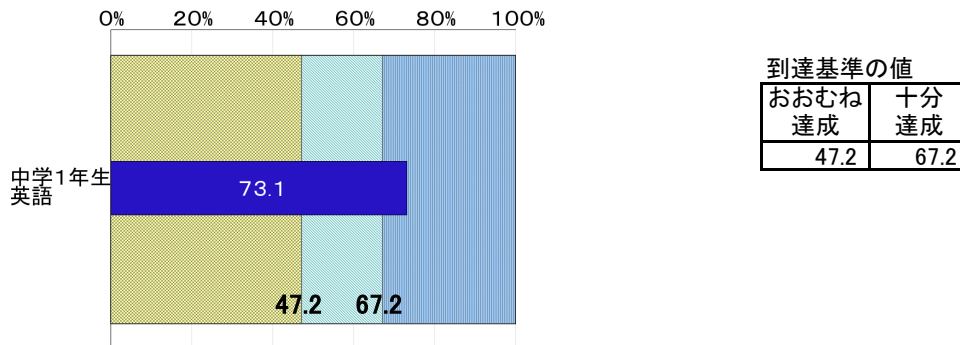
おおむね達成	十分達成
48.6	68.6

中2理科 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	実験結果を基にグラフを作成する技能を身に付けている	短答		70	50	74.8	2.5
1	(2)	おもりをつり下げたときのばねの伸びを求める場面において、グラフを用いて、質量から重力への変換を正しく行い、ばねの伸びを推定することができる	短答		65	45	51.8	8.6
1	(3)	フックの法則について理解している	短答		70	50	42.6	5.4
1	(4)	ばねばかりを作る場面において、力の大きさとばねの伸びとの関係を活用して、正しく測定できるばねばかりを作る方法を考えることができる	選択	○	65	45	44.1	1.9
2		他者の考察を検討して改善し、目的に対して適切な考察を記述することができる	記述	○	60	40	52.3	18.4
3	(1)	主要動について理解している	短答		75	55	37.4	18.0
3	(2)	ある地点での地震計の記録をまとめた表を基に、初期微動継続時間を求めることができる	短答		70	50	55.3	5.9
3	(3)	各地点での地震計の記録を分析して解釈し、初期微動継続時間と震源からの距離との関係を説明することができる	短答		65	45	56.6	10.0
3	(4)	ある地点での地震計の記録を分析して解釈し、S波が伝わる速さを求めるための式を考えることができる	短答		65	45	10.6	37.7
4	(1)	炭酸水素ナトリウムを加熱する実験を安全に行う技能を身に付けている	記述		70	50	79.0	5.9
4	(2)	塩化コバルト紙の色の変化を理解している	短答		75	55	64.4	2.5
4	(3)	気体を化学式で表す方法と、その気体を確認する方法を身に付けている	短答		70	50	29.1	5.9
4	(4)	炭酸水素ナトリウムと炭酸ナトリウムの性質の違いを理解している	選択		70	50	33.1	2.0
4	(5)	炭酸水素ナトリウムの熱分解の場面において、質量保存の法則を活用して、発生した気体の質量を推定することができる	短答	○	65	45	65.1	9.2
5	(1)	スチールウールが燃焼した後の物質を理解している	短答		70	50	43.6	14.2
5	(2)	スチールウールを燃焼させる場面において、燃焼後の質量が変化した理由を説明することができる	記述		65	45	43.2	5.6
5	(3)	スチールウールの燃焼で、燃焼前後の性質の違いを調べるための技能を身に付けている	選択		70	50	26.5	4.8
5	(4)	反応後の物質を更に加熱する場面において、化合する物質の質量の比は一定であるという知識を活用して、質量の増加が見られないことを考えることができる	選択	○	65	45	58.7	2.3
5	(5)	木炭を燃焼させる場面において、化学変化の知識を活用して、燃焼後の質量が変化した理由を説明することができる	記述	○	55	35	19.5	9.2
6	(1)①	脊椎動物の骨格の働きについて理解している	短答		70	50	89.8	3.3
6	(1)②	相同器官について理解している	短答		75	55	67.6	11.3
6	(2)①	始祖鳥について理解している	短答		75	55	73.1	11.5
6	(2)②	資料を分析して解釈し、始祖鳥が鳥類と爬虫類の両方の特徴をもつ生物であることを指摘することができる	短答		65	45	62.8	6.5
6	(2)③	進化について理解している	短答		75	55	87.2	7.6
7	(1)	脊椎動物がもつ共通の特徴を理解している	短答		75	55	68.0	9.4
7	(2)	節足動物の体のつくりについて理解している	短答		75	55	72.0	6.7
7	(3)	魚類と両生類の子の生まれ方や育ち方の特徴を理解している	選択		70	50	89.6	1.8
7	(4)	鳥類と哺乳類の体温の特徴を理解している	記述		70	50	67.4	9.9
7	(5)	魚類、両生類、爬虫類のそれぞれの呼吸方法を分析して、生活場所の変化と進化との関係について説明することができる	記述		60	40	57.2	12.6

中学2年生
理科

○英語

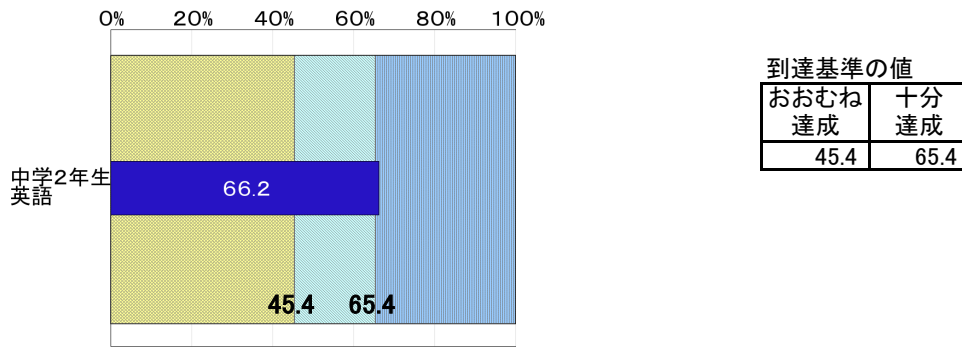


中1英語 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	強勢、イントネーション、区切りなどに気を付けて、音声を的確に聞き取る	選択		75	55	97.2	0.1
1	(2)	強勢、イントネーション、区切りなどに気を付けて、音声を的確に聞き取る	選択		70	50	81.8	0.1
2	(1)	強勢、イントネーション、区切りなどに気を付けて、音声を的確に聞き取る	選択		75	55	97.1	0.1
2	(2)	対話を聞いて、概要を理解する	選択		70	50	96.8	0.1
3	(1)	対話を聞いて、概要を理解する	選択		70	50	93.3	0.2
3	(2)	聞いて得た複数の情報を関連付けながら理解する	選択	○	60	40	62.5	0.2
4	(1)	聞いて得た情報と図表から読み取った情報を関連付けながら理解する	選択		65	45	97.1	0.1
4	(2)	聞いて得た情報と図表から読み取った情報を関連付けながら理解する	選択		65	45	95.7	0.2
5	(1)	対話文を読んで、相手の意向を理解し、適切に応じる	選択		65	45	80.2	0.6
5	(2)	対話文を読んで、相手の意向を理解し、適切に応じる	選択		65	45	69.3	0.6
6		説明文を読んで得た複数の情報と図表から読み取った情報を関連付けながら理解する	選択		70	50	81.3	0.8
7	(1)	対話文を読んで、大切な部分を理解する	選択		65	45	95.0	0.5
7	(2)	対話文を読んで、話がどのように展開していくのか、大まかな流れを理解する	選択		60	40	72.1	0.9
8	(1)	対話文を読んで得た複数の情報と図表から読み取った情報を関連付けながら理解する	選択		65	45	76.5	1.0
8	(2)	対話文を読んで、大切な部分を正確に理解する	選択		65	45	75.3	1.2
9	(1)	疑問文の構造を理解し、語と語のつながりに注意して正しく書く	記述		75	55	38.8	12.5
9	(2)	疑問文の構造を理解し、語と語のつながりに注意して正しく書く	記述		70	50	46.7	12.2
10	(1)	対話文を読んで内容を理解し、適切な語を書く	短答		65	45	60.9	8.2
10	(2)	対話文を読んで内容を理解し、適切な語を書く	短答		65	45	47.8	11.4
11	(1)	対話文を読んで、語と語のつながりに注意して正しい語順で書く	記述		65	45	55.7	3.2
11	(2)	対話文を読んで、語と語のつながりに注意して正しい語順で書く	記述		65	45	56.7	2.9
12	(1)	質問の答えを適切な表現を用いて書く	記述		75	55	61.4	7.6
12	(2)	質問の答えを適切な表現を用いて書く	記述		70	50	70.5	9.2
12	(3)	質問の答えを適切な表現を用いて書く	記述	○	65	45	52.4	13.0
13		テーマについて、内容的にまとまりのある一貫した文章を書く	記述	○	60	40	65.4	12.8

中学1年生 英語

○英語



中2英語 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	活用	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)①	強勢、イントネーション、区切りなどに気を付けて、音声を的確に聞き取る	選択		75	55	98.1	0.3
1	(1)②	強勢、イントネーション、区切りなどに気を付けて、音声を的確に聞き取る	選択		75	55	92.1	0.3
1	(2)	聞いて得た情報とグラフから読み取った情報を関連付けながら理解する	選択		65	45	93.5	0.3
2	(1)	対話を聞いて、適切に応じる	選択		65	45	87.5	0.4
2	(2)	対話を聞いて、適切に応じる	選択		65	45	73.8	0.4
3		まとまりのある英語を聞いて、話し手が伝えたいことや聞き手として必要な情報を理解する	選択		65	45	96.9	0.3
4	(1)	対話を聞いて、複数の必要な情報を関連付けながら理解する	選択	○	60	40	43.4	0.8
4	(2)	対話を聞いて、複数の必要な情報を関連付けながら理解する	選択	○	60	40	75.5	0.6
5		対話文を読んで、大切な部分を正確に理解する	選択		60	40	71.8	0.7
6	(1)	説明文を読んで得た複数の情報と図表から読み取った情報を関連付けながら理解する	選択		65	45	90.3	0.7
6	(2)	説明文を読んで、大切な部分を理解する	選択		60	40	74.2	0.7
7	(1)	対話文を読んで、大切な部分を理解する	選択		60	40	78.7	0.7
7	(2)	対話文を読んで、大切な部分を理解する	選択		60	40	72.0	0.9
7	(3)	対話文を読んで、話がどのように展開していくのか、大まかな流れを理解する	選択	○	55	35	69.3	0.9
8	(1)	疑問文の構造を理解し、語と語のつながりに注意して正しく書く	記述		75	55	67.6	10.5
8	(2)	疑問文の構造を理解し、語と語のつながりに注意して正しく書く	記述		70	50	30.8	16.9
9	(1)	対話文を読んで、語と語のつながりに注意して正しい語順で書く	記述		70	50	48.2	1.5
9	(2)	対話文を読んで、語と語のつながりに注意して正しい語順で書く	記述		70	50	63.2	1.7
9	(3)	対話文を読んで、語と語のつながりに注意して正しい語順で書く	記述		70	50	30.0	2.1
10	(1)	前後の関係に注意して一文を書く	選択		65	45	57.5	0.9
10	(2)	前後の関係に注意して一文を書く	選択		65	45	52.8	1.0
11	(1)	質問の答えを適切な表現を用いて書く	記述		75	55	75.0	8.8
11	(2)	質問の答えを適切な表現を用いて書く	記述	○	65	45	39.4	14.8
11	(3)	質問の答えを適切な表現を用いて書く	記述	○	65	45	28.3	13.9
12		テーマについて、内容的にまとまりのある一貫した文章を書く	記述	○	55	35	45.3	16.6

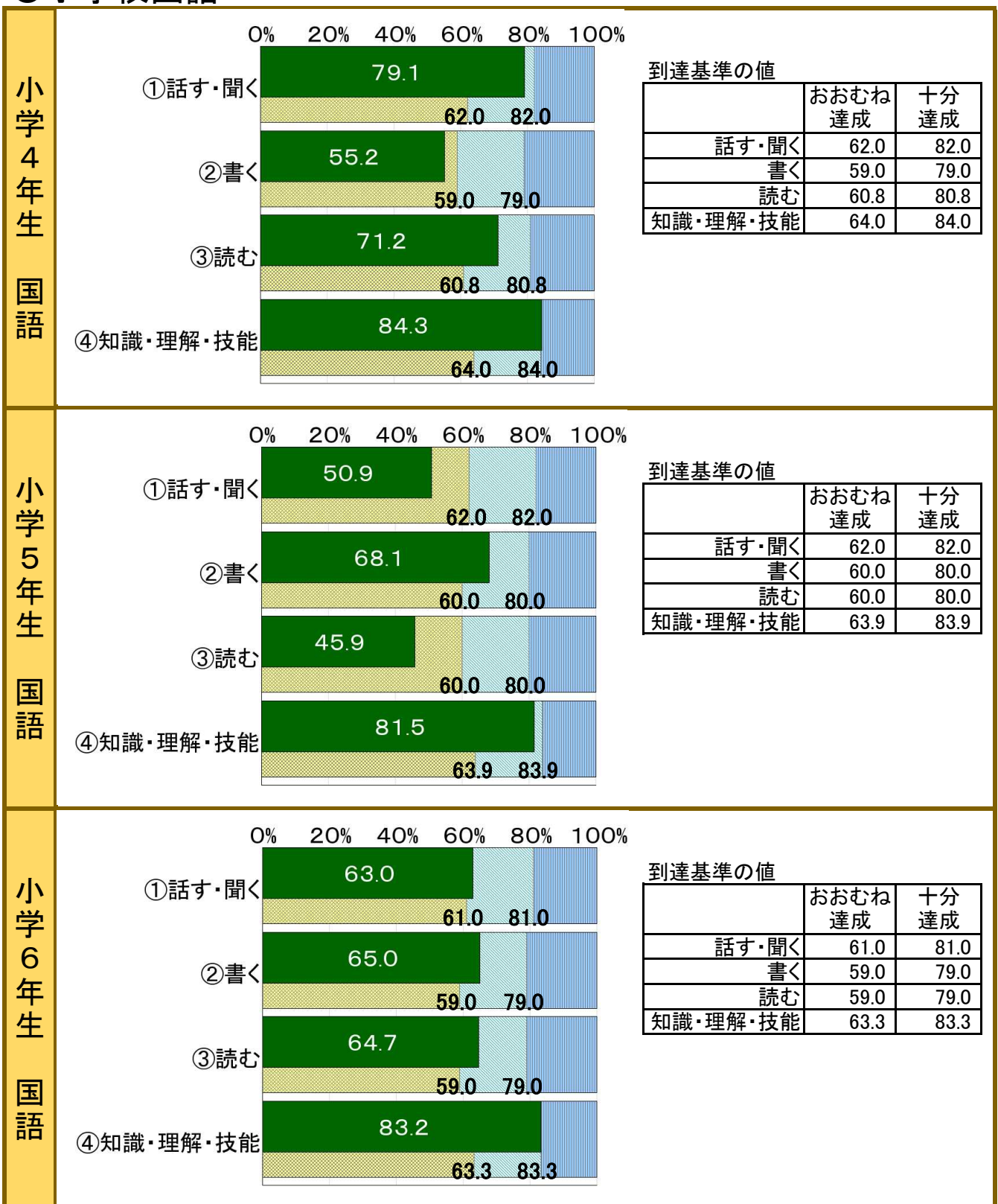
中学2年生
英語

(2) 評価の観点別正答率

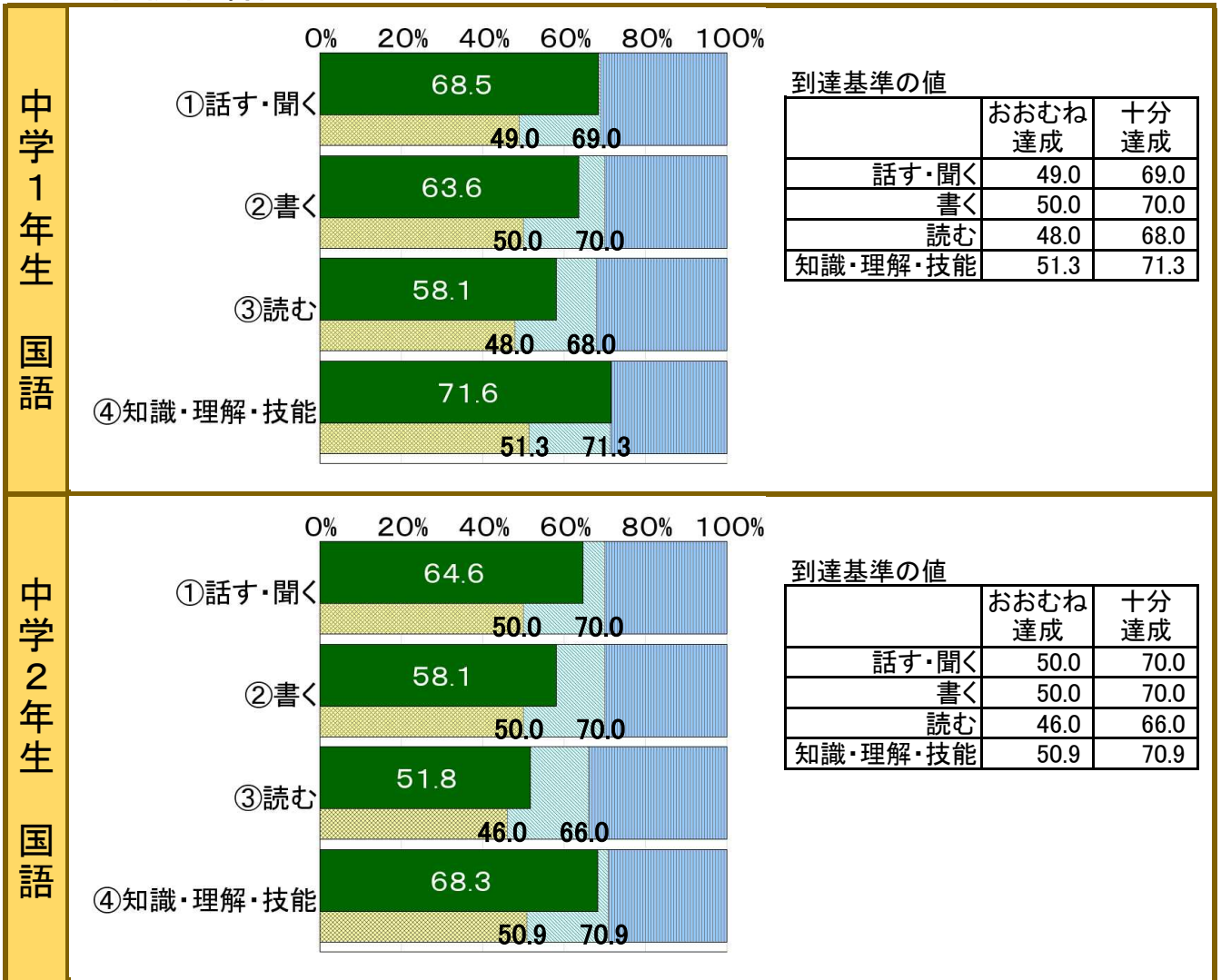
評価の観点別正答率と到達基準との比較を示す。

(凡例) ■:要努力(おおむね達成の基準を下回る) ■:おおむね達成 ■:十分達成

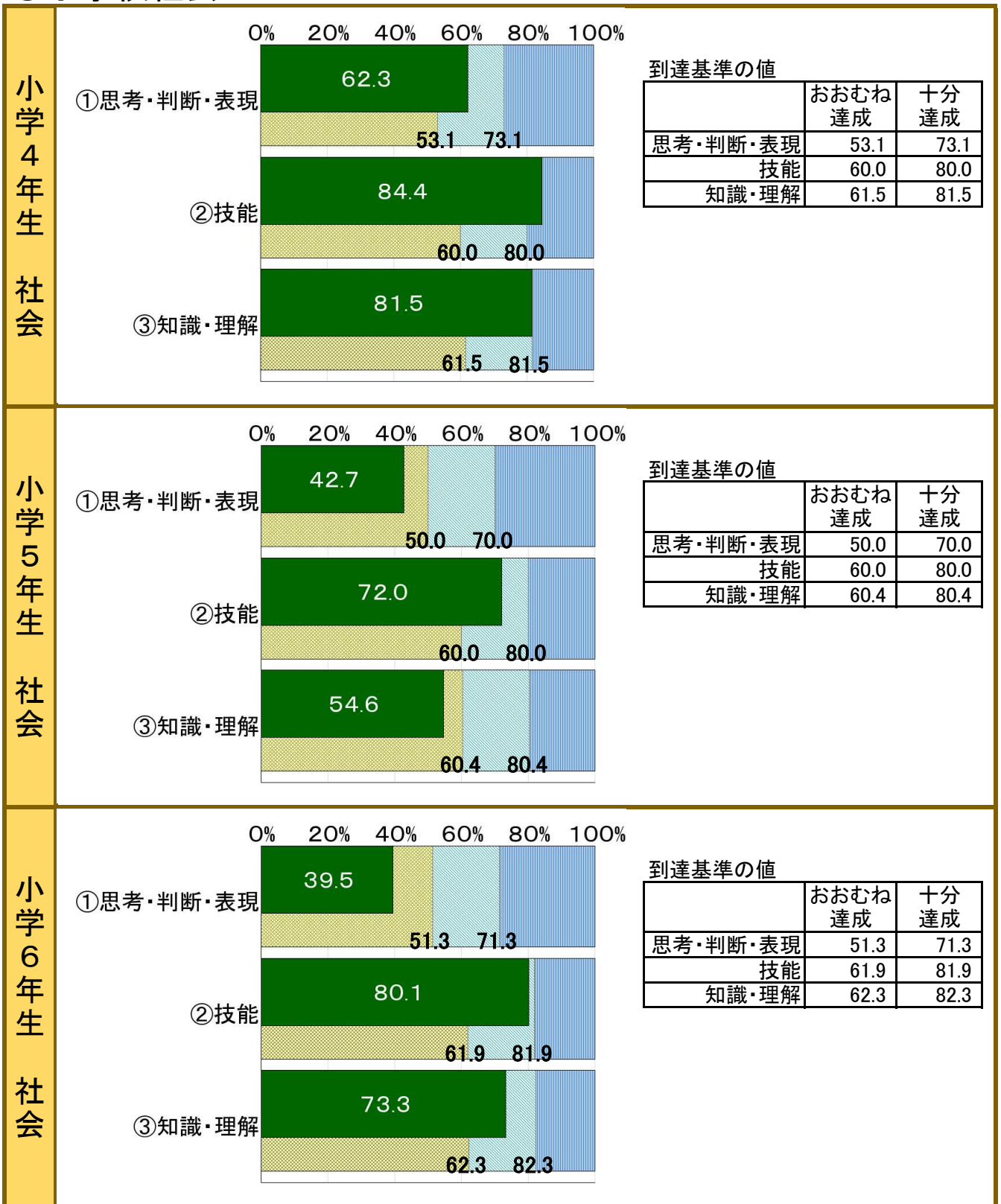
○小学校国語



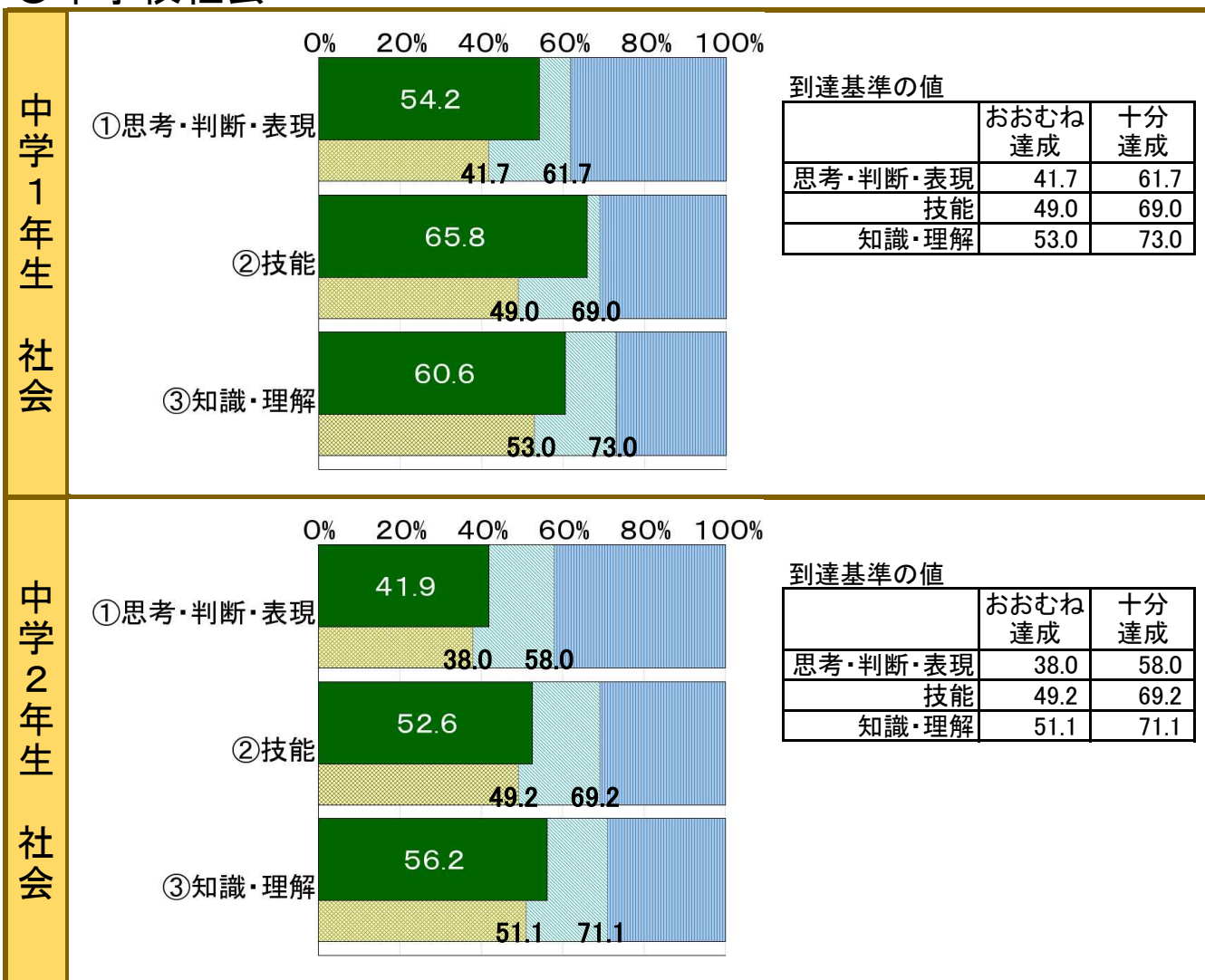
○中学校国語



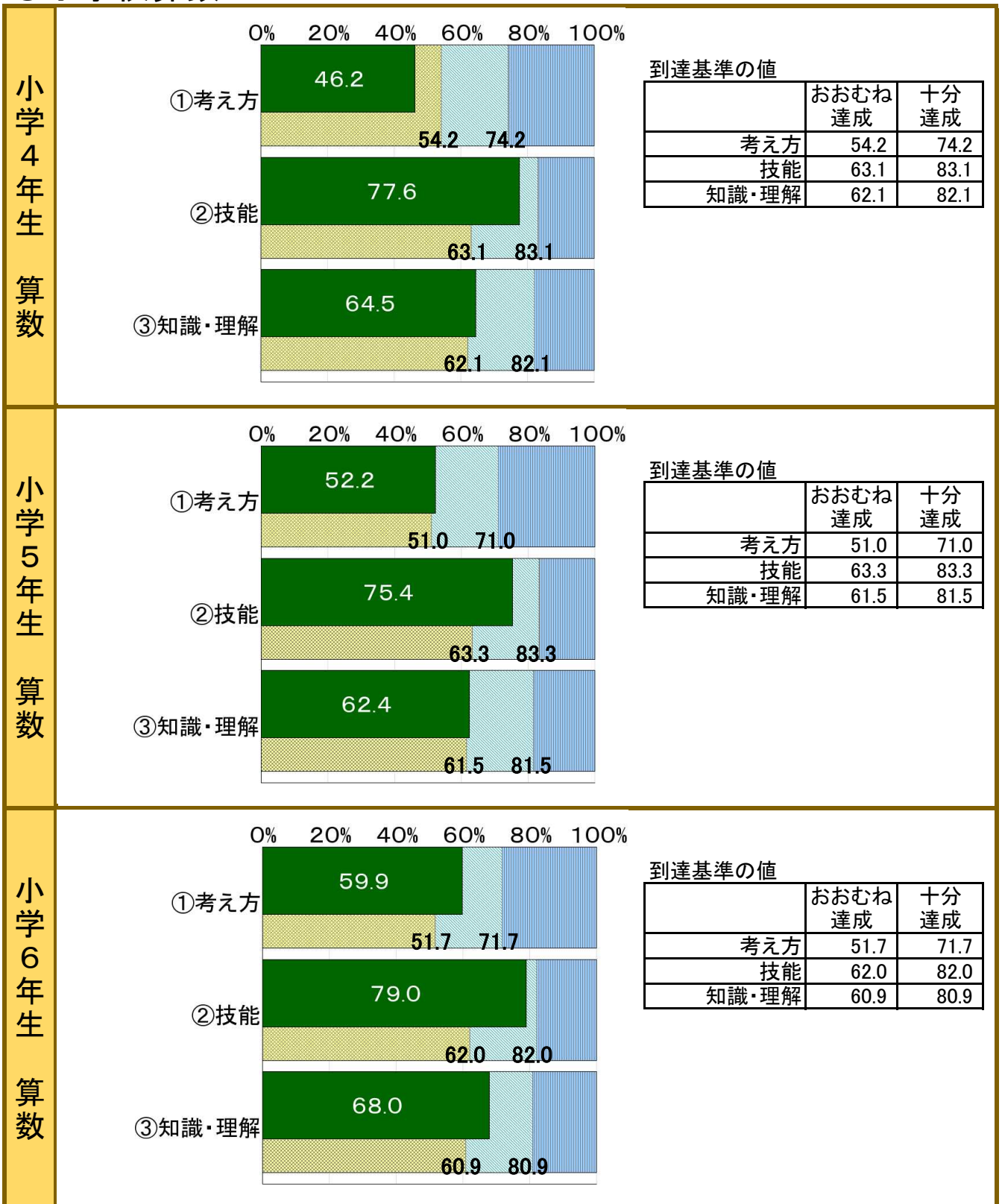
○小学校社会



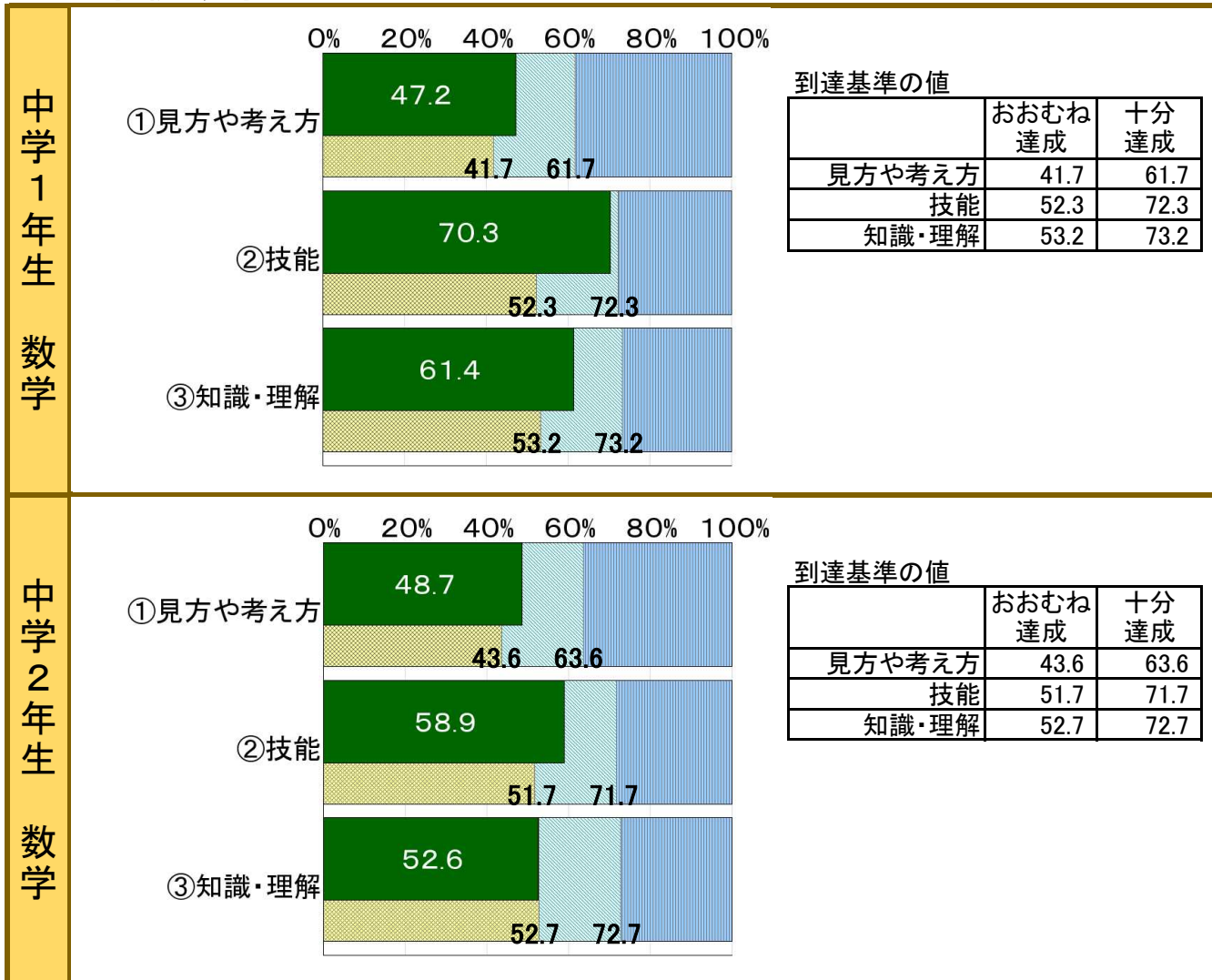
○中学校社会



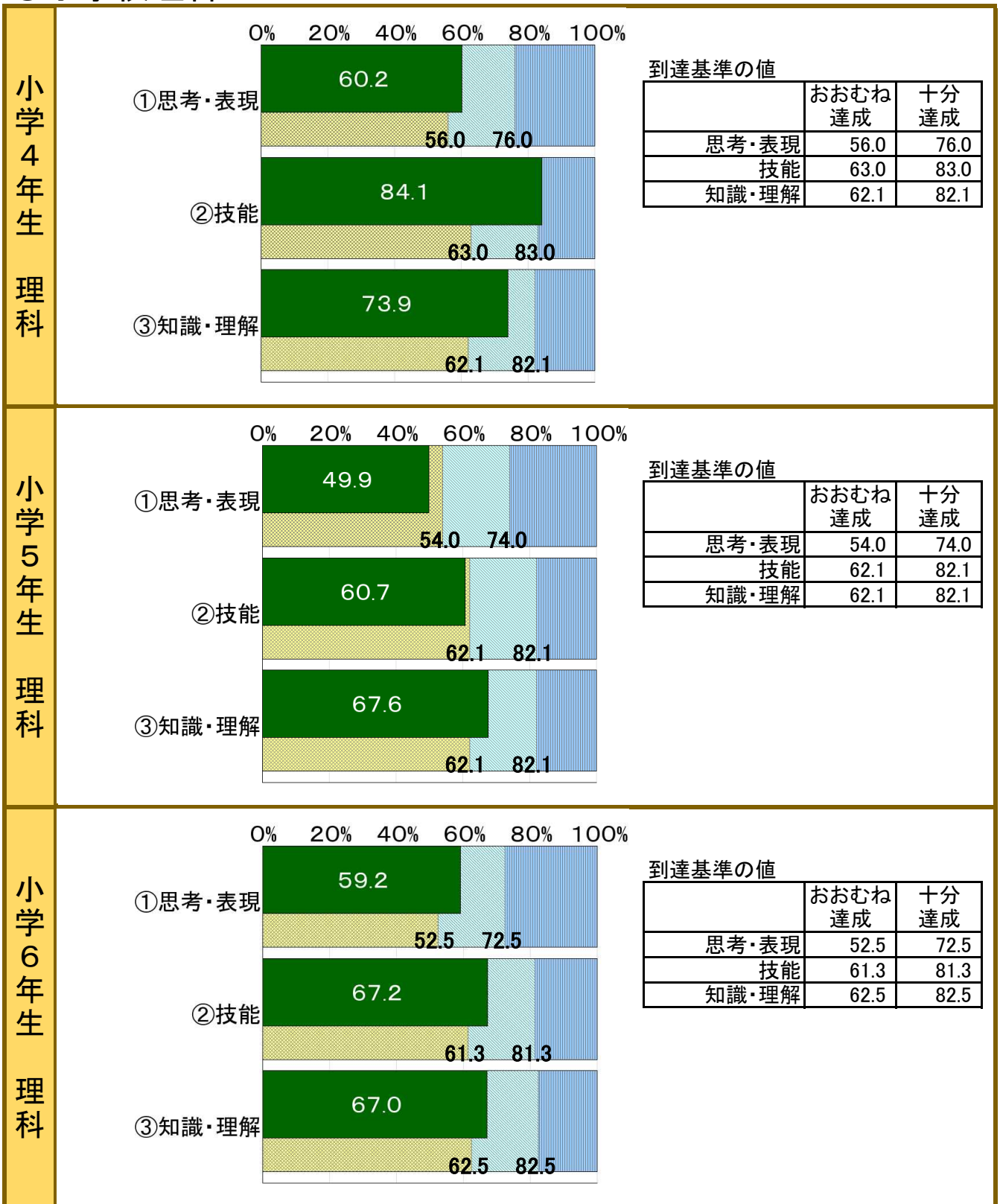
○小学校算数



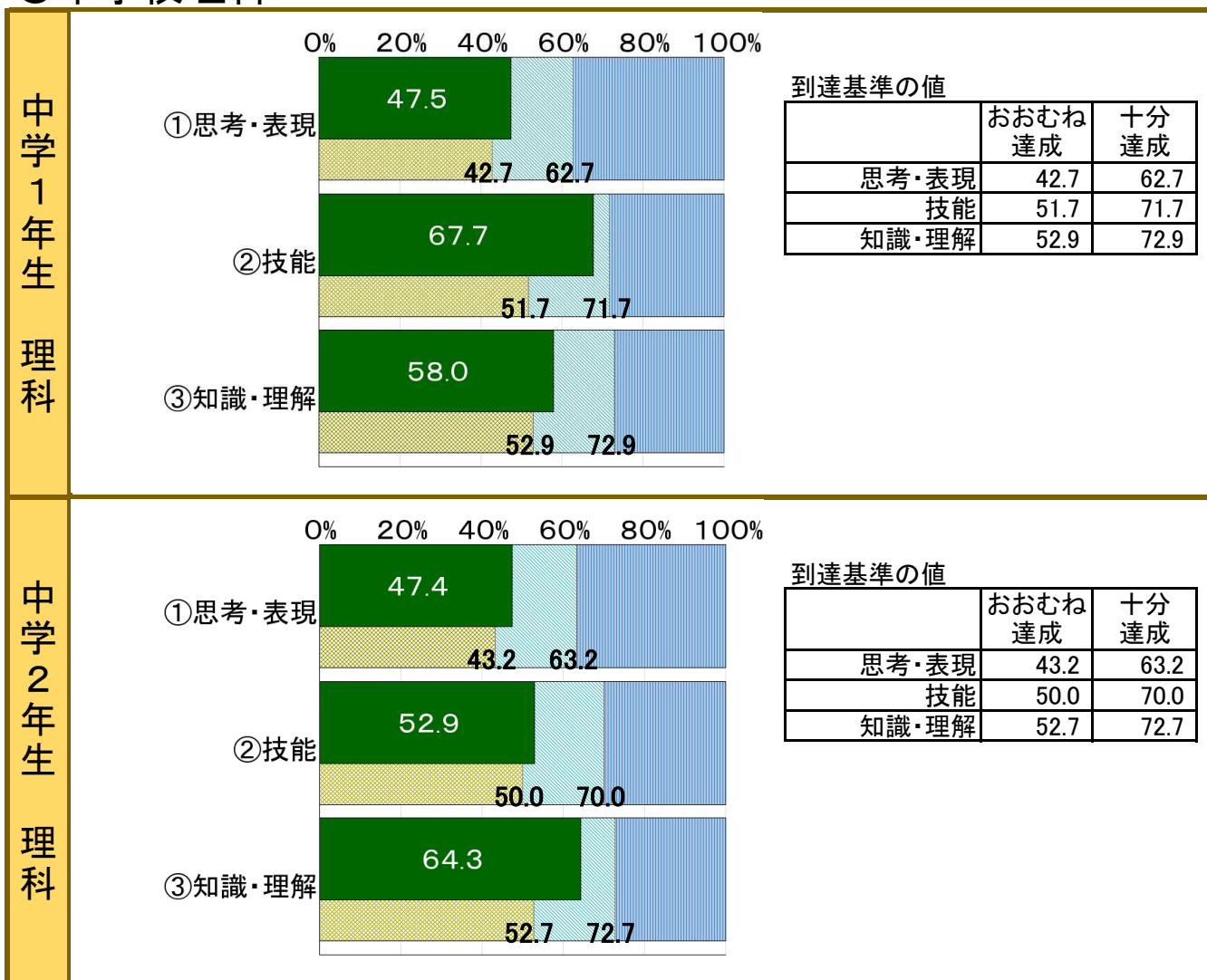
○中学校数学



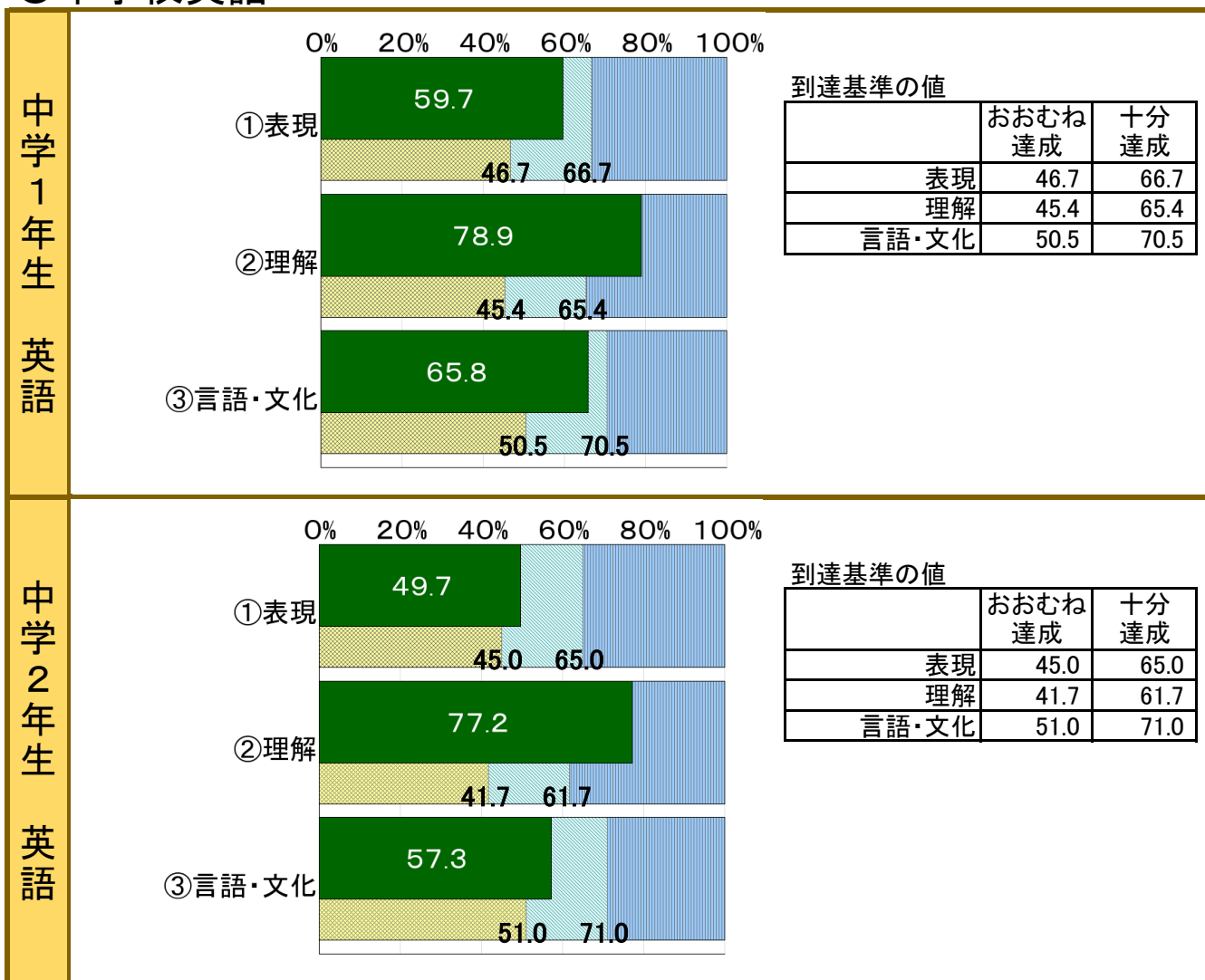
○小学校理科



○中学校理科



○中学校英語

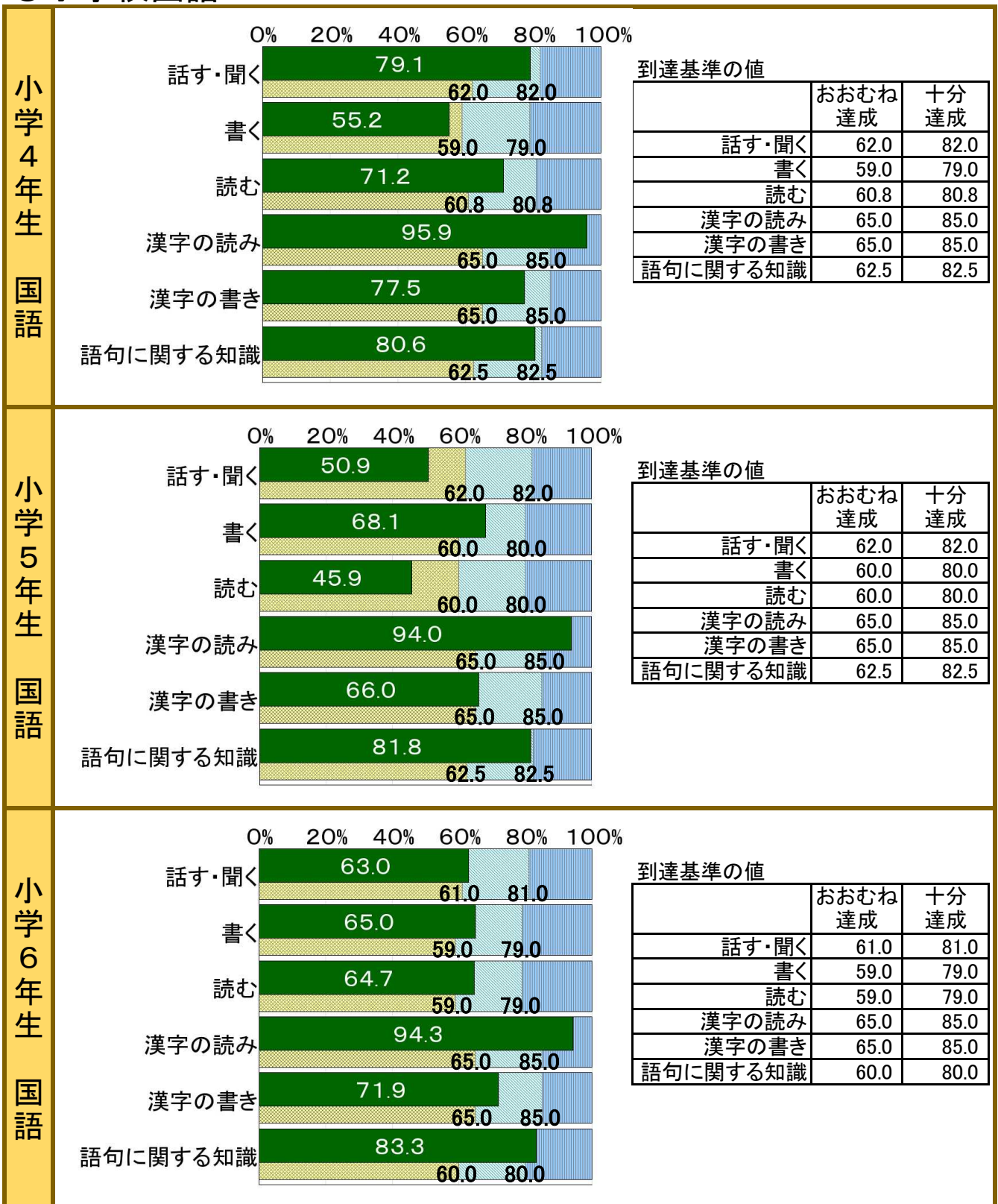


(3) 内容・領域別正答率

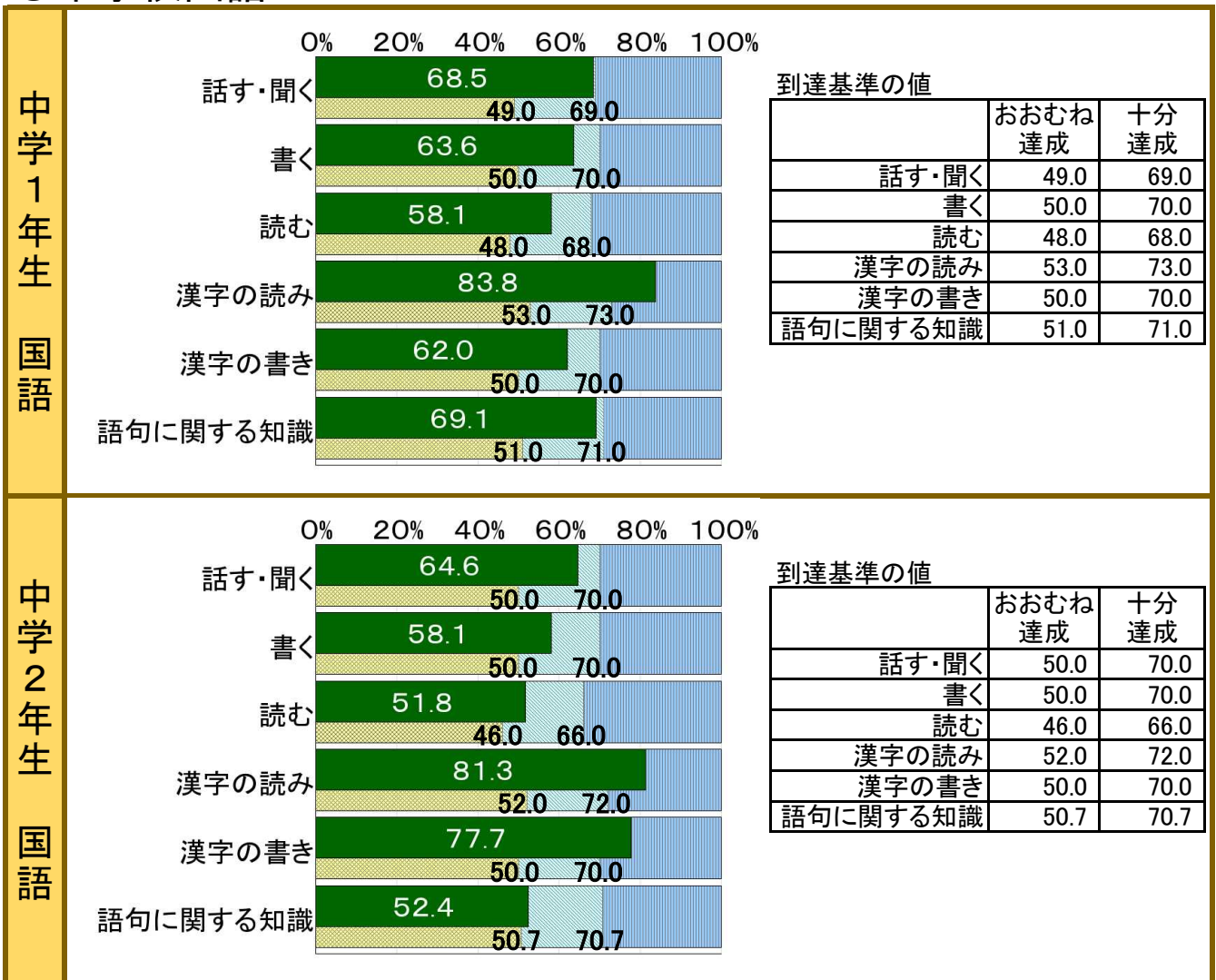
内容・領域別正答率と到達基準との比較を示す。

(凡例) ■ :要努力(おおむね達成の基準を下回る) ■ :おおむね達成 ■ :十分達成

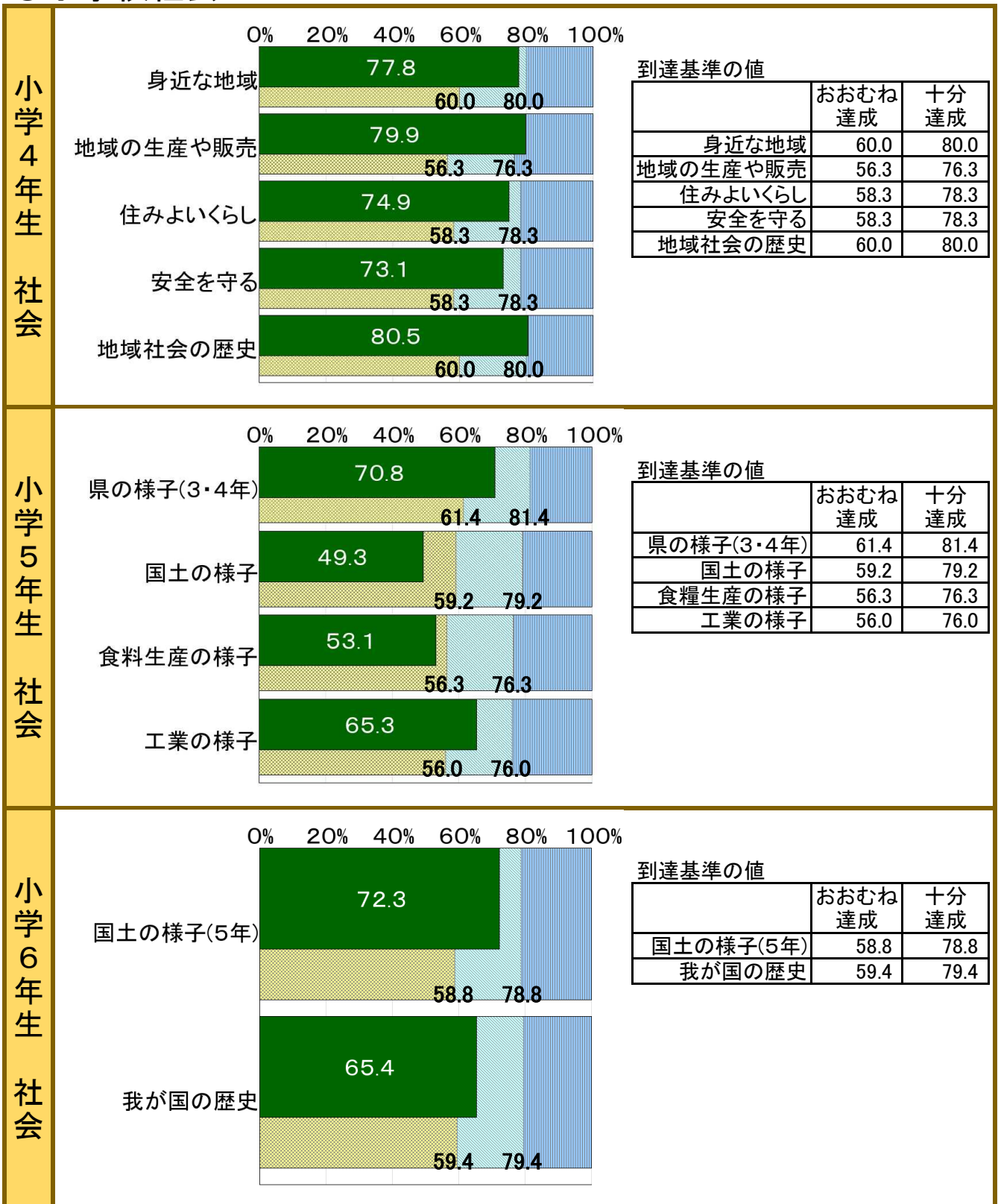
○小学校国語



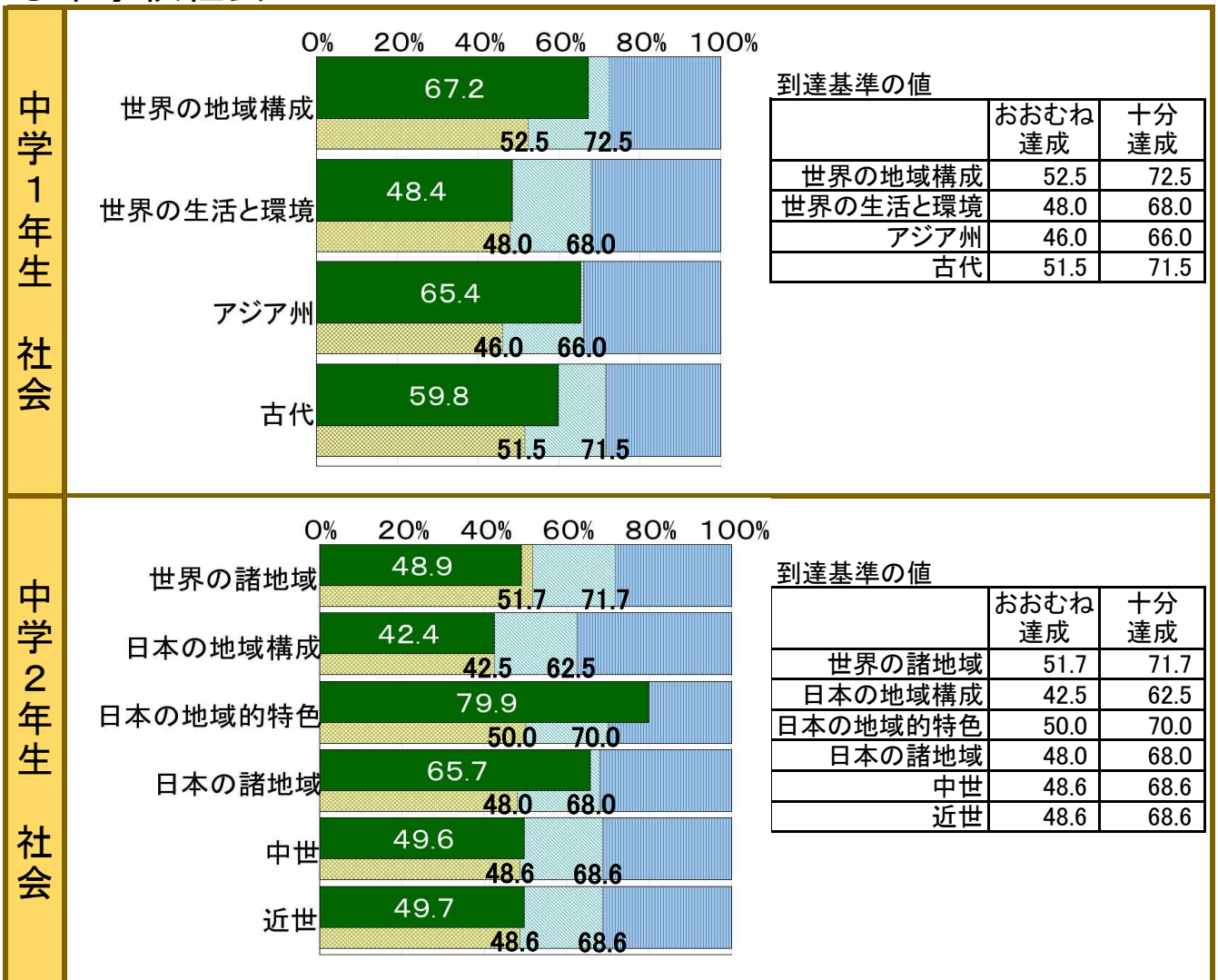
○中学校国語



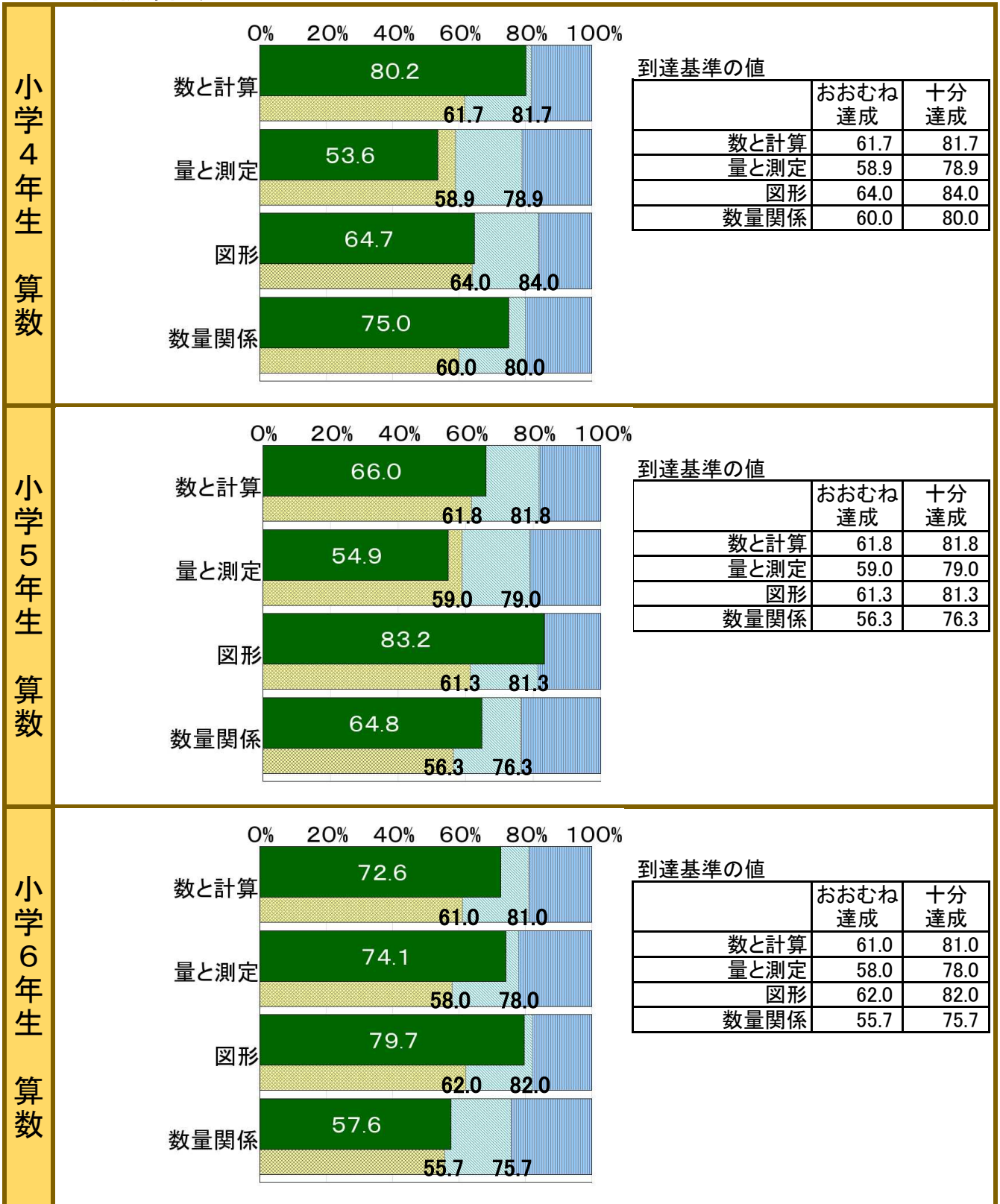
○小学校社会



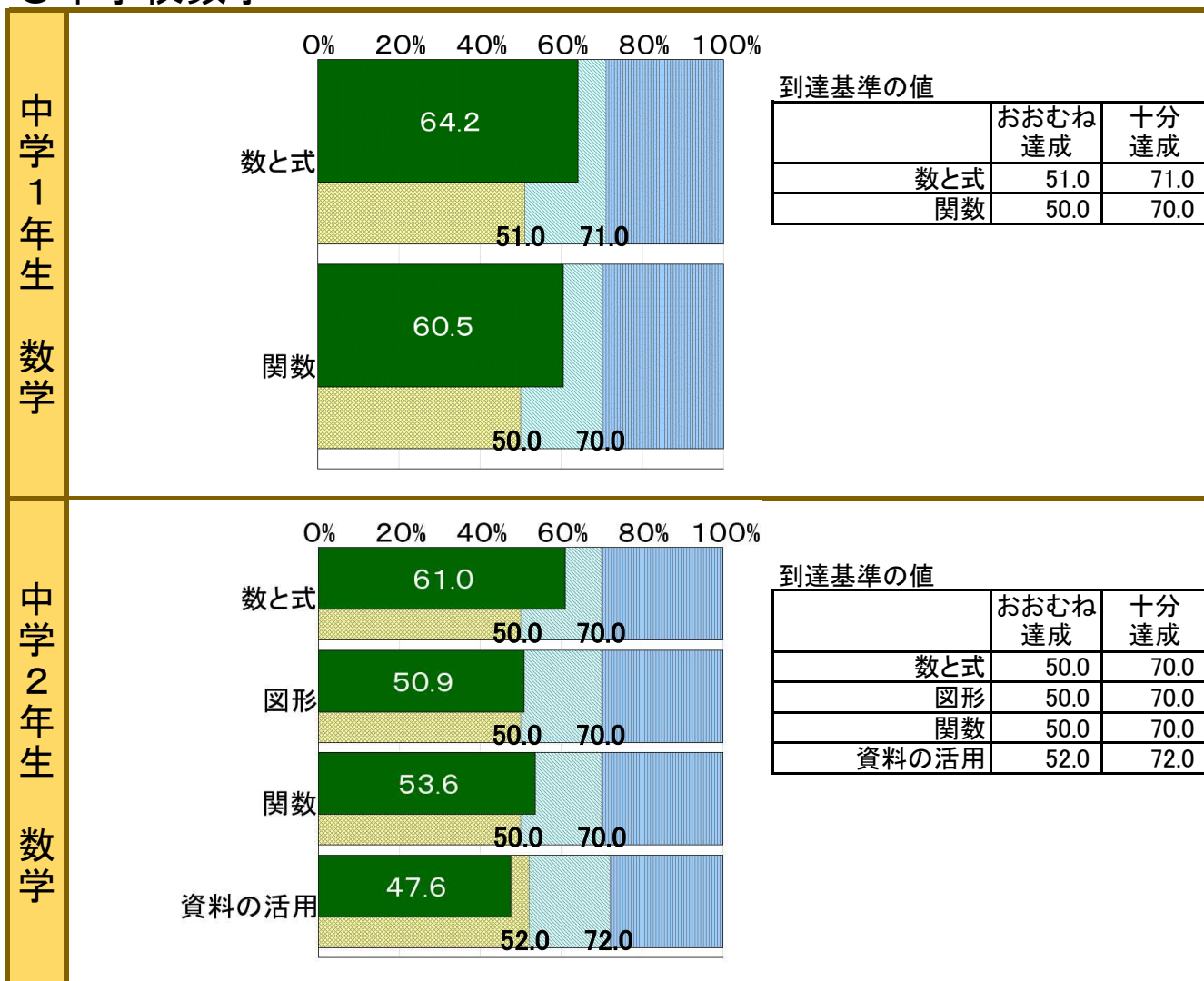
○中学校社会



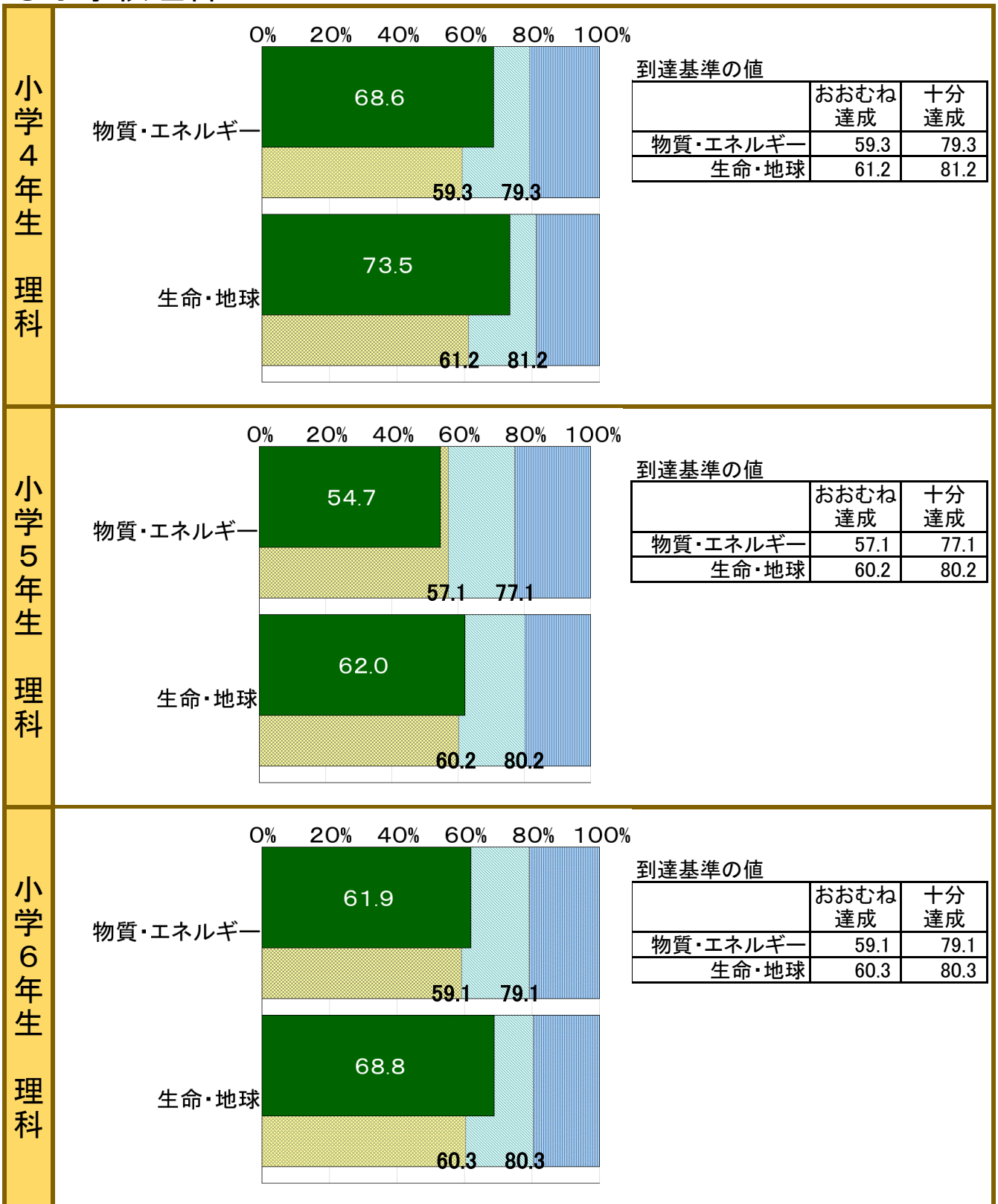
○小学校算数



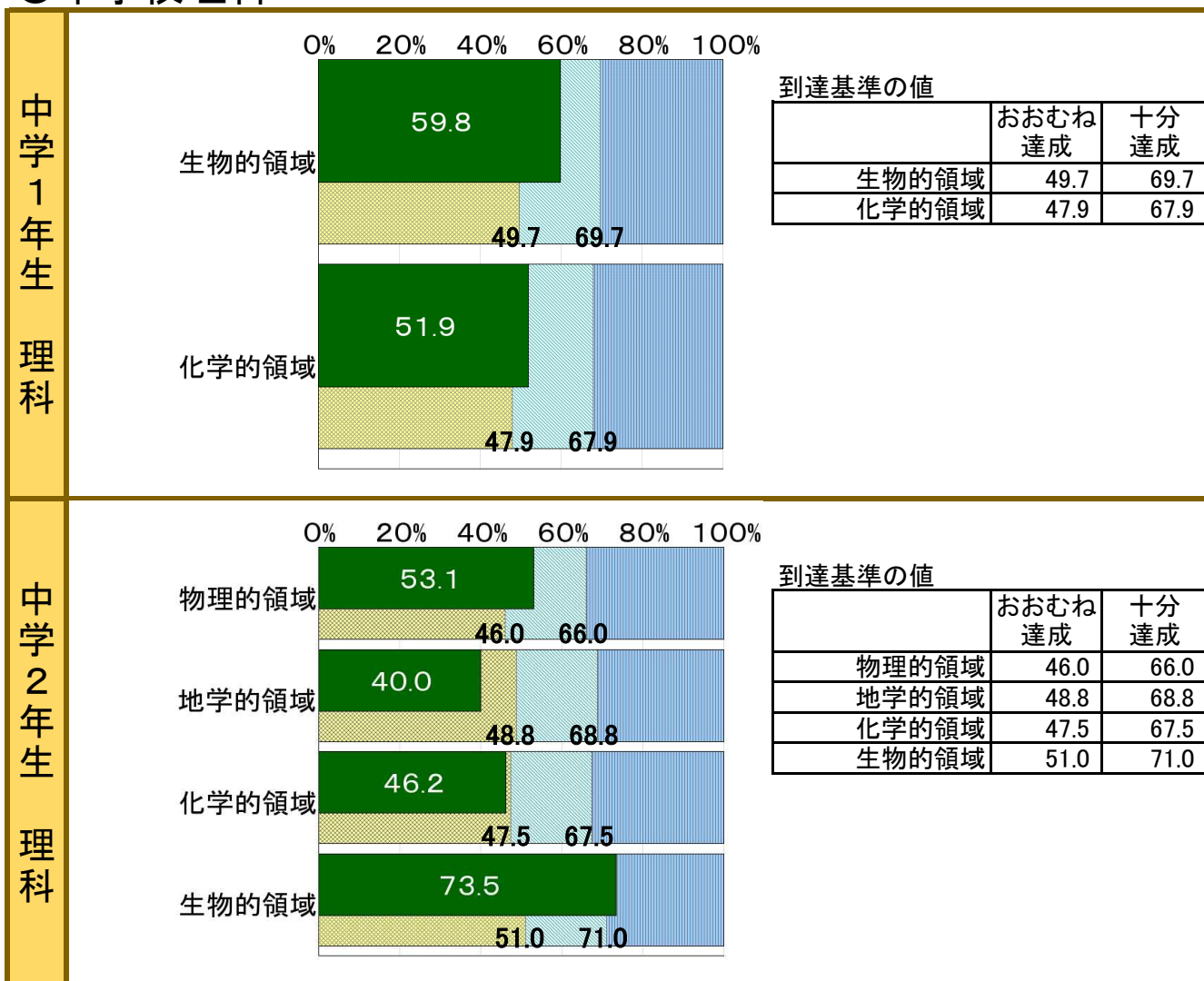
○中学校数学



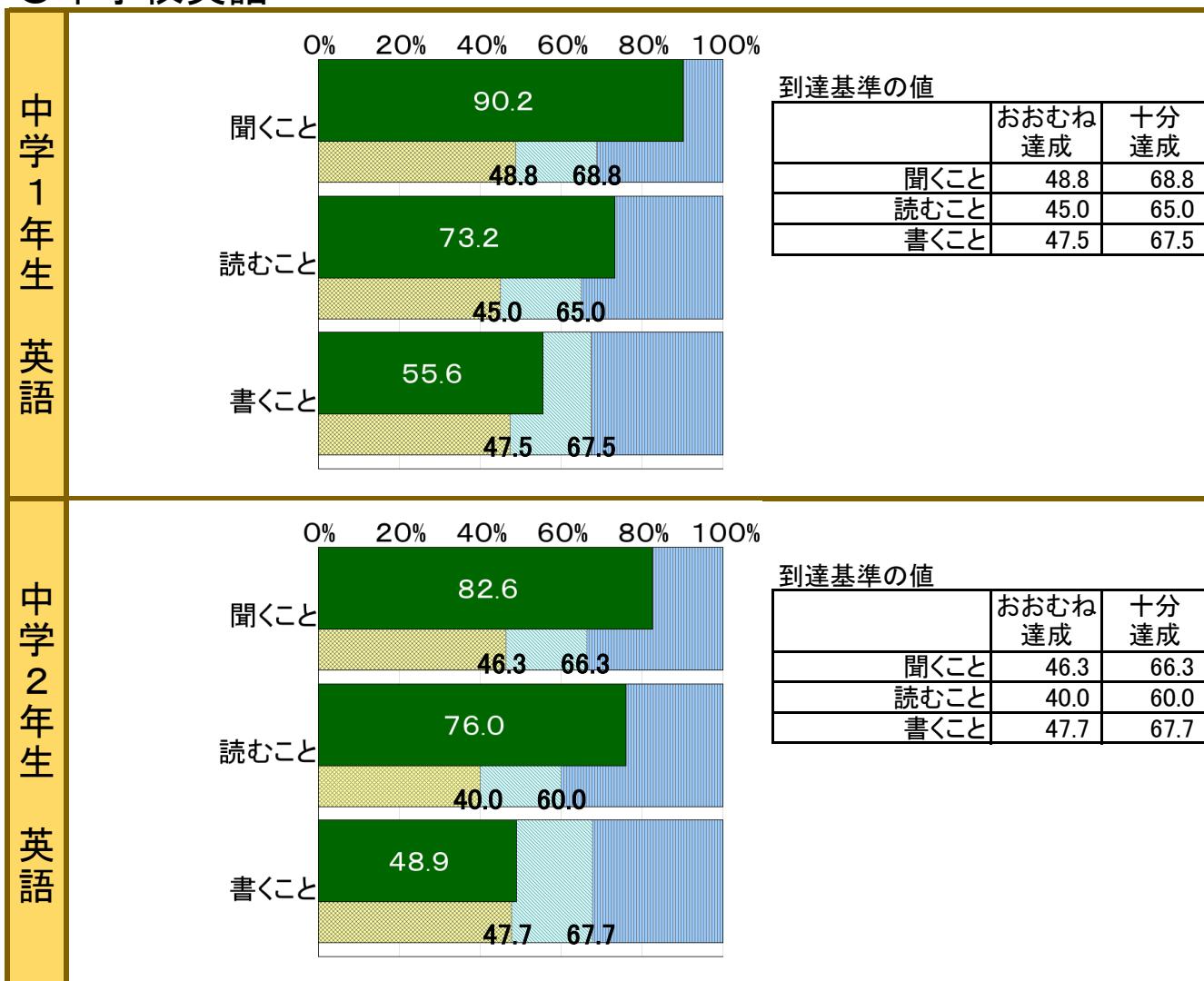
○小学校理科



○中学校理科



○中学校英語

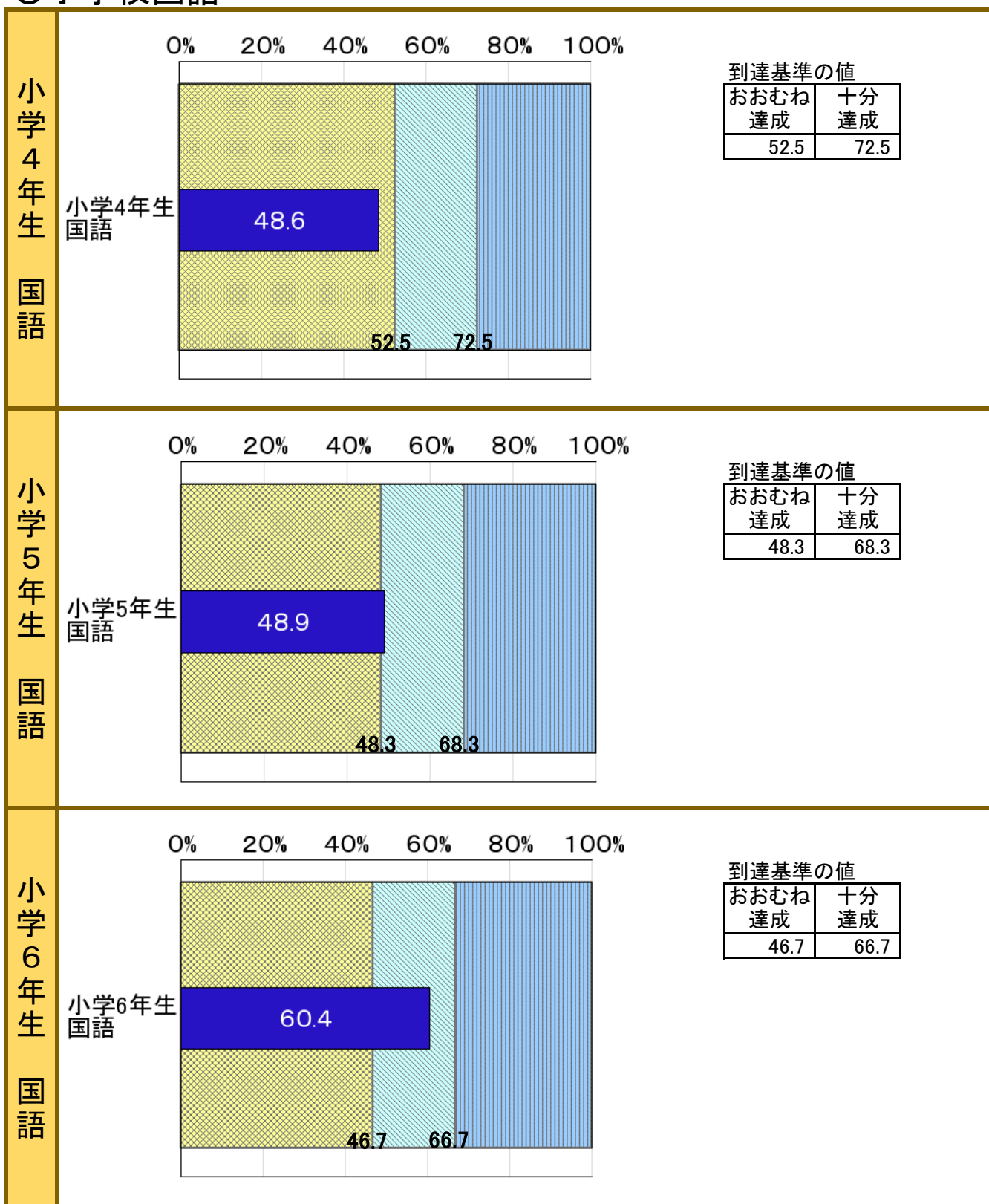


(4) 「活用」に関する問題の正答率

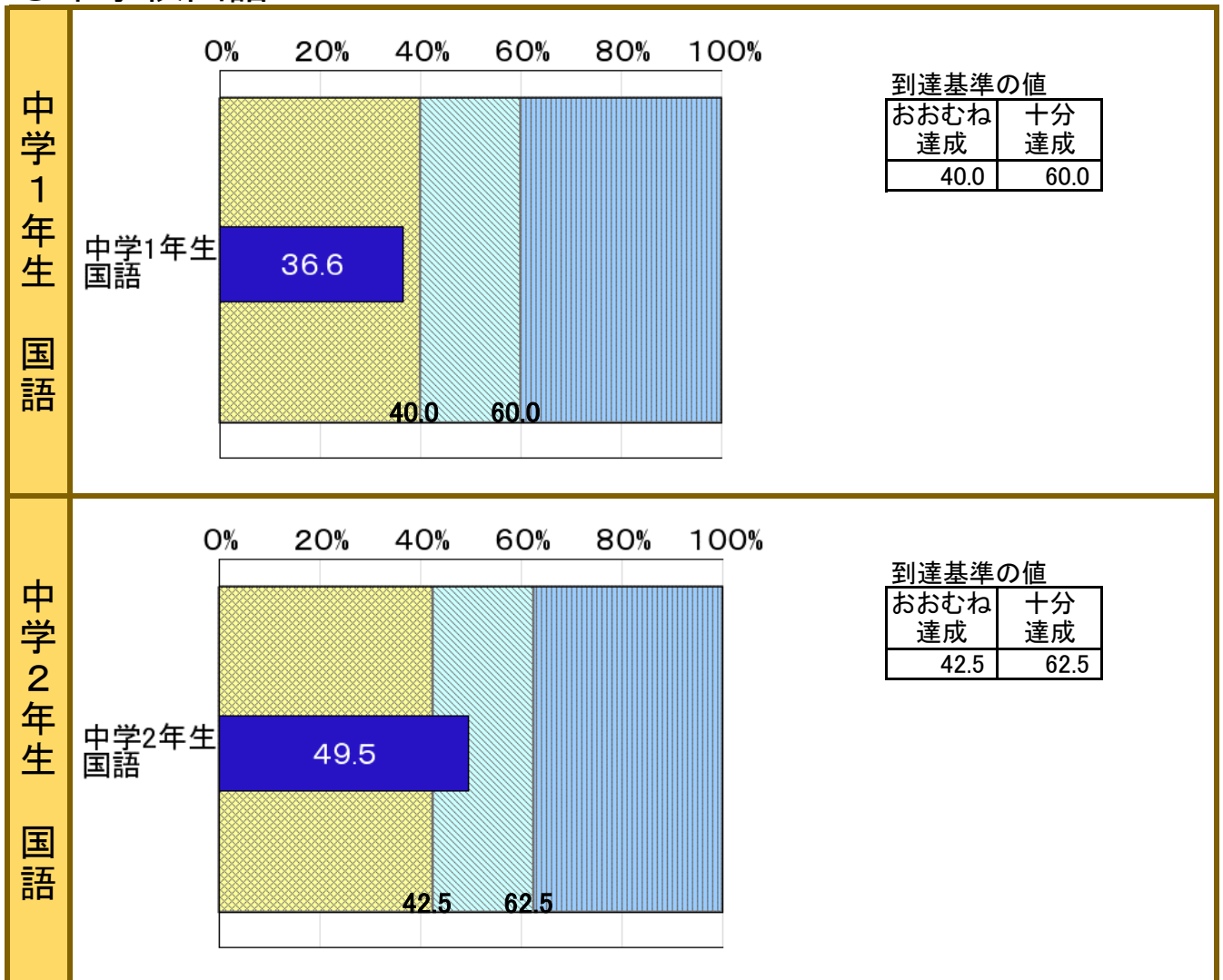
「活用」に関する問題の正答率と到達基準との比較を示す。

(凡例) ■:要努力(おおむね達成の基準を下回る) ■:おおむね達成 ■:十分達成

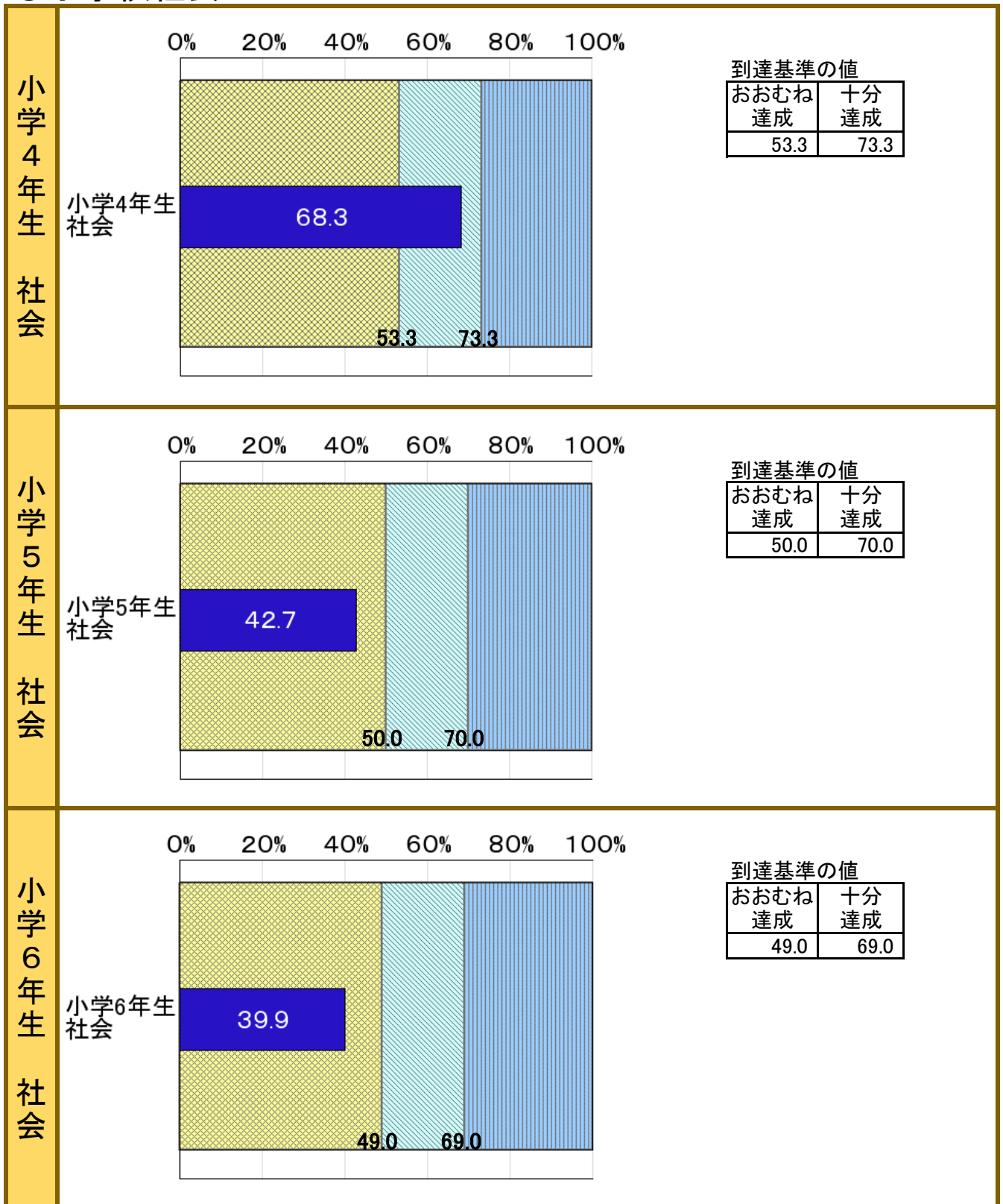
○小学校国語



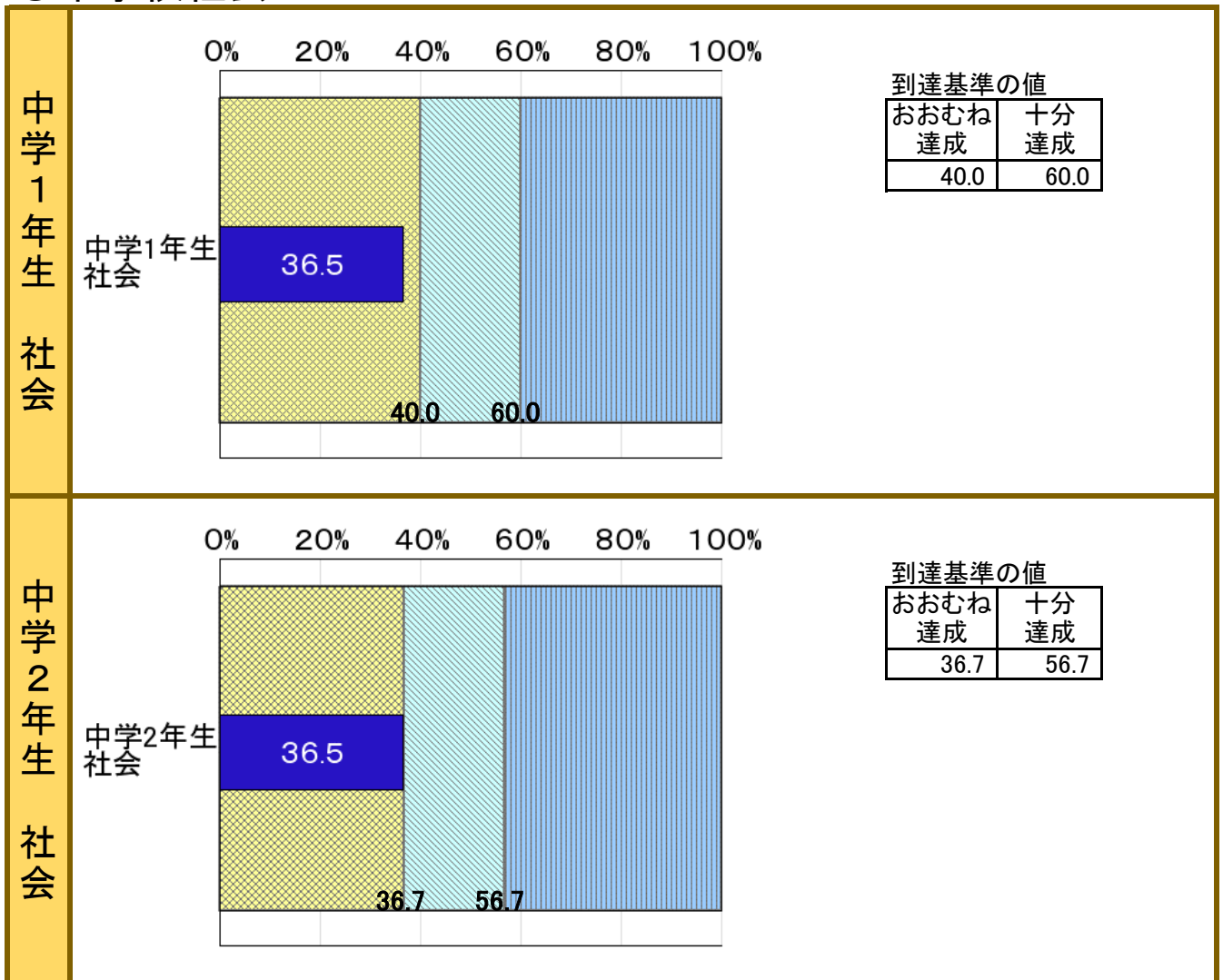
○中学校国語



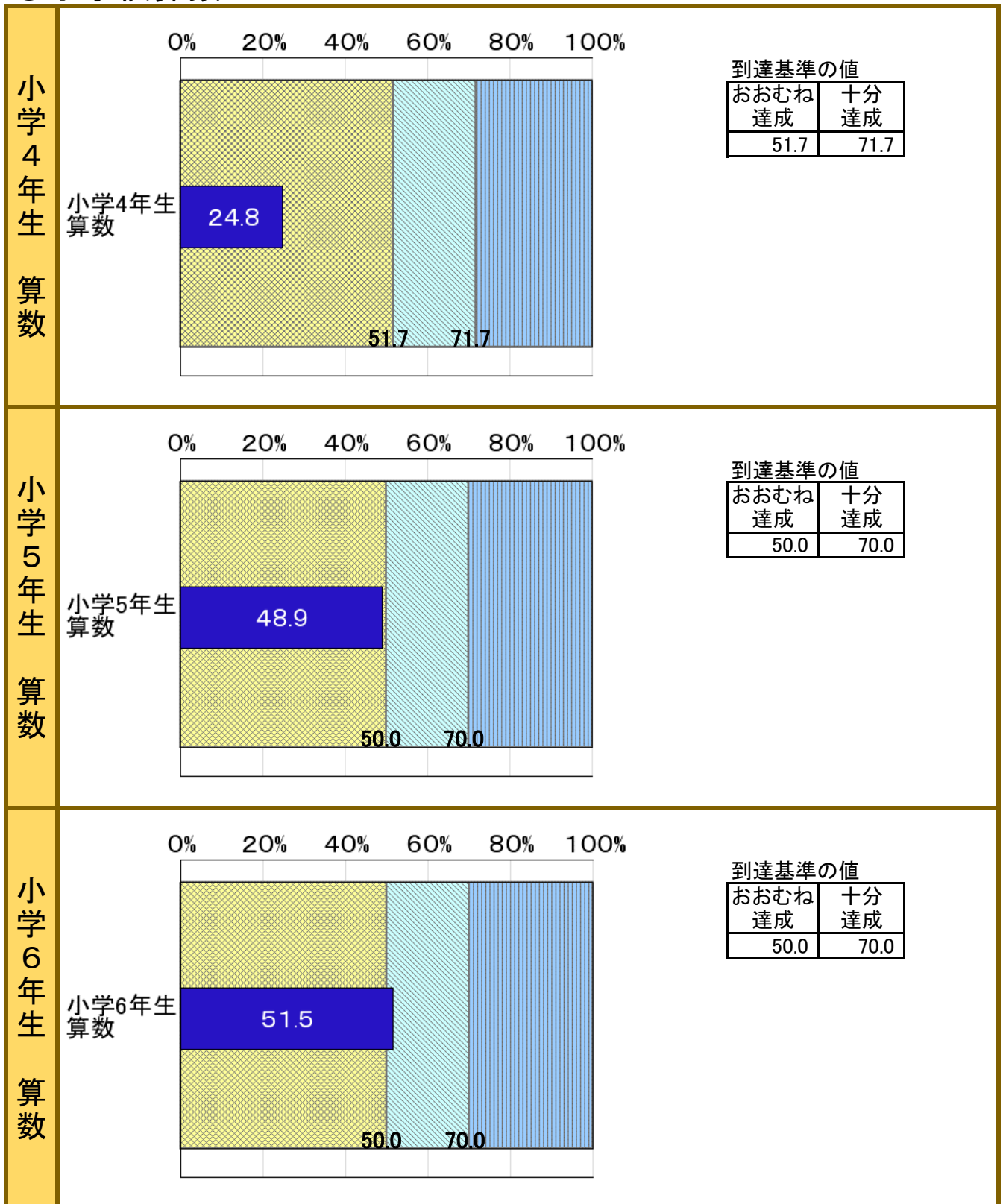
○小学校社会



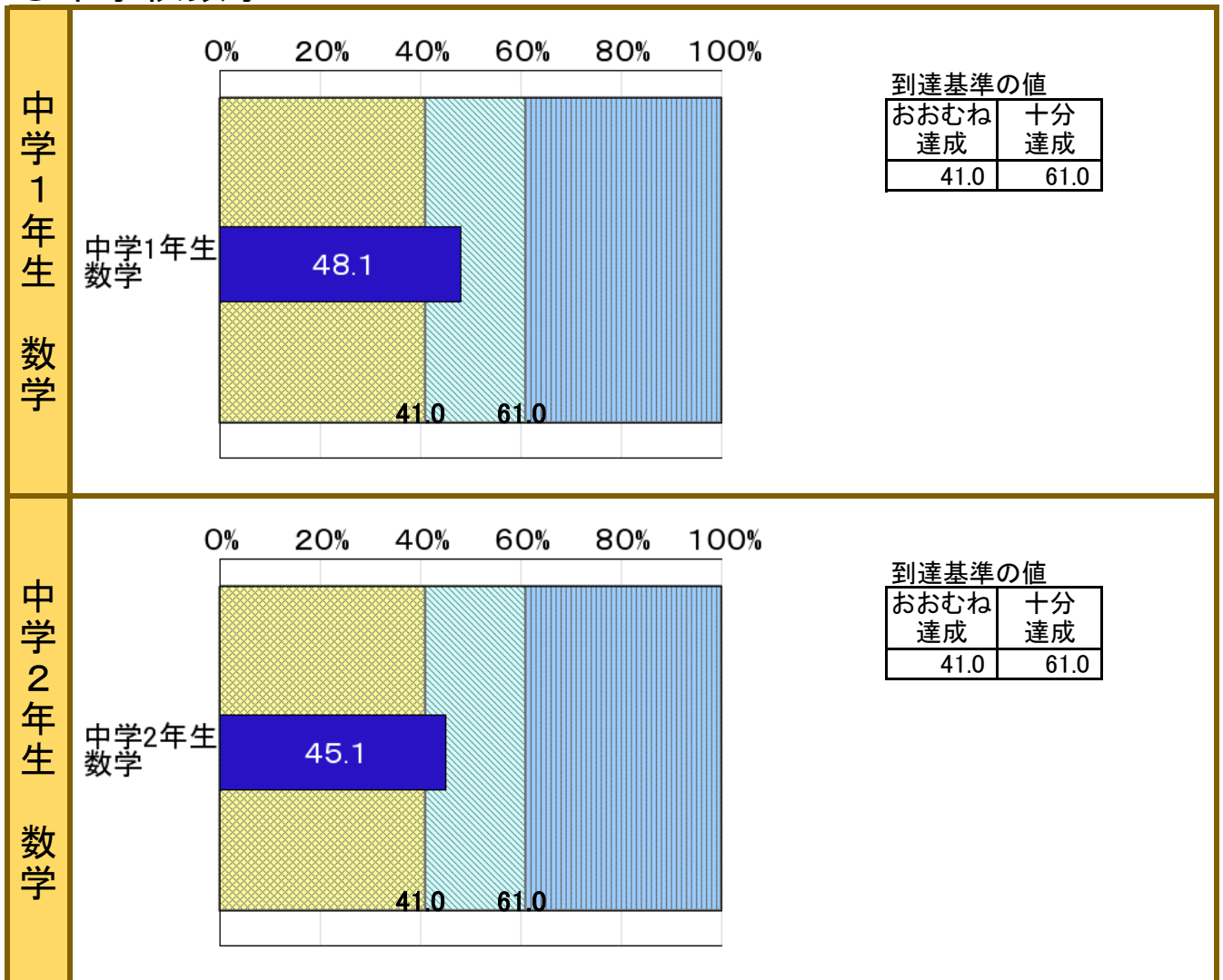
○中学校社会



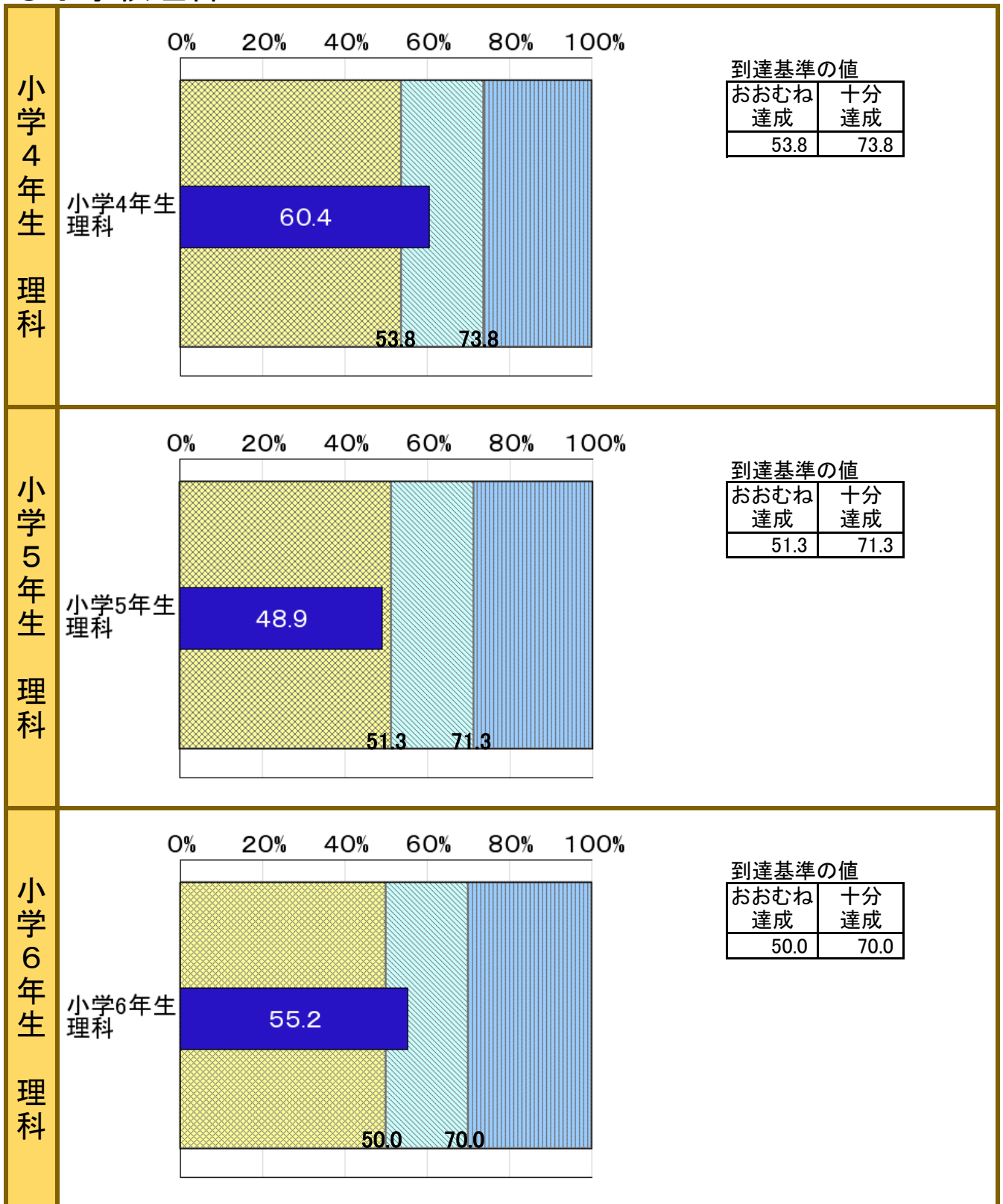
○小学校算数



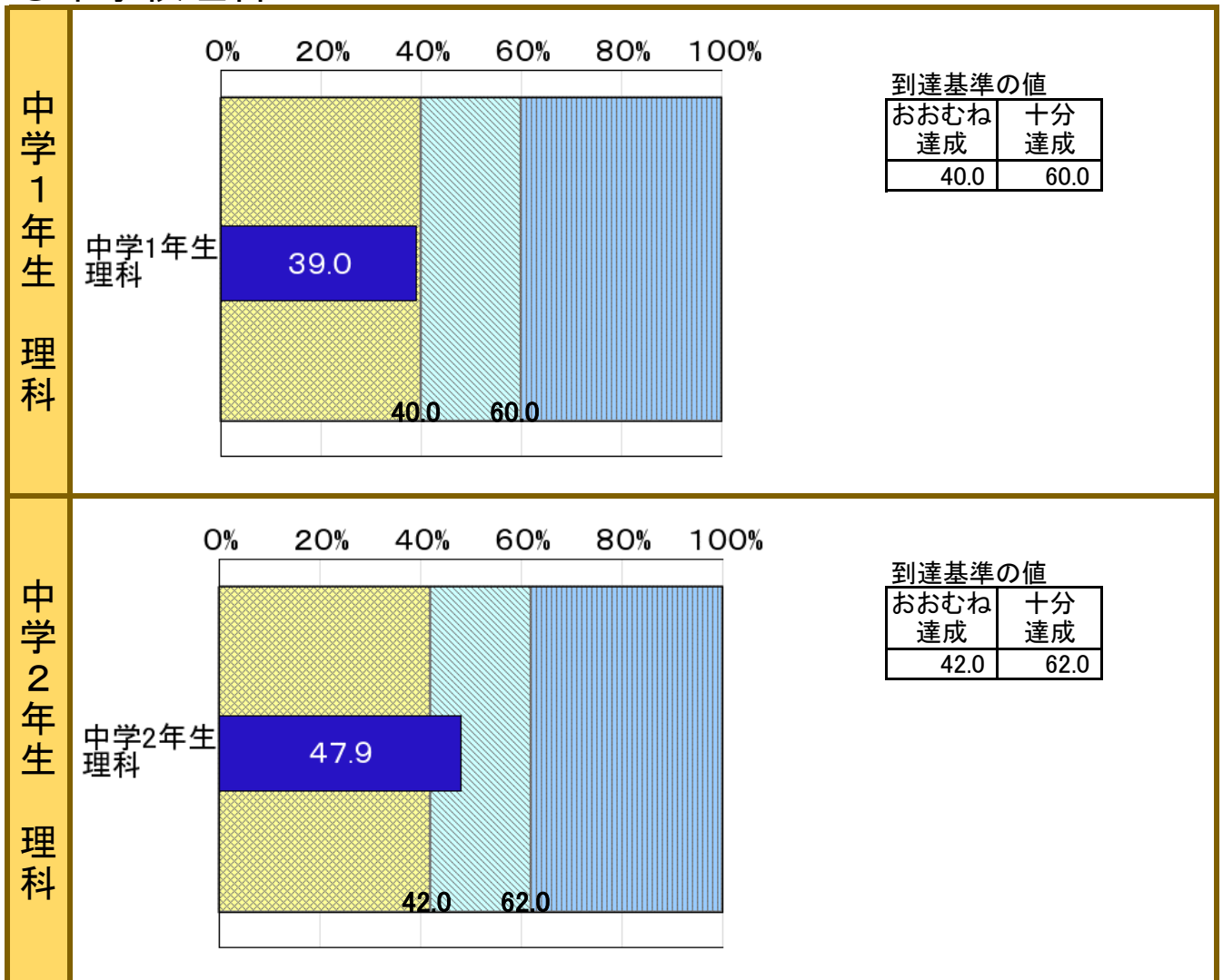
○中学校数学



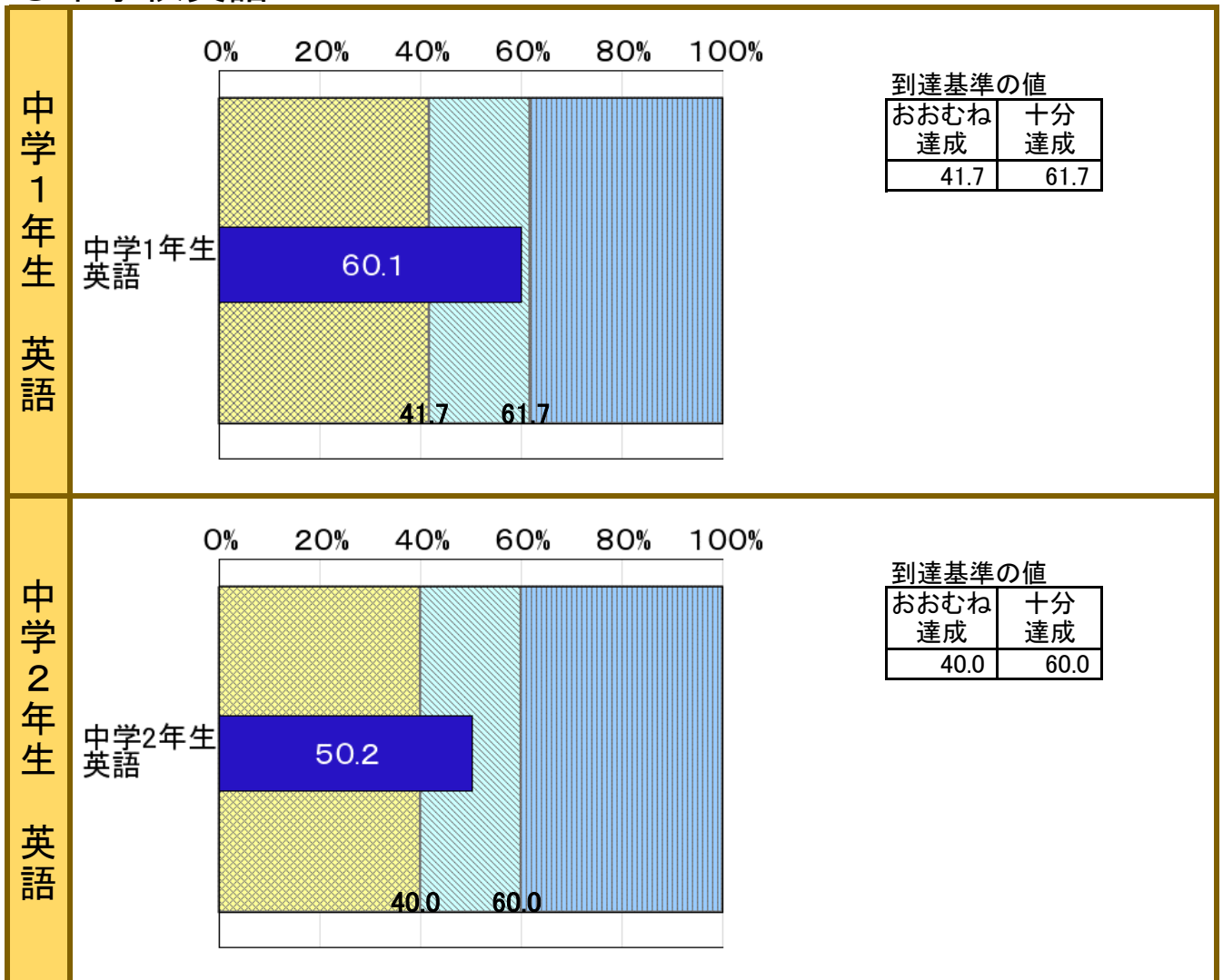
○小学校理科



○中学校理科



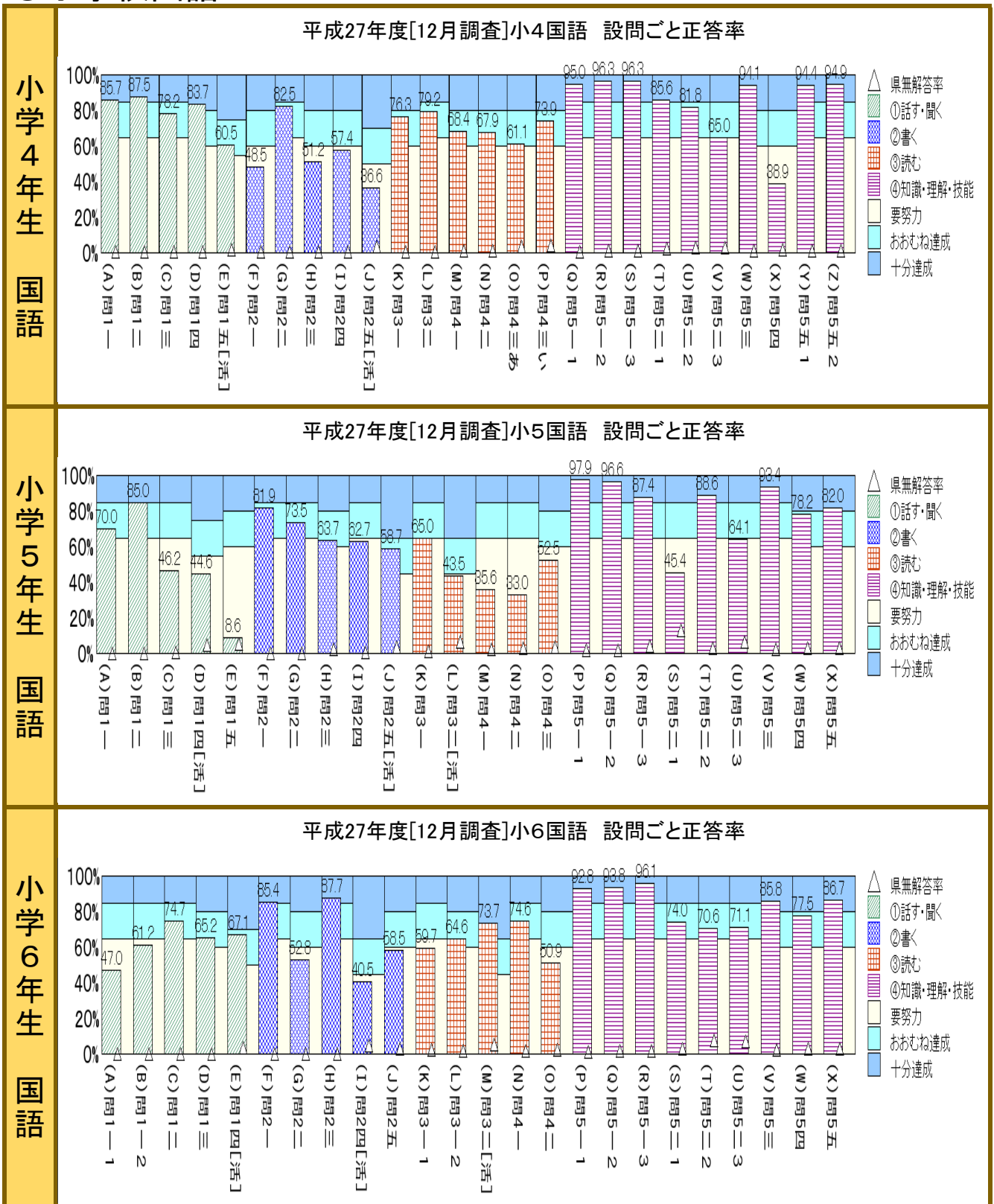
○中学校英語



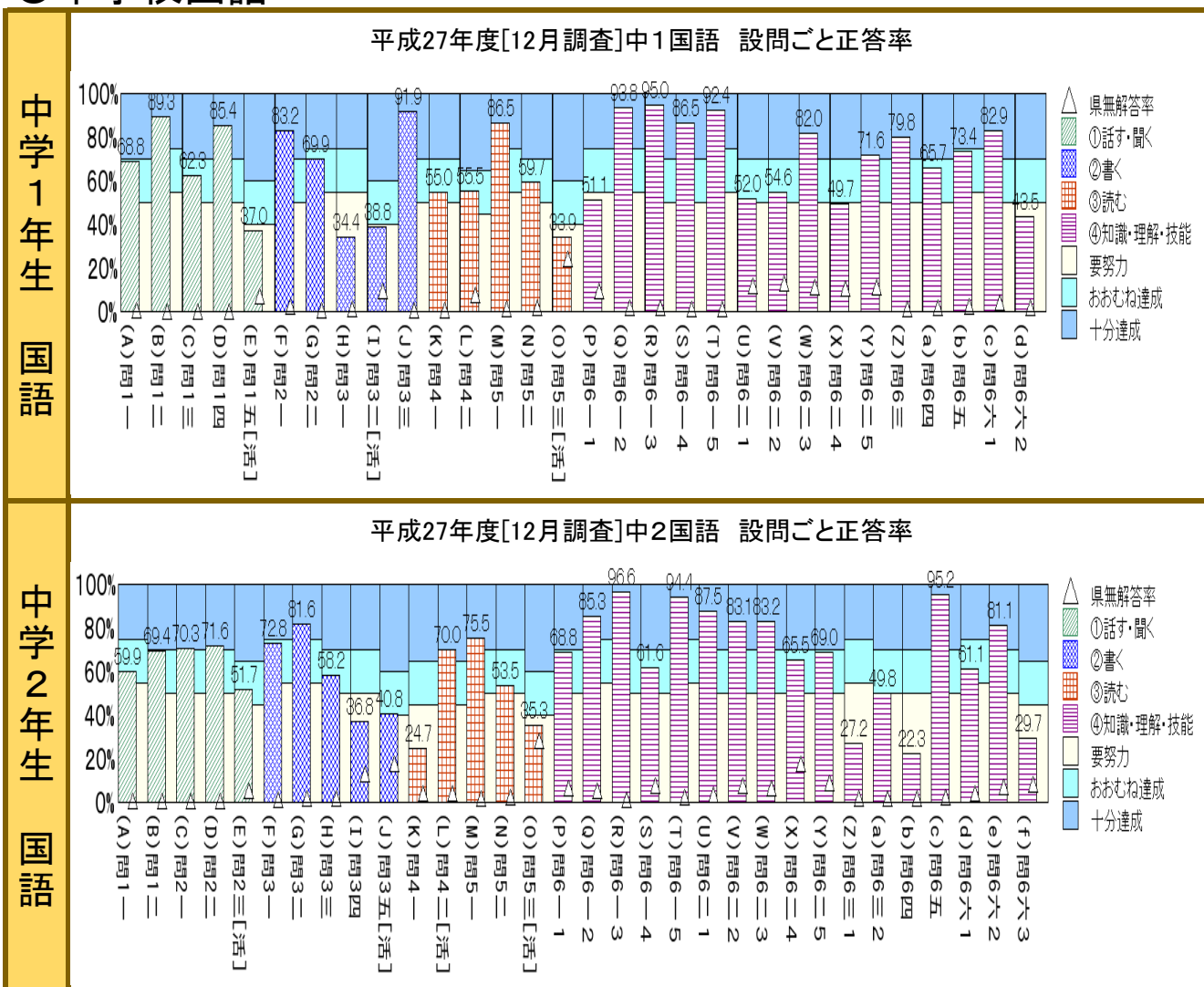
(5) 設問ごと正答率

設問ごと正答率と期待正答率との比較を示す。

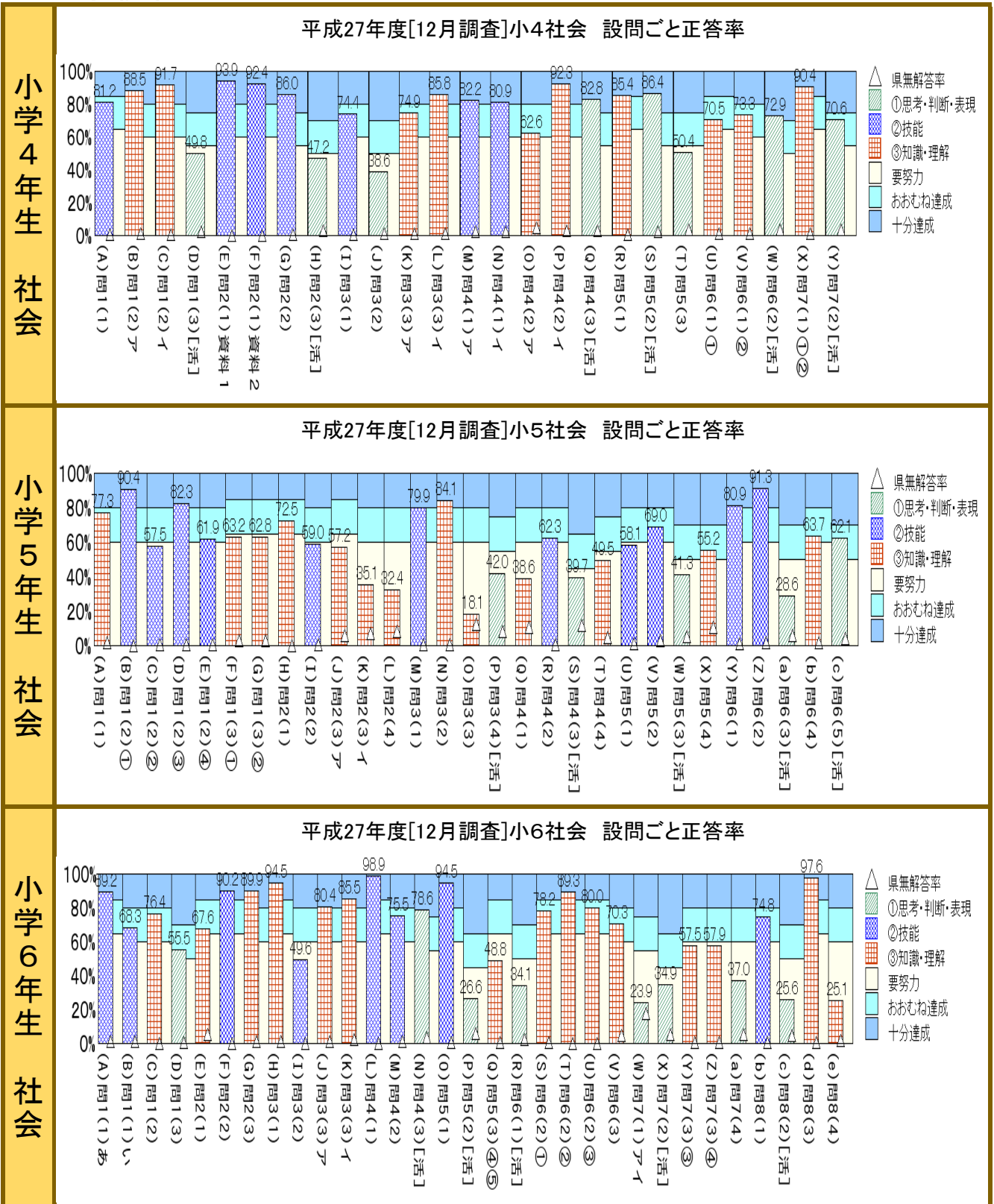
○小学校国語



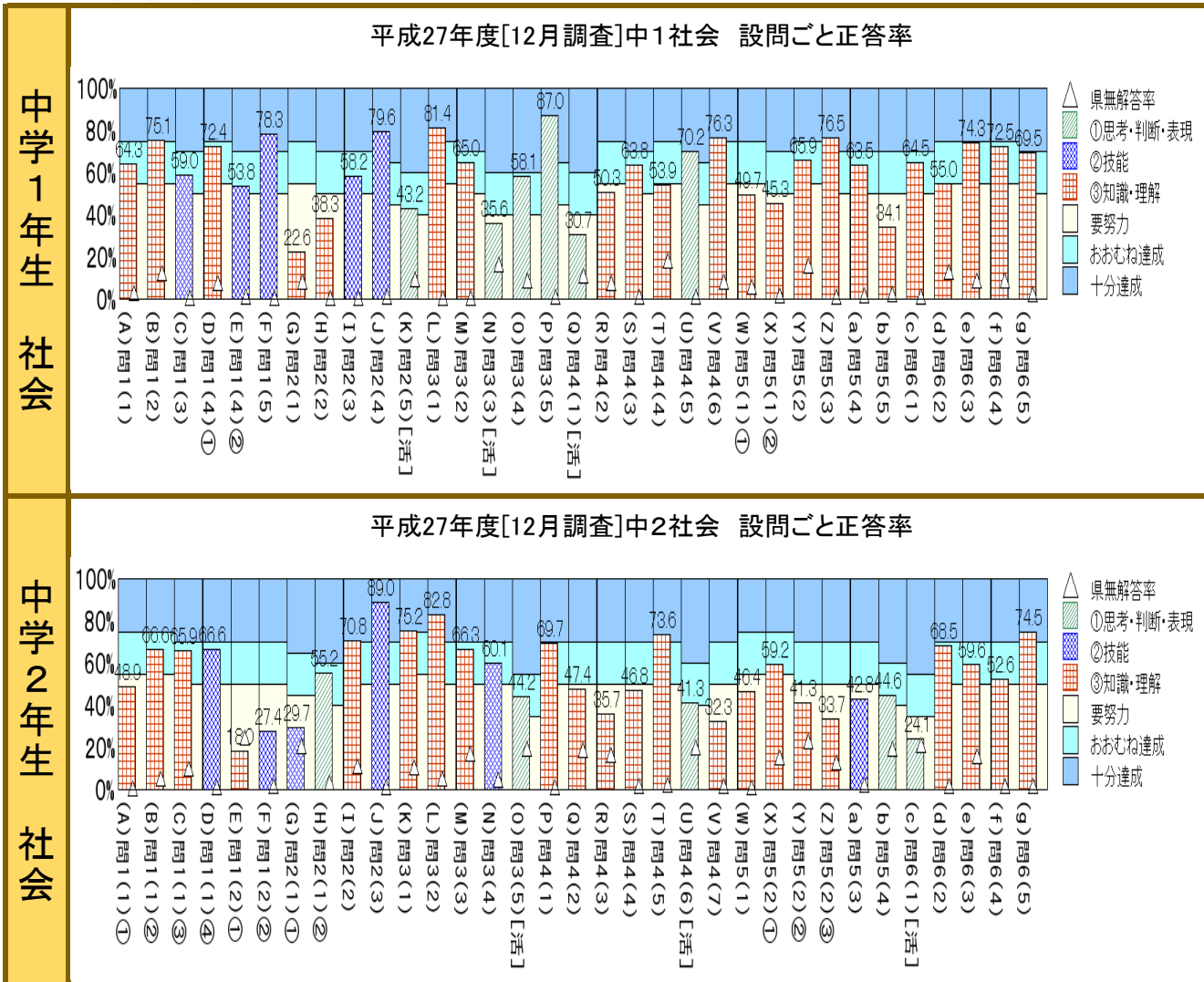
○中学校国語



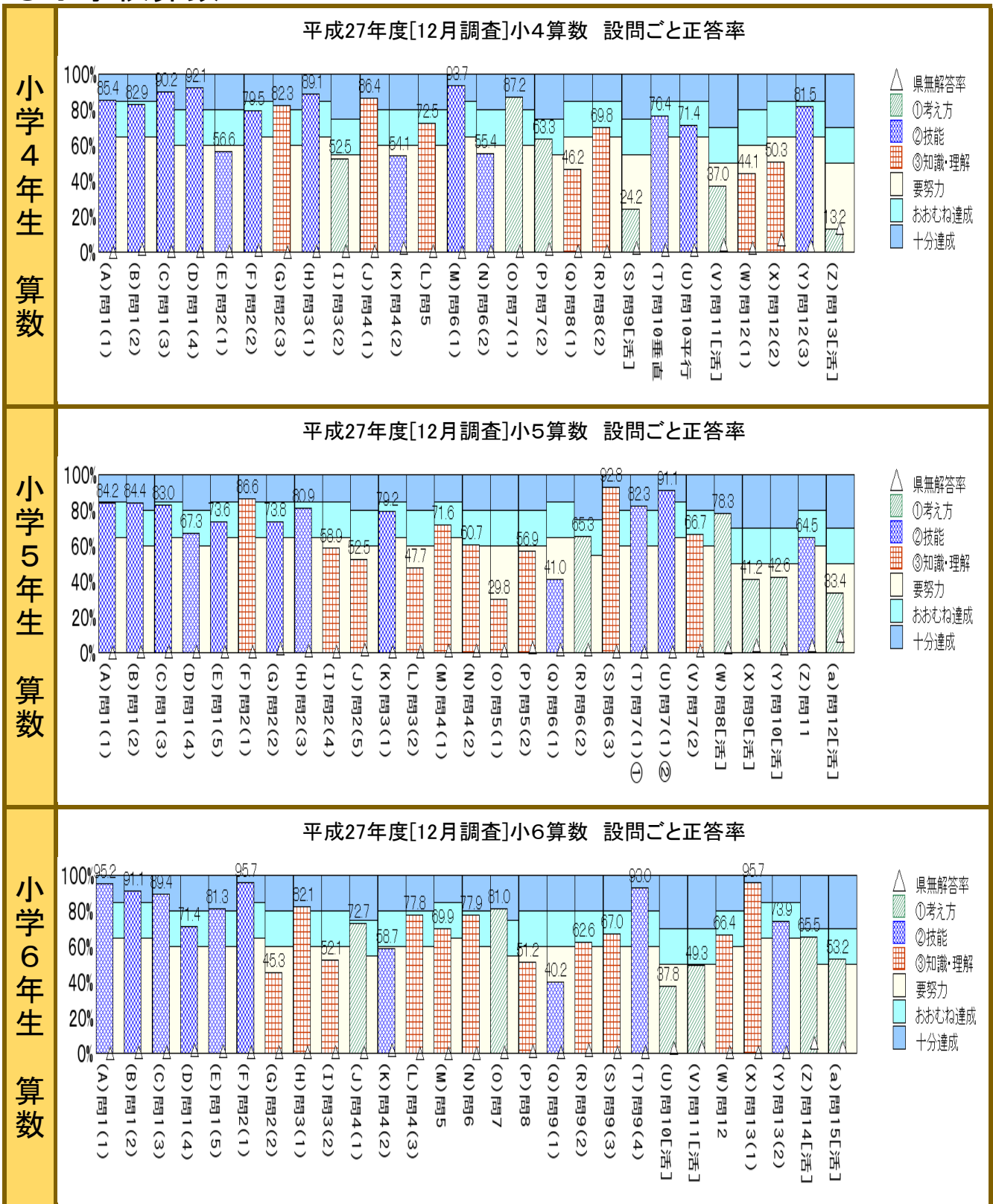
○小学校社会



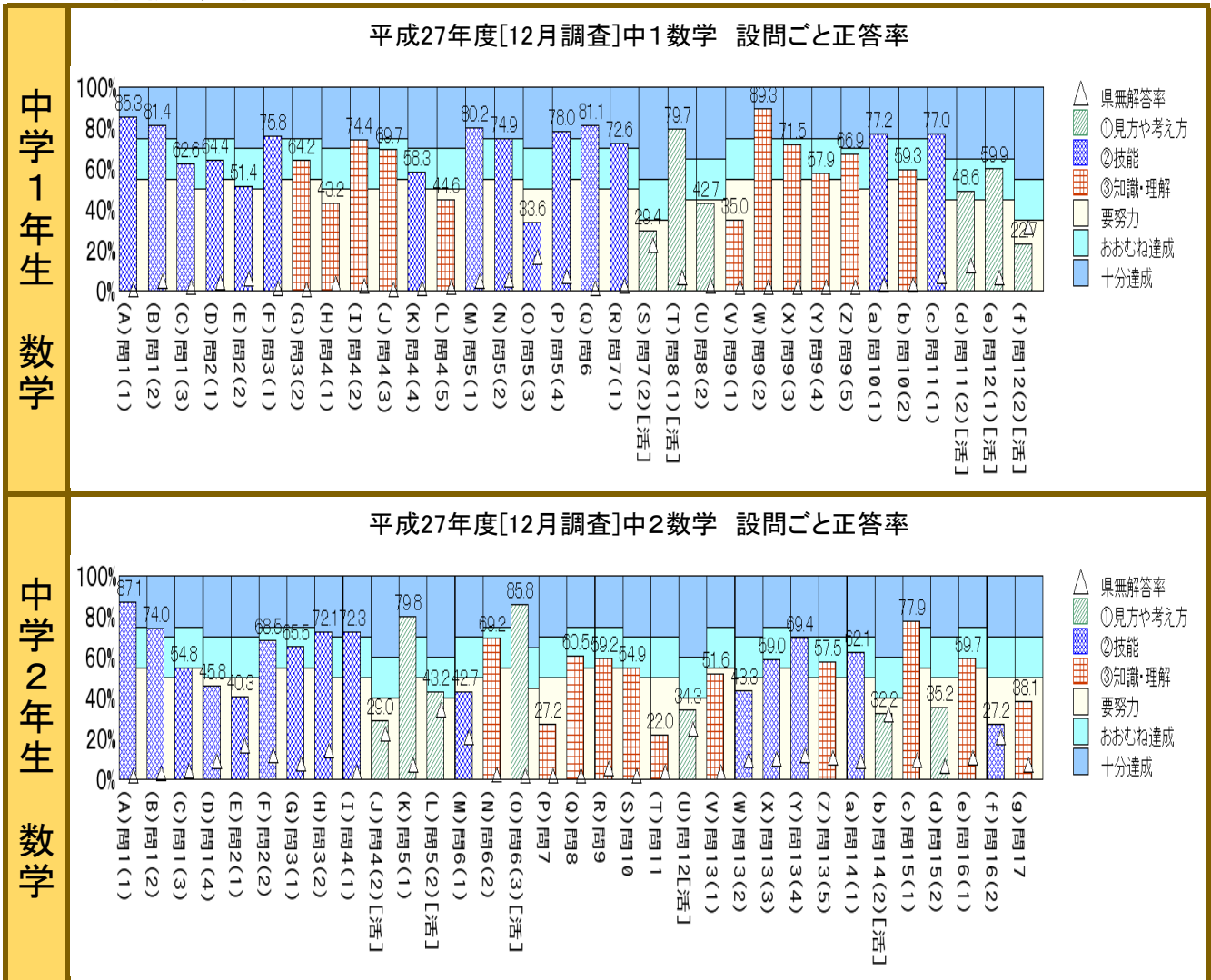
○中学校社会



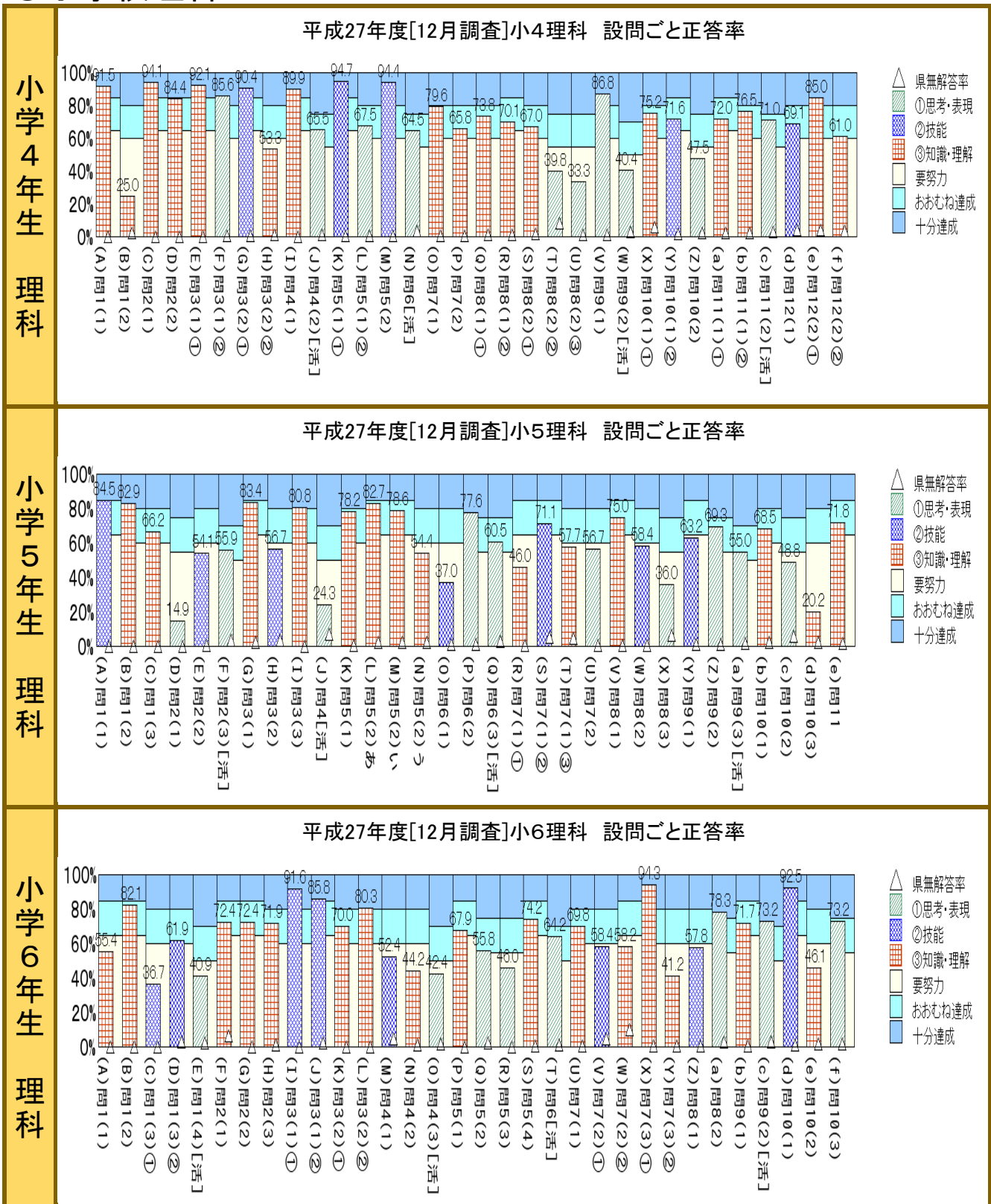
○小学校算数



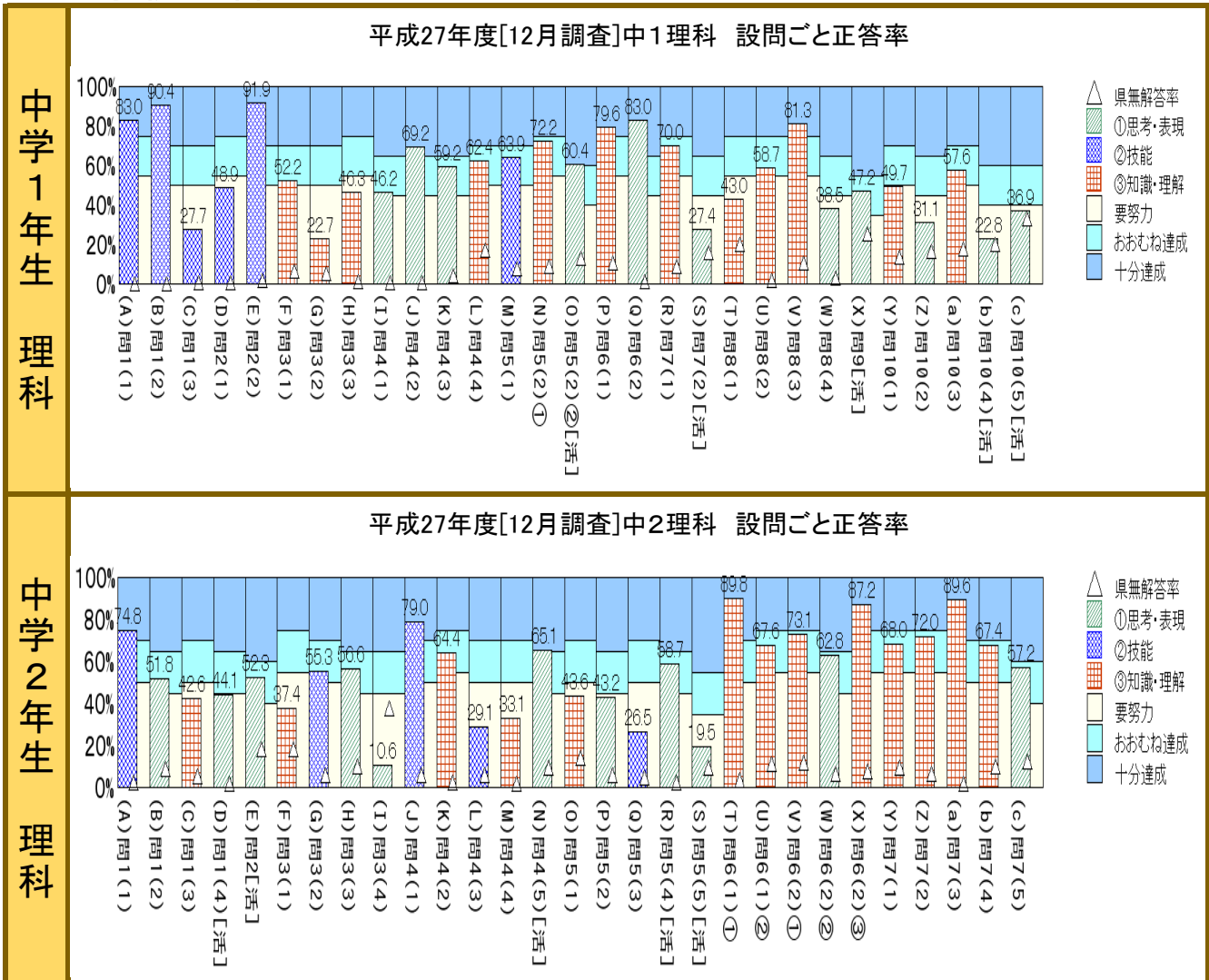
○中学校数学



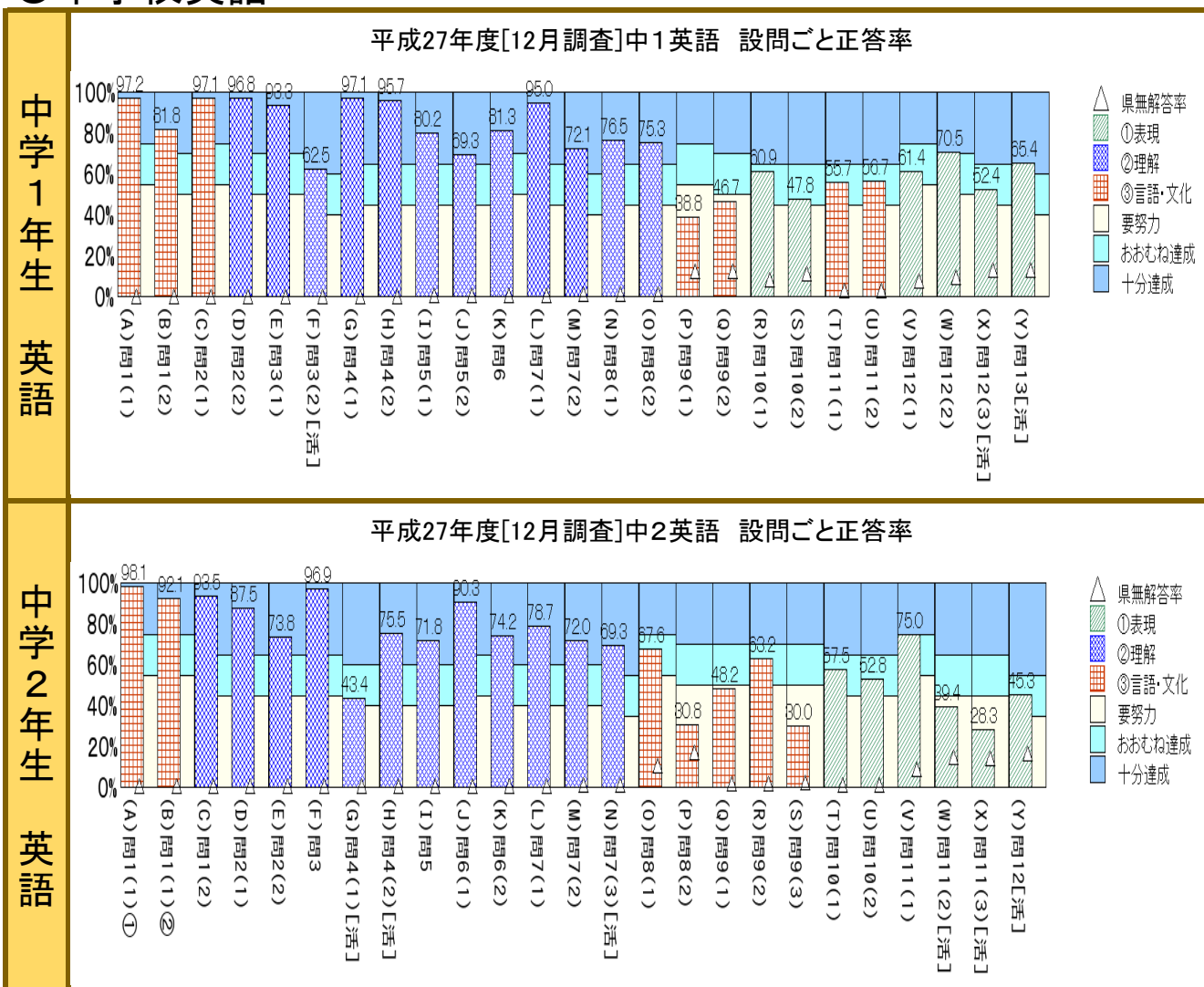
○小学校理科



○中学校理科



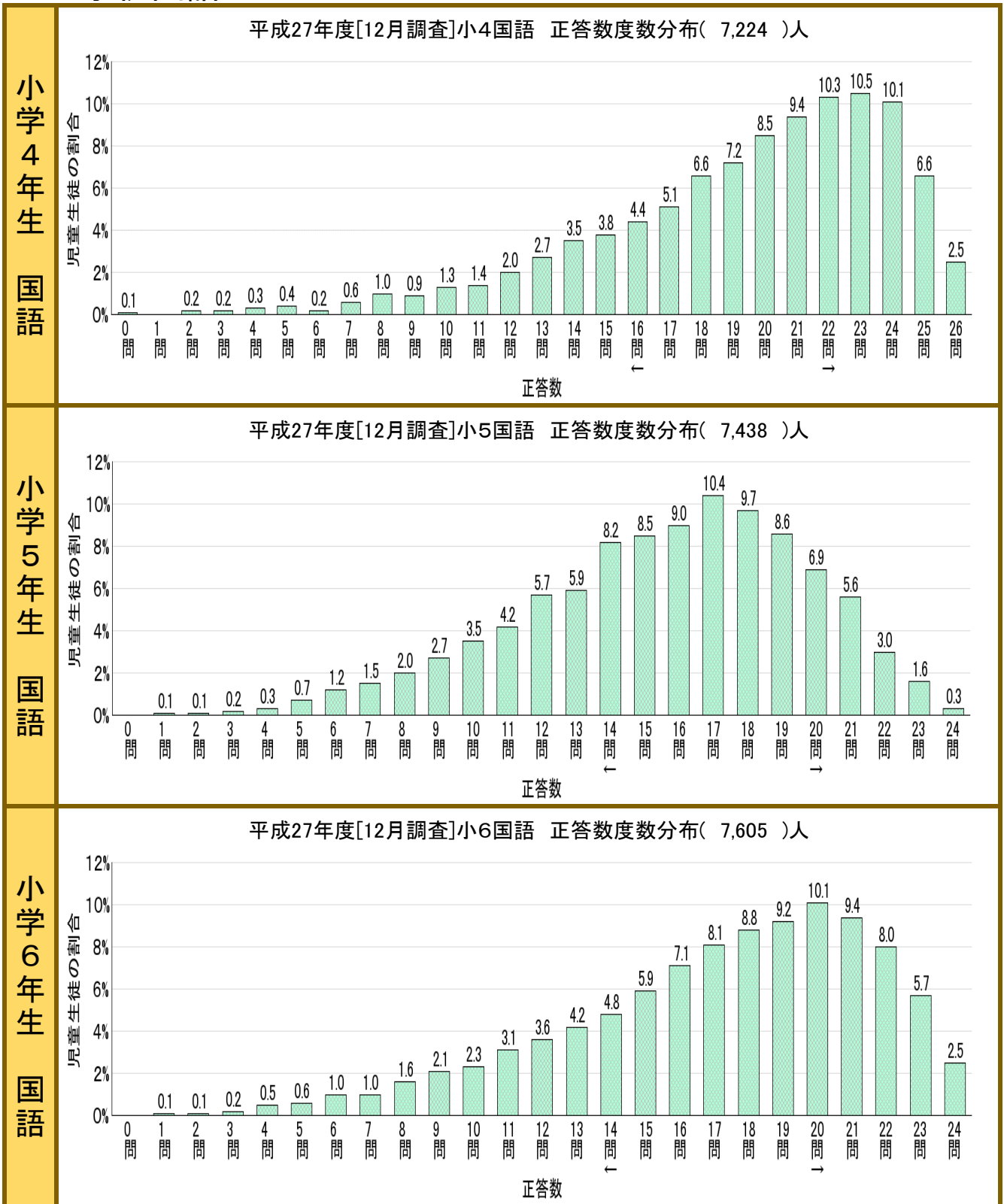
○中学校英語



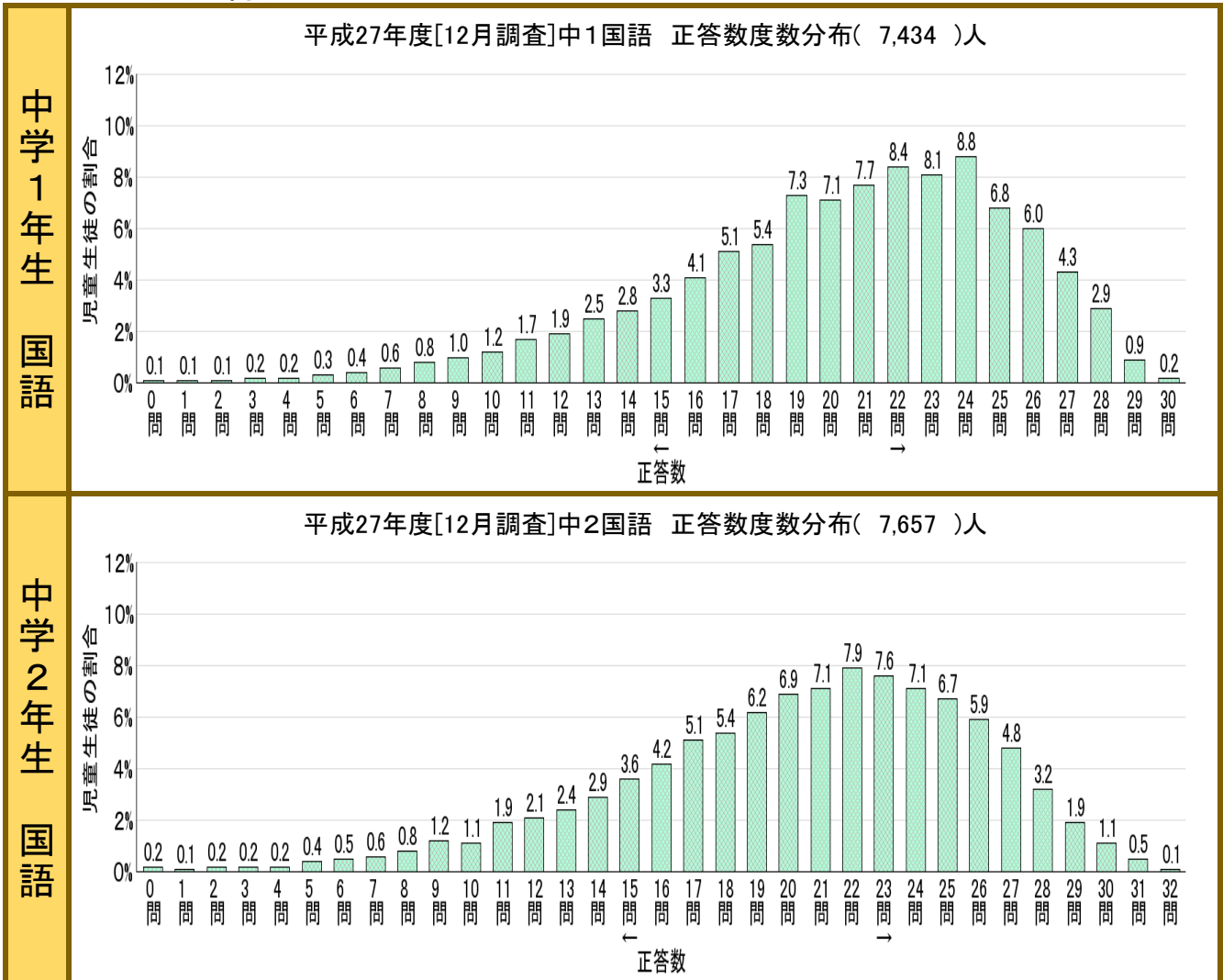
(6) 正答数度数分布

正答数度数分布の状況を示す。

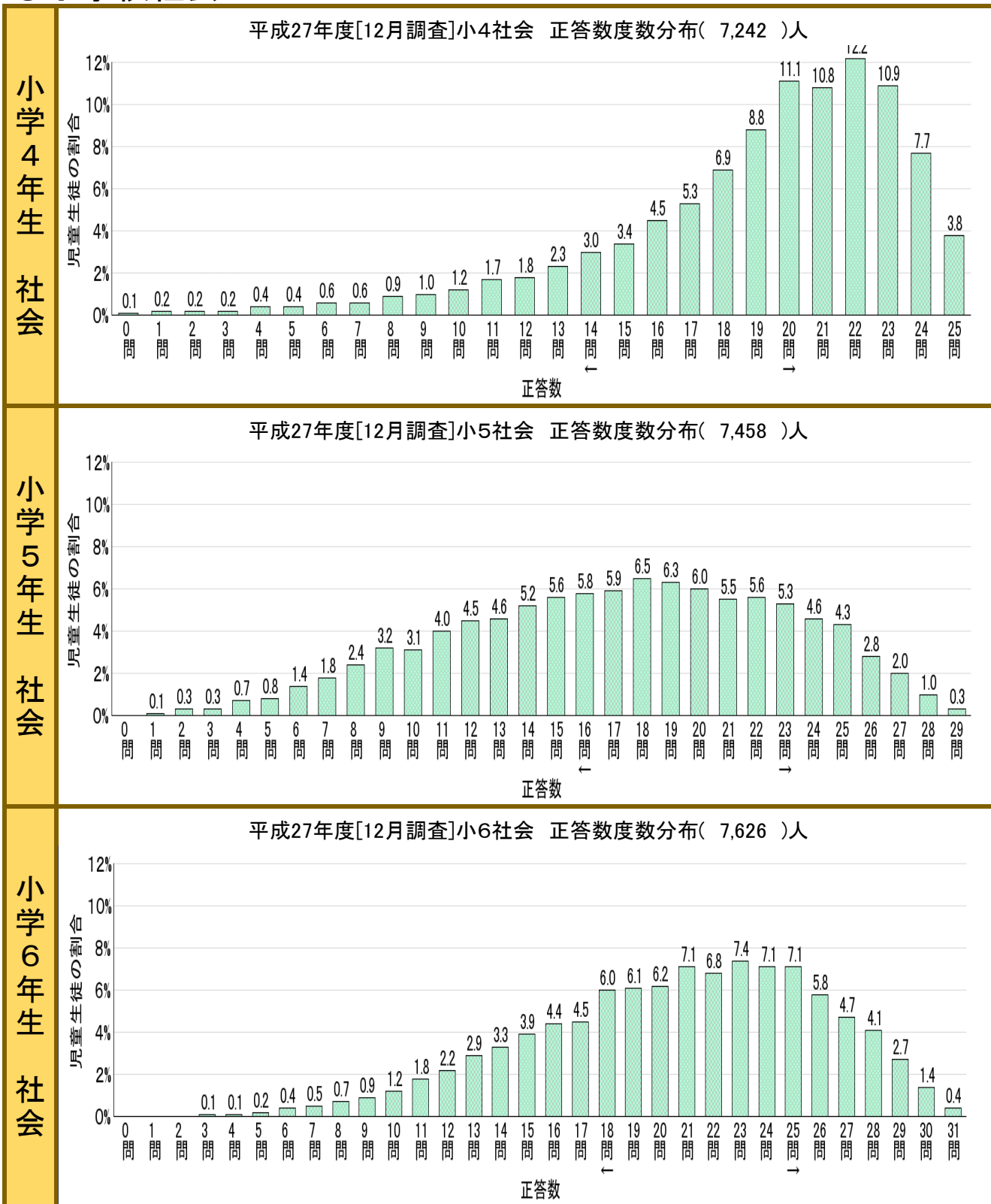
○小学校国語



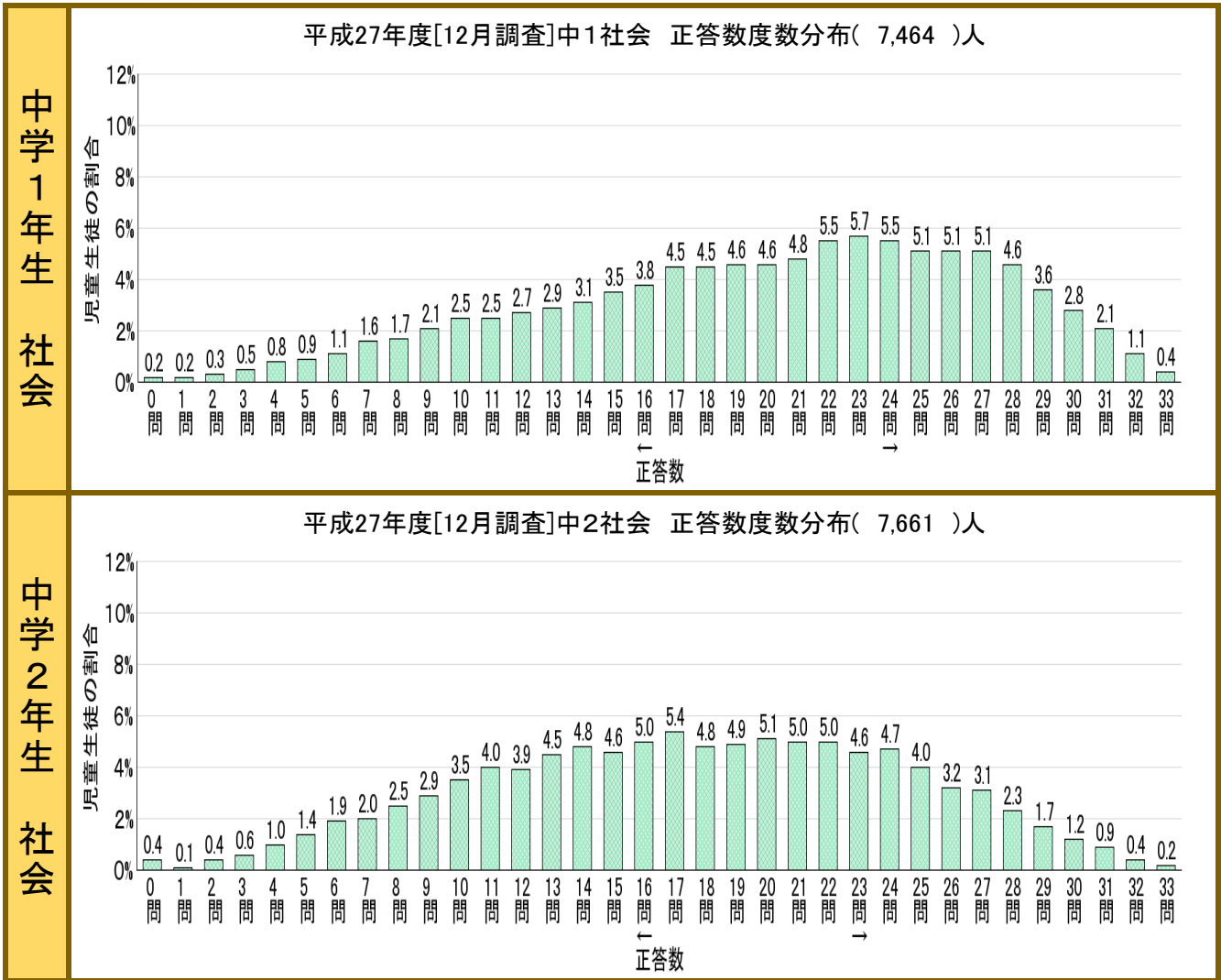
○中学校国語



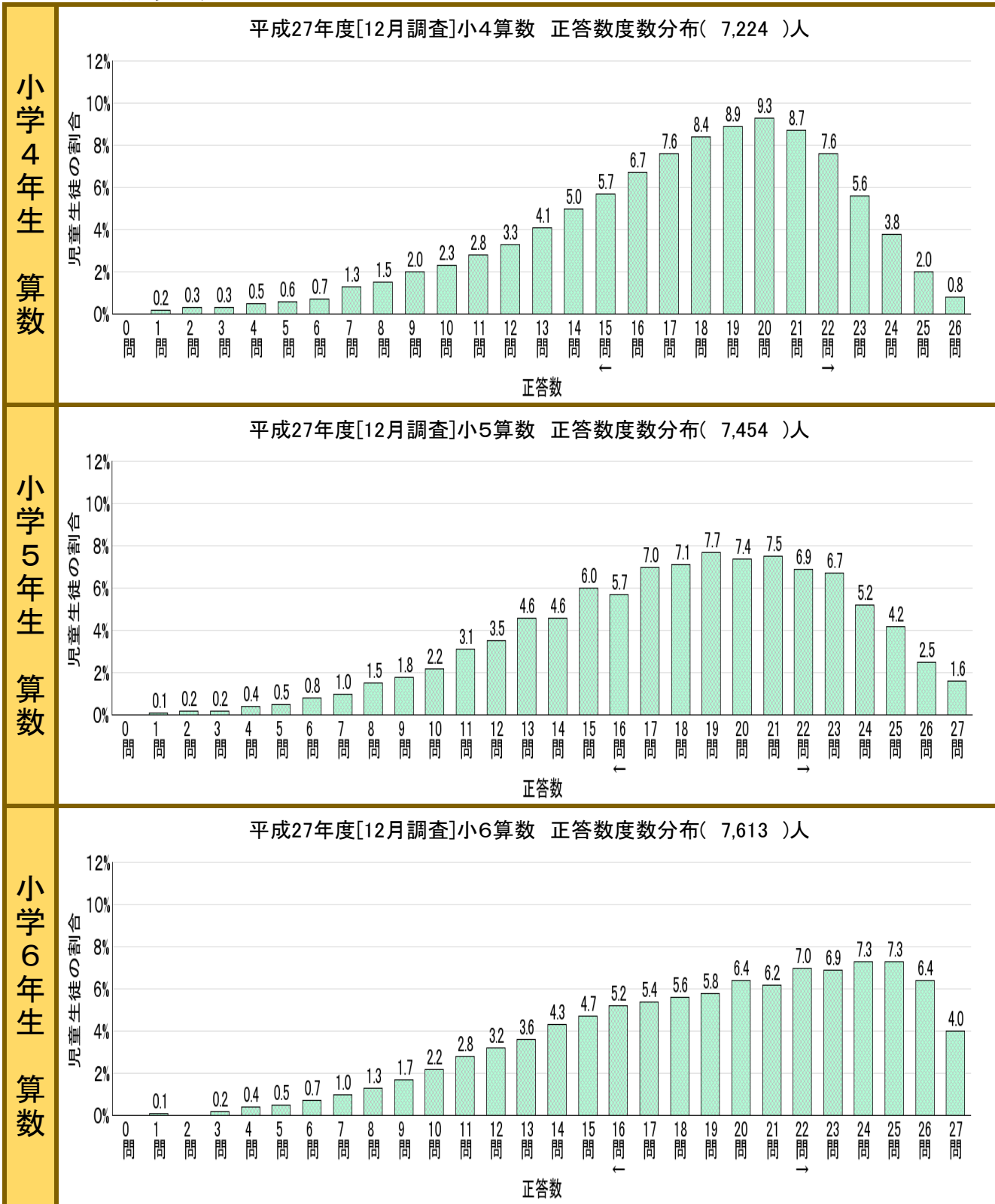
○小学校社会



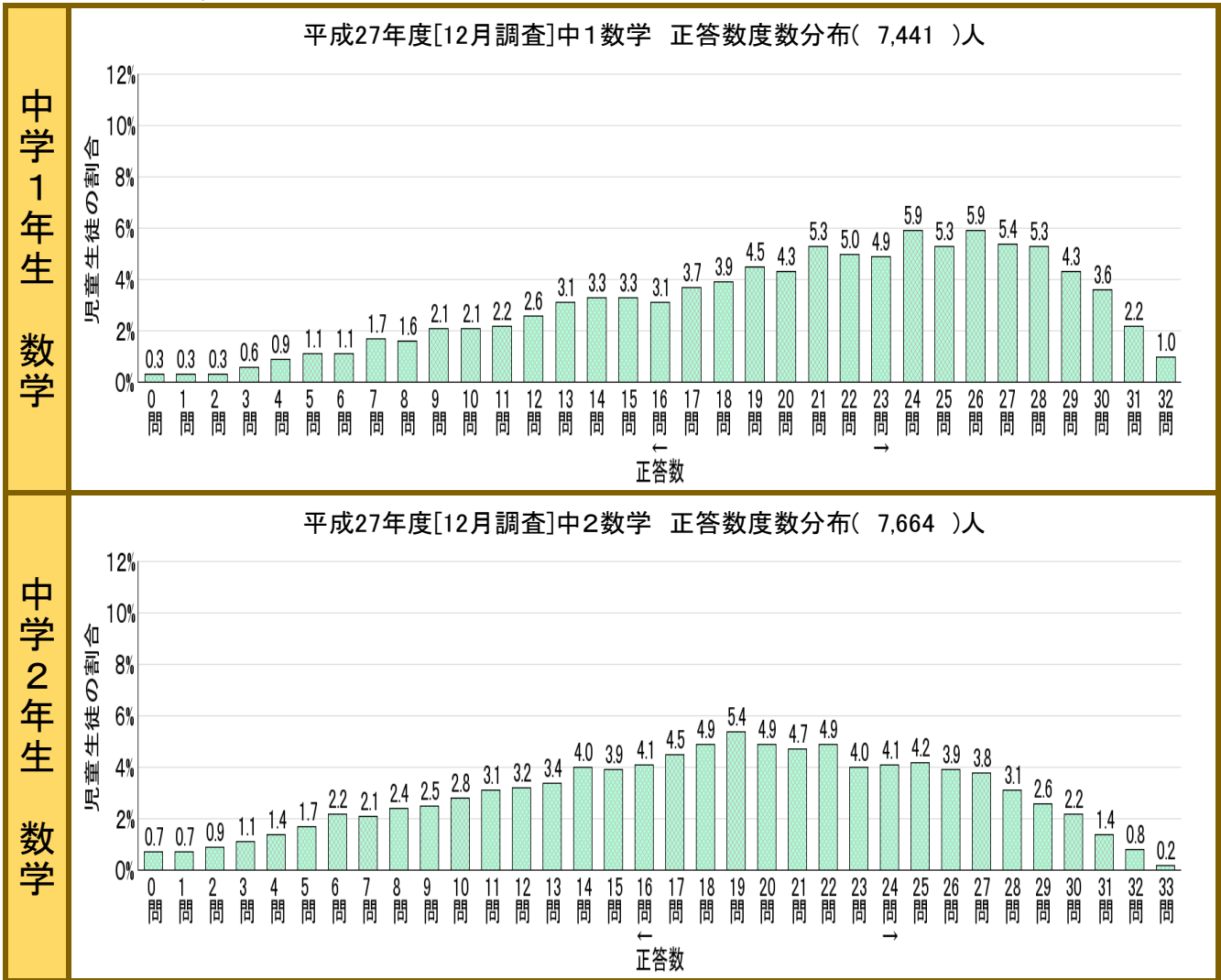
○中学校社会



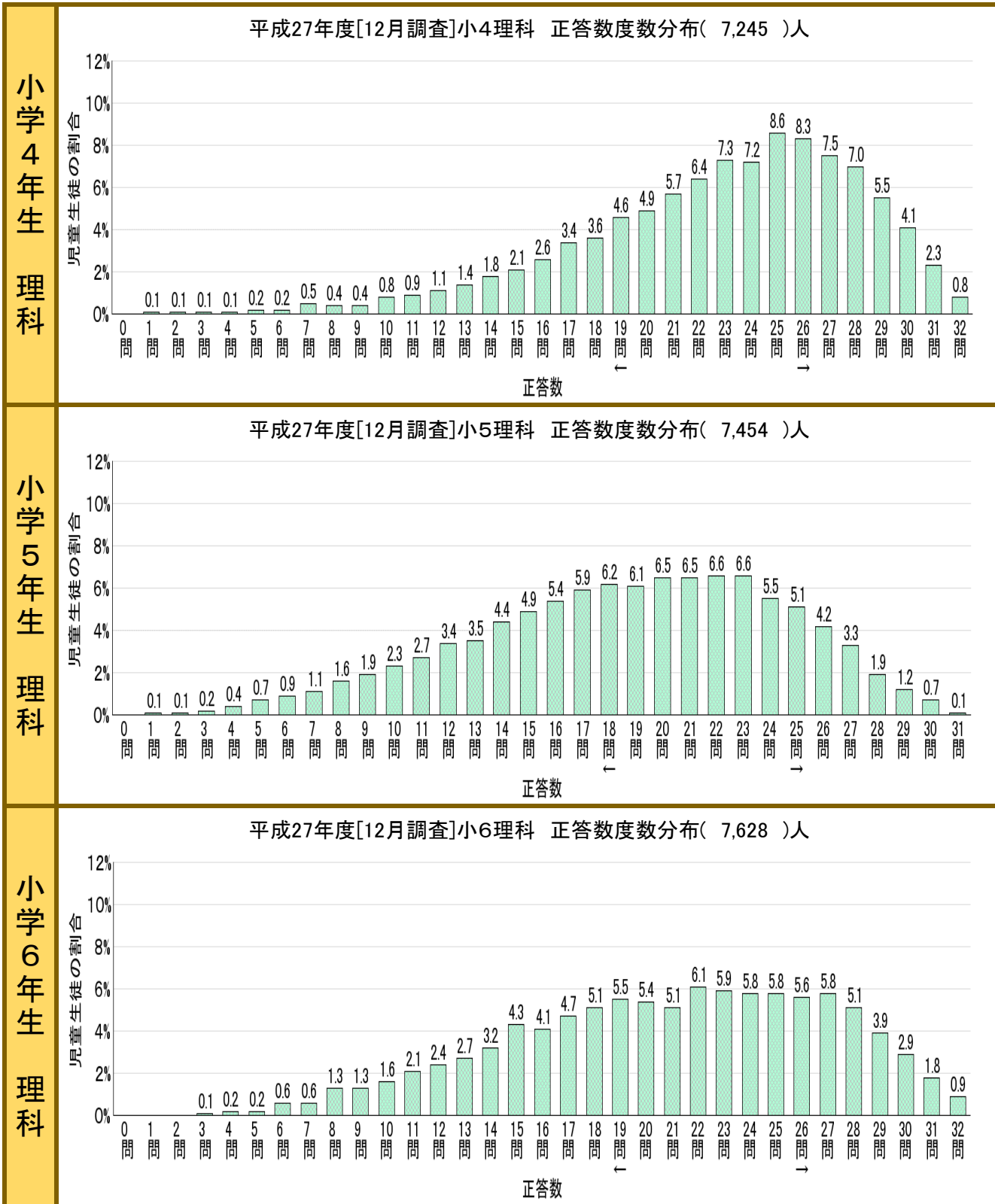
○小学校算数



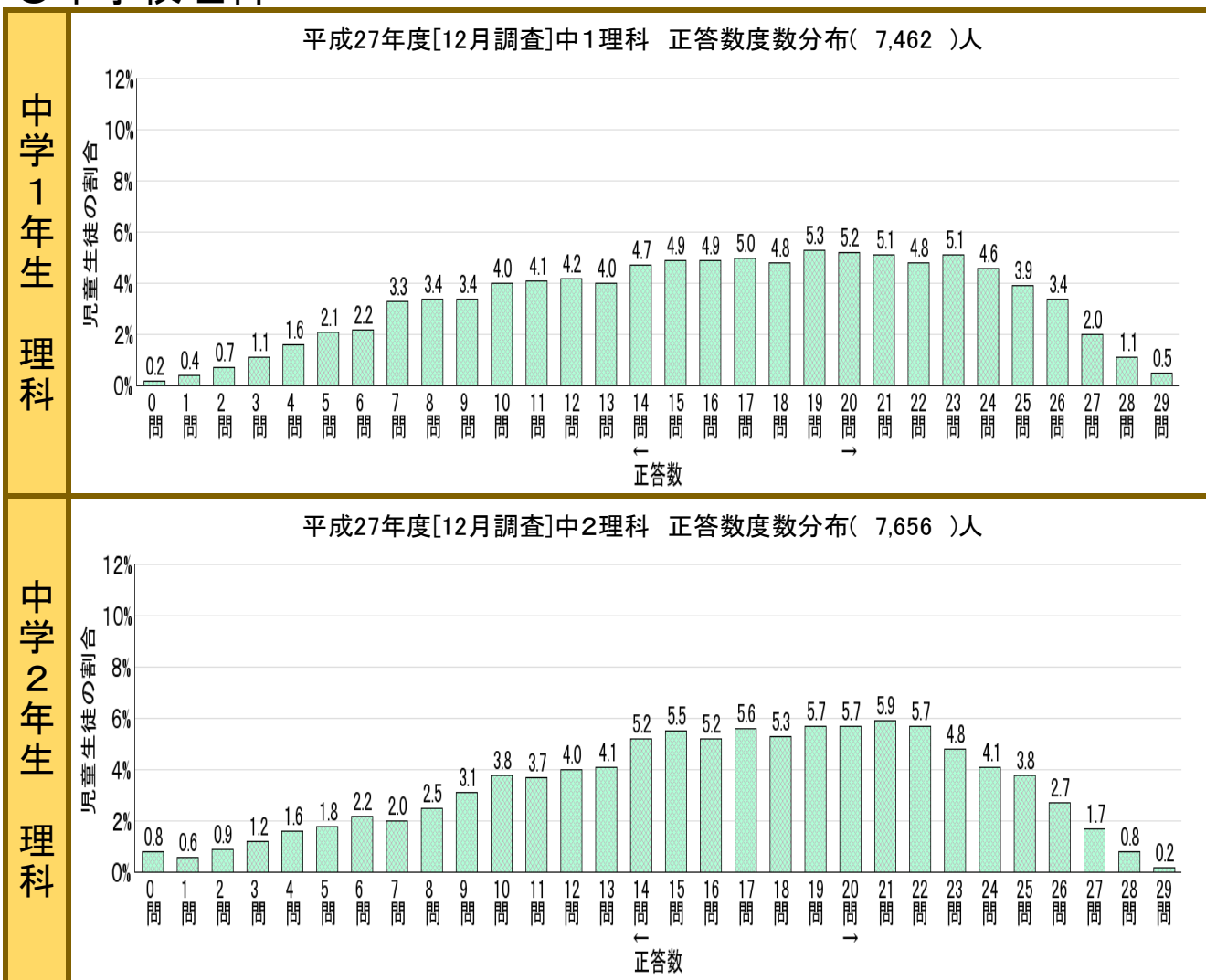
○中学校数学



○小学校理科



○中学校理科



○中学校英語

